

工事監理業務仕様書

I 業務名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事監理業務

II 履行場所 苫前郡羽幌町南6条1丁目26番地

III 総則

- 1 発注者及び受注者は、本業務請負契約の履行に当たり、国有林野事業業務請負約款によるほか、本工事監理仕様書に従いこれを履行しなければならない。
- 2 発注者は、目的とする建築工事（以下「対象工事」という。）の発注契約後に受注者の工事監理業務の履行について、指定職員を定め受注者に通知する。
なお、「指定職員」とは国有林野事業業務請負約款第9条の3に定める2名以上の監督職員の1に該当し、本契約のうち工事監理業務に対する監督を行う者とする。
- 3 指定職員は、次の各号に掲げる職務を行う。
 - (1) 対象工事の監督職員となる次号において定められる監理技術者に対する指示、承諾又は協議。
 - (2) 受注者の業務の履行のために必要な図書の作成若しくは交付又は受注者が作成したこれらの図書に対する承諾。
 - (3) 仕様書等に基づく業務の履行状況の確認。
- 4 受注者は、この仕様書に基づき監理業務を担当する職員（以下「監理担当職員」という。）を定め書面により氏名、経歴等を発注者に提出し、承諾を得なければならない。監理担当職員を変更する場合も同様とする。
- 5 監理担当職員の資格その他
 - (1) 監理担当職員は2級建築士又はこれと同等以上の資格を有し、かつ、工事の施工について高度の技術、経験能力を有する者とする。
 - (2) 監理担当職員は対象工事について、その設計意図を充分に理解し設計内容を掌握している者。
- 6 監理担当職員は指定職員の指示に従い、業務の経緯を明らかにし、かつ、業務の履行状況が確認できるように、必要な図書及び記録を整理し、請求があれば直ちに提出する。
- 7 監理担当職員は業務を処理した場合、その都度、その概要を指定職員に報告する。
- 8 発注者又は指定職員は、監理担当職員がその職務の執行につき著しく不適当と認められる時は、受注者に対して、その理由を明示した書面により必要な措置を取るべきことを求めることができる。
- 9 発注者は、対象工事請負契約の変更を行った場合、若しくは請負者に対してこの業務に関連する内容の指示を与えたときは、遅滞なく受注者にその内容を通知する。
- 10 この業務に関し、受注者から発注者に提出する書類は、発注者の指定するものを除き、

指定職員を経由しなければならない。

- 11 この業務の実施に当たっては、工事監理仕様書のほか国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事監理業務委託共通仕様書」により実施する。

IV 業務内容

監理担当職員は、対象工事の工事請負契約書及び仕様書、設計図、その他の設計図書（以下「設計図書」という。）に示された設計意図を実現させ、かつ、設計図書に基づいた施工をするために指定職員に協力し、以下に掲げる業務を行う。

- 1 工程管理、品質管理及び出来形管理の事前検討
- 2 対象工事の請負者に対して行う必要な指示、承諾又は協議について事前の検討
- 3 工事に関する関係諸機関との連絡調整及び協議
- 4 関連する2以上の工事における工程等の検討
- 5 設計意図を請負者に正確に伝えるために必要な打ち合わせ及び図面等の作成
- 6 設計図書に基づいて請負者が作成する各種施工図、材料、仕上見本及び機械器具等に設計意図が正確に反映されているか否かの検討
- 7 工事の内容に変更等の必要があると認められる場合、その理由及び事項等の指定職員への報告
- 8 設計変更の必要が生じた場合は、指定職員及び設計業務担当者と協議し、設計変更図書の作成及び工事費の積算
- 9 契約図書に基づき請負者から指定職員に提出される書類等の整理、確認
- 10 管轄する建築主事への建築計画通知の届出
- 11 関係官庁への手続きへの協力
なお、計画申請手続きにあたっては、最新様式を使用すること。
- 12 対象工事の検査及び引き渡しに対する協力
- 13 各種統計資料の作成等、対象工事に関する照会に対する協力
- 14 監理対象工事の設計図の総括リストの作成及び、それに基づく設計原図の整理

V 貸与品

この業務を行うに必要な業務資料は、貸与又は閲覧することができる。貸与されたものは業務完了後、速やかに返却する。

監理業務の対象工事の概要

I 対象工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

II 敷地の概要

- | | |
|--------|------------------------|
| 1 所在地 | 苦前郡羽幌町南 6 条 1 丁目 26 番地 |
| 2 敷地面積 | 400m ² |
| 3 用途地域 | 第 1 種住居地域 |
| 4 防火地域 | 指定なし 法第 22 条区域：指定あり |

III 建築物の概要（工事内容）

- 1 事務所庁舎・車庫・物置の新築工事（木造〔CLT 含む〕平屋建：床面積 57 m²）
- 2 現庁舎等解体（事務所・宿舎〔木造平屋建：面積 267 m²〕、車庫〔鉄骨平屋：延面積 16 m²〕、物置 2 棟〔木造平屋：面積 28 m²〕）
- 3 車庫移設〔鉄骨平屋：延面積 16 m²〕）

様式第1号（第3条）

見 積 書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官

北海道森林管理局長 関口 高士 殿

（見積人）

住 所

商号又は名称

代表者氏名

（代理人）

氏 名

円

ただし、「留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事監理業務」の代金

上記のとおり、見積心得及び見積依頼書記載事項を承知の上、見積します。

（注意事項）

- 1 金額は円単位とし、アラビア数字をもって明記すること。
- 2 用紙の寸法は、日本工業規格A列4番とし、縦長に使用すること。

様式第2号（第3条）

委任状

代理人氏名

上記の者を私の代理人と定め、下記の権限を委任します。

記

1 見積年月日 令和 年 月 日

2 件名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事監理業務

3 見積書提出に関する一切の件

令和 年 月 日

住 所

商号又は名称

代表者氏名

支出負担行為担当官

北海道森林管理局長

関口 高士 殿

様式第3号（第3条）

暴力団排除に関する誓約事項

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、下記1及び2のいずれにも該当せず、また、将来においても該当しないことを誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなつても、異議は一切申し立てません。

また、貴省の求めに応じ、当方の役員名簿（有価証券報告書に記載のもの。ただし、有価証券報告書を作成していない場合は、役職名、氏名及び生年月日の一覧表）を警察に提供することについて同意します。

記

1 契約の相手方として不適当な者

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを利用するなどしているとき
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

2 契約の相手方として不適当な行為をする者

- (1) 暴力的な要求行為を行う者
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
- (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
- (4) 偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者
- (5) その他前各号に準ずる行為を行う者

上記事項について、見積書の提出をもって誓約します。

同種の業務の実績(例)

商号又は名称： ○○設計事務所

所 在 地： 北海道○○市○○条○○丁目

項目	番号	1	
業務 名 称 等	業務名	○○○庁舎新築工事監理業務	
	発注機関名		
	履行場所	北海道○○市○○町字○○	
	契約金額		
	履行期限	平成 年 月～平成 年 月	
業務 の 概 要 等	業務の内容		
	業務の履行条件その他		

(備考) 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

2 公告において明示した参加資格が的確に判断できる具体的項目（（例）を参考として、当該業務に則した項目）を設定すること。

3 業務実績が複数以上を必要とする場合は、右欄を追加して記載すること。

4 公告において明示した資格が確認できる契約書等の写しを添付すること。

配置予定の技術者の状況（例）

項目	名 称	工事監理業務		
会 社 名				
技 術 者 名				
最 終 学 歴				
法 令 に よ る 資 格	1級建築士等 (取得年月日、登録番号)			
業 務 経 験 の 概 要	業 務 名	○○新築工事監理業務		
	発 注 機 関 名			
	業 務 場 所			
	契 約 金 額			
	履 行 期 限			
	従 事 役 職	工事監理者		
	業 務 内 容	○○新築工事（延べ床面積○○m ² ）の工事監理		

（備考）1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

2 公告において明示した参加資格が判断できる必要最小限の具体的な項目（（例）を参考として、当該業務に則した項目）を設定すること。

3 公告において明示した資格が確認できる資格・受講証明、契約書及び設計図書等（建物の構造・面積の確認できるもの及び平面図・立面図・矩計図の写）の写しを添付すること。

業務請負契約書（案）

1 業務名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事監理業務

2 履行期間 令和 年 月 日から（契約日の翌日）
令和8年 9 月 17 日まで（ただし、留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事の完成検査終了の日までとする。）

3 請負代金額 金 円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円)

上記の業務について、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び北海道森林管理局ホームページ上に掲載している国有林野事業業務請負契約約款（本業務の公告日現在）によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

また、受注者が共同体を結成している場合には、受注者は、別紙「共同体協定書」により契約書記載の業務を共同連帶して実施する。

本契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有する。

令和8年 月 日

発注者 (住所) 北海道札幌市中央区宮の森3条7丁目70番
支出負担行為担当官
(氏名) 北海道森林管理局長 関口 高士 ㊞

受注者 (住所)

(氏名)

㊞

留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事監理業務 内訳書

区分	項目	数量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
監理業務委託等	直接人件費	1	式			
	諸経費	1	式			
	技術料等経費	1	式			
	特別経費	1	式			
	計					
消費税相当額						
合 計						

令和 7 年度

設 計 書

工 事 名 称 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

課長	係長	担当者

北 海 道 森 林 管 理 局

工事内容説明書

1. 工事名称 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

2. 施工場所 北海道苦前郡羽幌町南6条1丁目26番地の内

3. 工事請負費 金 円也

内訳

工事価格 金 円也

消費税等相当額 金 円也

4. しゅん功期限 契約書に示す着手の日から 令和8年9月17日 まで

5. 工事規模

- ・事務所新築 木造平屋 56.93m²
- ・事務所+住宅解体 木造平屋 267.30m²
- ・3号車庫解体 S造平屋 15.84m²
- ・1号物置解体 木造平屋 17.29m²
- ・3号物置解体 木造平屋 10.86m²
- ・4号車庫移設 S造平屋 16.22m²

直 接 工 事 費 種目別内訳

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
I 事務所新築工事 建築工事	1	式		
電気設備工事	1	式		
機械設備工事	1	式		
小 計				
II 解体・移設工事	1	式		
計				

直 接 工 事 費 科目別内訳

直 接 工 事 費 中科目別内訳

事務所					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 頓	備 考
仮設工事		1	式		
計					
土工事		1	式		
計					
地業工事		1	式		
計					
鉄筋工事		1	式		
計					
型枠工事		1	式		
計					
コンクリート工事		1	式		
計					
防水工事		1	式		
計					
木工事		1	式		
計					
屋根工事		1	式		
計					
外壁工事		1	式		
計					
金属工事		1	式		

直 接 工 事 費 中科目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

事務所		仮設工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 領	備 考
遣方	小規模	65.2	m ²			
墨出し	小規模 S造 地上階	56.9	m ²			
養生	小規模 S造 地上階	56.9	m ²			
整理清掃跡片付け	小規模 S造 地上階	56.9	m ²			
柱組本足場	手すり先行方式 高さ12m未満 建柱 900*1700 2ヶ月	169	m ²			
安全手摺	手すり先行方式 柱組本足場 2ヶ月	41.3	m			
内部足場	階高4.0m以3 脚立足場 1ヶ月	56.9	m ²			
仮設資材運搬	柱組本足場 手すり先行方式 建柱幅900(二枚布)	169	m ²			
仮設資材運搬	安全手摺 手すり先行方式 柱組本足場用	41.3	m			
仮設資材運搬	内部仕上足場 脚立足場 平屋建	56.9	m ²			
計						

直 接 工 事 費 細目別内訳

土工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 頓	備 考
すきとり	積み込み共 H=300程度	6.4	m3			
根切り	小規模土工 つぼ堀・布堀	65.4	m3			
床付け	小規模土工 つぼ堀・布堀	90.0	m2			
埋戻し (B種)	小規模土工 発生土	48.1	m3			
盛土 (B種)	発生土	8.8	m3			
発生土積込み	BH0.45m3	23.7	m3			
発生土運搬	BH0.45m3 10tDT DID区間有り 12km以下	23.7	m3			
捨土整理	機械 3tブルドーザー	23.7	m3			
土工機械運搬	根切り、埋戻し 小規模土工	1.0	往復			
計						

直 接 工 事 費 細目別内訳

事務所		木工事			
名 称	摘 要	数 量	単 価	金 頓	備 考
壁 CLT	カラマツ Mx60-5-5 150 x 1200 x 6200 1枚	1.1	m3		
屋根 CLT	カラマツ Mx60-3-3 90 x 1200 x 6200 5枚	3.3	m3		
CLT加工費	カラマツCLT 仕口・継手工場加工	4.5	m3		
針葉樹合板	スプライン用 15 x 910 x 1820	2.0	枚		
タッピングねじ	STS6.5・F85	200	本		
タッピングねじ	STS6.5・F180	200	本		
CLT柱脚金物	SS400 溶融亜鉛メッキ アンカーボルト 2-M16	2.0	組		
運賃	現場車上渡し	1.0	台		
CLT建方工事費	仮設足場 別途 クレーン 別途 吊り金物 含む	1.0	式		
法定福利		1.0	式		
諸経費		1.0	式		
建方機械	ラフテレンクレーン 4.9t吊り オペレーター付	2.0	日		
計					

直 接 工 事 費 細目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

建工具事						
事務所	名 称	摘 要	数 量	単 価	金 領	備 考
(金属製建具)						
AD-1	W=785 H=2330 アルミ片開き玄関ドア ランマ付		1	箇所		
AD-2	W=1670 H=2000 アルミ引違い框戸 腰ハネル		1	箇所		
SS-1	W=2975 H=2250 スチール 軽量バランスシャッター		1	箇所		
(樹脂製建具)						
PD-1	W=740 H=2000 樹脂製片開きドア		1	箇所		
PW-1	W=1650 H=1100 樹脂製引違い窓		1	箇所		
PW-2	W=1650 H=500 樹脂製引違い窓		1	箇所		
PW-3	W=740 H=500 樹脂製横辺り出し窓		4	箇所		
PW-4	W=740 H=900 樹脂製横辺り出し窓		1	箇所		
(木製建具)						
WD-1	W=700 H=2000 木製片開きドア 化粧合板		1	箇所		
WD-2	W=1600 H=2000 木製片開きドア 化粧合板		1	箇所		
WD-3	W=600 H=2000 木製片開きドア 化粧合板		3	箇所		
木製建具ガラス	型板ガラス t=4 ガラス清掃共		1.5	m2		
計					0	

直 接 工 事 費 細目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

事務所	内装工事					
名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
床 複合フローリング	t=12 かば 直貼	22.1	m2			
床 複層ビニル床シート	t=2.0 無地 熱溶接工法	8.1	m2			
壁 ビニルクロス	ホーポー面 素地B種 一般部 普及品 準不燃 F☆☆☆☆	94.2	m2			
壁 石膏ボード GB-R	t=12.5 不燃 木下地 継目処理共	52.3	m2			
壁 石膏ボード GB-S	t=12.5 不燃 木下地 継目処理共	41.9	m2			
壁 石膏ボード GB-F	t=12.5 不燃 木下地 突付け	61.7	m2			
壁 グラスウール	t=100 24kg/m³ 裸パネル	74.1	m2			
天井 石膏ボード GB-R	t=9.5 準不燃 突付け	25.0	m2			
天井 化粧石膏ボード GB-D	t=9.5 準不燃 突付け トライペーン	8.1	m2			
天井 防湿フィルム	ポリエチレンフィルム t=0.15	18.7	m2			
天井 グラスファイバー	アロイング工法 18kg t=300	39.0	m2			
天井 ガラマツ3層パネル	t=24	3.6	m			
天井 廻縁	塩ビ製	78.9	m			
倉庫棚板	構造用合板 t=12 特類 F☆☆☆☆ 2級 1800x900	7.6	m2			
計						

直 接 工 事 費 細目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

電気設備工事		電灯幹線				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 領	備 考
合成樹脂製可とう 電線管(PF単層)	隠べい・埋込配管 16mm	6.0	m			
合成樹脂製可とう 電線管(PF単層)	露出配管 16mm	2.0	m			
合成樹脂製可とう 電線管(PF単層)	隠べい・埋込配管 28mm	12.0	m			
600V耐燃性ボリエチレン 絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	8.0	m			
600V耐燃性ボリエチレン 絶縁電線(EM-IE) (PF管内)	5.5mm2	9.0	m			
EM-CETケーブル 木造サト'ル・木造ステープル	14mm2	9.0	m			
EM-CETケーブル	14mm2 FEP内(PF・CD)	10.0	m			
引込開閉器箱	屋外型 MCB3P50AF	1	面			
電灯分電盤	屋内型 鋼板製 ELB3P50A 14回路	1	面			
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	14 φ × 1.5m	1	か所			
接地極埋設標	黄銅製 管理者名刻印(腐食加工)	1	枚			
屋外入線かご	防雨入線かご	1	個			
腕金	75×75×3.2×1800	1	本			
計						

直 接 工 事 費 細目別内訳

電気設備工事							電灯分岐
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 領		備 考
合成樹脂製可とう 電線管(PF単層)	隠べい・埋込配管 16mm	15.0	m				
合成樹脂製可とう 電線管(PF単層)	隠べい・埋込配管 22mm	27.0	m				
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm-2C 木造サドル・木造ステーブル	47.0	m				
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm-2C FEP内(PF・CD)	13.0	m				
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm-3C 木造サドル・木造ステーブル	47.0	m				
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm-3C FEP内(PF・CD)	25.0	m				
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm-3C 木造サドル・木造ステーブル	10.0	m				
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm-3C FEP内(PF・CD)	3.0	m				
VVケーブル用 ショットボックス	大 透明カバー付	10	個				
合成樹脂製 スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	8	個				
タングラスイッチ (金属プレート付)	1P15A×1 ネーム無	2	個				
タングラスイッチ (金属プレート付)	1P15A×3 ネーム付	1	個				
タングラスイッチ (金属プレート付)	3W15A×1 ネーム無	2	個				
タングラスイッチ (金属プレート付)	3W15A×2 ネーム無	1	個				
タングラスイッチ (金属プレート付)	1P PL(ONヒューズ0.5A)×1 ネーム無	1	個				
タングラスイッチ (金属プレート付)	1P15A×1 PL(ONヒューズ0.5A)×1 ネーム無	2	個				
人感センサー	親機 8A	2	個				
LED照明器具	A LSS9-4-23-LN	1	台				
LED照明器具	B LSS9-2-15-LN	3	台				
LED照明器具	C LSS1-4-30-LN	2	台				
LED照明器具	D LSS9-4-48-LN	4	台				
照明器具 SP-1	棚下灯 昼白色 FL15W×1灯相当	1	台				
照明器具 SP-2	ダウントライト 昼白色 SB型 IL60W×1灯相当	3	台				

直 接 工 事 費 細目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

電気設備工事				コンセント分岐		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 領	備 考
合成樹脂製可とう 電線管(PF単層)	隠べい・埋込配管 16mm	33.0	m			
合成樹脂製可とう 電線管(PF単層)	隠べい・埋込配管 22mm	60.0	m			
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm-2C 木造サドル・木造ステーブル	24.0	m			
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm-2C FEP内(PF・CD)	54.0	m			
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm-3C 木造サドル・木造ステーブル	46.0	m			
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm-3C FEP内(PF・CD)	53.0	m			
VVケーブル用 ショットボックス	大 透明カバー付	6	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 浅型 D44	26	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 深型 D54	2	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形 2P15Ax1 125V	1	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形 2P15Ax2 125V	14	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形 2P15Ax1 125V 接地極 接地端子付 一体形	2	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形 2P15Ax2 125V 接地極×2 接地端子×1 一体形	1	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形 2P15Ax1 125V 接地極付	2	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形 2P15Ax2 125V 接地極×2付 一体形	2	個			
防水コンセント	2P15A×2 125V 抜止 (JIS防水)	2	個			
アップコンセント	アルミダッシュボックス製 2P15A×1 1口アース付 丸型 ボックス用	2	個			
フラッシュプレート	ハトメ 金属プレート	2	個			
計						

直 接 工 事 費 細目別内訳

電気設備工事			構内交換設備			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 領	備 考
合成樹脂製可とう 電線管(PF単層)	隠べい・埋込配管 16mm	13.0	m			
合成樹脂製可とう 電線管(PF単層)	隠べい・埋込配管 28mm	11.0	m			
導入線(PF管内)	導入線(PF管内)	24.0	m			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 浅型 D44	1	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 深型 D54	2	個			
ラッシュブレット (金属製)	角型 ハトメ	1	個			
ローテンションアウトレット	電話用	2	個			
屋外入線カバー	防雨入線カバー	1	個			
機器収納箱	TV-T(露出形)相当 (500×500×120)	1	個			
計						

直 接 工 事 費 細目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

[庁舎・宿舎]		機械設備工事		暖房設備		
名 称	摘 要	数 量	単 価	金 領	備 考	
温風暖房機	FF式 暖房能力7.0kw 給排気2m延長セット共	1	組			
灯油タンク	市販品 490L	1	台			
電気ハネルヒーター	壁掛型0.5kw	2	台			
灯油コック	床埋型 8φ	1	個			
消火器	ABC10型	1	本			
消火器スタンド	樹脂製 10型1本用 8φ	1	個			
被覆銅管	埋設 8φ	5.3	m			
土工事	根切 人力	1.1	m³			
土工事	埋戻 人力	1.1	m³			
計						

直 接 工 事 費 細目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

事務所	機械設備工事	換気設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 頤	備 考
天井換気扇	樹脂製 100 φ × 80 m³/h	2	台			
天井換気扇	金属製 150 φ × 150 m³/h	1	台			
空調換気扇	壁付 寒冷地仕様 70 m³/h 専用フード共	1	台			
深型セルフード	SUS製 100 φ	2	個			
深型セルフード	SUS製 150 φ	1	個			
スパイラルダクト	100 φ	1.6	m			
スパイラルダクト	150 φ	0.8	m			
防露工事	GW25t+アルミガラスクロス 100 φ	1.6	m			
防露工事	RW25t+アルミガラスクロス 150 φ	0.8	m			
計						

直 接 工 事 費 細目別内訳

事務所		機械設備工事		給水設備		
名 称	摘 要	数 量	単 価	金 領	備 考	
サドル分水栓	50×20	1	個			
隔測式量水器	13 φ (検針盤共)	1	組			
止水弁	20A	1	個			
量水器用筐	MC-1 (750H)	1	組			
止水栓用筐		1	組			
水抜栓	20×1500H	1	本			
仕切弁	管端コア 15A 10K	1	個			
散水栓	F12-13	2	個			
不凍水栓柱	13×1800H	1	本			
伸縮散水栓	埋設 20 φ	1	本			
散水栓ボックス	B3-B-0	1	個			
ポリエチレン2層管	埋設 20 φ	30.6	m			
埋設標示テープ	ダブル	30.6	m			
水道用塗ビライニング鋼管 (VB)	屋内一般 20A	10.4	m			
防露工事	パイプガード (直管) 20 φ	10.4	m			
防露工事	パイプガード (エルボ・チース) 20 φ	12	個			
自動吸気弁	20A	1	個			
土工事	根切 BH0.28 m ³	19.9	m ³			
土工事	埋戻 BH0.28 m ³	15.3	m ³			
土工事	山砂	4.6	m ³			
土工事	残土処分(場内敷均し)	4.6	m ³			
配管洗浄費	20A	10.4	m			
アスファルト舗装 とりこわし	集積、積込み共	1.1	m ²			

直 接 工 事 費 細目別内訳

事務所		機械設備工事		給水設備	
名 称	摘 要	数 量	単位		
アスファルト舗装	A-8-25 細粒、クラッシャン	1.1	m ²		
クラッシャン	車道用 再生材 t=47cm	0.8	m ²		
路盤材締固め	特に狭い場所 人力 t=47cm	0.8	m ²		
路盤材敷ならし	特に狭い場所 人力 t=47cm	0.8	m ²		
路床整正	特に狭い場所 人力	0.8	m ²		
皿形側溝 とりこわし	W500	0.6	m		
皿形側溝	W500	0.6	m		
交通誘導員	B	3	人		
水道申請料		1	式		
計					

直 接 工 事 費 細目別内訳

事務所	機械設備工事			排水設備		
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 領
排水金物	SNA-50		1	個		
プラスチック樹	150 φ × 100 φ 塩ビ蓋 90L 501～800H		1	組		
プラスチック樹	150 φ × 100 φ 塩ビ蓋 90L 801～1200H		4	組		
プラスチック樹	150 φ × 100 φ 塩ビ蓋 90Y 801～1200H		2	組		
プラスチック樹	150 φ × 100 φ 塩ビ蓋 90L 801～1200H 鋳鉄製防護蓋T8		1	組		
塩ビ樹用コンクリート板	300×300×60t		8	箇所		
硬質塩化ビニール管 (VP)	地中埋設 50 φ		8.5	m		
硬質塩化ビニール管 (VP)	地中埋設 75 φ		3.4	m		
硬質塩化ビニール管 (VP)	地中埋設 100 φ		5.2	m		
硬質塩化ビニール管 (VU)	地中埋設 100 φ		18.3	m		
硬質塩化ビニール管 (VP)	屋内一般 100A		4.9	m		
土工事	根切 BH0.28 m ³		35.2	m ³		
土工事	山砂		6.3	m ³		
土工事	埋戻 BH0.28 m ³		28.9	m ³		
土工事	残土処分(場内敷均し)		6.3	m ³		
スリーブ工事	紙スリーブ 100 φ × 150mm		3	か所		
スリーブ工事	紙スリーブ 125 φ × 150mm		2	か所		
スリーブ工事	紙スリーブ 150 φ × 150mm		3	か所		
計						

直 接 工 事 費 細目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

解体・移設工事						
解体・移設工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 領	備 考
事務所+住宅解体	木造平屋建 床面積 267.30m ² 基礎・水道閉止共	1.00	式			
3号車庫解体	薄板軽量形鋼造 床面積 15.84m ² 束石共	1.00	式			
1号物置解体	木造平屋建 床面積 17.92m ² 束石共	1.00	式			
3号物置解体	木造平屋建 床面積 10.86m ² 束石共	1.00	式			
積込・運搬費		1.00	式			
雑工事		1.00	式			
諸経費		1.00	式			
小計						
4号車庫移設	薄板軽量形鋼造 床面積 16.22m ² 束石共	1.00	式			
諸経費		1.00	式			
小計						
産業廃棄物処理費		1.00	式			
循環税		1.00	式			
小計						
計						

直 接 工 事 費 細目別内訳

共通仮設費 積上分						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 領	備 考
仮囲	仮囲鉄板 H=2.0m 解体工事期間 1ヶ月	57.6	m			
仮囲	仮囲鉄板 H=3.0m 解体工事期間 1ヶ月	91.8	m			
仮囲	仮囲鉄板 H=2.0m 新築工事期間 3ヶ月	41.4	m			
仮囲	仮囲鉄板 H=3.0m 新築工事期間 3ヶ月	64.8	m			
仮囲運搬	H=2.0m	99.0	m			
仮囲運搬	H=3.0m	157	m			
VOC濃度測定費	ホルムアルデヒド	1.0	個			
	VOC(トルエン、キシレン)	1.0	個			
アスベスト分析	0.1% 定量分析 (石綿6種類)	3.0	検体			
計						

直 接 工 事 費 別紙明細

外構工事		構内舗装				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 頤	備 考
構内舗装	車道用 再生グラッシャン 0-40 t=300	1	式			
すきとり	機械 H=300程度 積み込み共	86.3	m3			
発生土運搬	BH0.45m ³ 10tDT DID区間有り 12km以下	86.3	m3			
捨土整理	機械 3tフルトローラー	86.3	m3			
路床整正	500m ² 未満	287	m2			
構内砂利舗装	再生グラッシャン 0-40 t=300	287	m2			
路盤材敷き均し	500m ² 未満	287	m2			
路盤材締め固め	500m ² 未満	287	m2			
舗装機械運搬	振動ローラ	1.0	往復			
舗装機械運転	振動ローラ 排出ガス対策型 2.4~2.8t 搭乗式タンデム型	1.0	日			
計						

直 接 工 事 費 別紙明細

雨水浸透樹						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 頓	備 考
雨水浸透桿	透水性コンクリート雨水桿 600型 グレーティング蓋	1	式			
根切り	小規模土工 つぼ堀・布堀	6.5	m3			
床付け	小規模土工 つぼ堀・布堀	1.4	m2			
埋戻し (B種)	小規模土工 発生土	3.4	m3			
発生土積込み	BH0.45m3	3.1	m3			
発生土運搬	BH0.45m3 10tDT DID区間有り 12km以下	3.1	m3			
捨土整理	機械 3tフルトロッター	3.1	m3			
砂利地業	人力 割石 (置換材:洗い砂利) 留萌振興局 小平	2.0	m3			
砂地業	人力 敷砂 留萌振興局 小平	0.1	m3			
透水シート	引張強度490N/5cm以下級	1.4	m2			
浸透樹	600型	1	箇所			
鋼製グレーティング蓋	T-20 橋幅600用	1	箇所			
計						

直 接 工 事 費 別紙明細

解体・移設 内訳明細書

内訳明細書

解体・移設工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
解体工事						
事務所+住宅解体	木造平屋建 床面積267.30m ² 基礎・水道閉止共	1	式			
3号車庫	薄板軽量形鋼造 床面積15.84m ² 東石共	1	式			
1号物置	木造平屋建 床面積17.29m ² 基礎共	1	式			
3号物置	木造平屋建 床面積10.86m ² 基礎共	1	式			
積込・運搬費		1	式			
産業廃棄物処理費		1	式			
循環税		1	式			
雑工事		1	式			
諸経費		1	式			
小計						
移設工事						
4号車庫	薄板軽量形鋼造 床面積16.22m ² 東石共	1	式			
諸経費		1	式			
小計						
合計						

直 接 工 事 費 細目別内訳

解体工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
事務所+住宅解体						
	躯体コンクリートとりこわし	34.32	m3			基礎部 標準
	躯体コンクリートとりこわし	6.90	m3			土間
	鉄筋切断	39.16	m3			集積共
	外壁 羽目板 撤去	165.59	m2			
	外壁 モルタル撤去	17.68	m2			
	屋根 ガラ-鉄板 撤去	382.39	m2			下地共
	屋根 野地板 撤去	382.39	m2			
	鋼製建具 撤去	3.15	m2			枠・集積共
	ガラス 撤去	38.70	m2			集積共
	天井内装材 撤去	267.14	m2			ジブトン程度 集積共
	壁内装材 撤去	541.10	m2			石膏ボード程度 集積共
	床内装材 撤去	225.29	m2			縁甲板程度 集積共
	畳 撤去	42.00	枚			1帖物 集積共
	畳 下地板 撤去	68.04	m2			
	家具等 撤去	5.00	箇所			従物大
	流し台類 撤去	4	箇所			L=1800程度
	木造とりこわし	267.3	m2			集積・積込共
	アスベスト含有建材撤去	141.31	m2			
	とりこわし機械運搬費	1.00	往復			
	計					

積み込み運搬 細目別内訳

解体工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材処理						
	コンクリート類 集積・積込み	41.22	m3			機械
	内装材 積込み	83.72	m3			機械
発生材運搬						
	コンクリート類 タンブ [°] 10 t 機械積込 D=19.5 km 以下	0.016	m3			
	コンクリート類 タンブ [°] 10 t 機械積込 D=19.5 km 以下	41.22	m3			
	木材類 タンブ [°] 10 t 機械積込 D=9.5 km 以下	50.17	m3			
	仕上材・材料類 タンブ [°] 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	0.97	m3			ガラス・陶器類
	仕上材・材料類 タンブ [°] 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	11.29	m3			モルタル
	石膏ボード類 タンブ [°] 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	6.58	m3			
	仕上材・材料類 タンブ [°] 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	5.84	m3			グラスウール・断熱材類
	仕上材・材料類 タンブ [°] 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	37.8	m3			繊維くず
	仕上材・材料類 タンブ [°] 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	0.1	m3			廃油
	仕上材・材料類 タンブ [°] 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	0.03	m3			蛍光管
	仕上材・材料類 タンブ [°] 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	1.187	m3			金属くず（有価物）
	計					

産業廃棄物処分費 細目別内訳

解体工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 領	備 考
産業廃棄物処分費						
	有筋コンクリート	49.44	t			
	木材	27.60	t			
	モルタル・A L C	13.5	t			
	ガラス・陶器類	0.97	t			
	廃プラ	0.35	t			
	石膏ボード類	6.58	t			
	グラスウール・断熱材	0.17	t			
	繊維くず	4.5	t			
	廃油	0.09	t			
	蛍光灯	70	本			
	金属くず(有価物)	1.05	t			
	アスベスト含有建材	1.6	t			スレート・エイロックタフ
	循環税相当額	95.43	t			
	計					

雑工事 細目別内訳

解体工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 領	備 考
雑工事 細目別内訳						
	給水管止水工事	4.00	箇所			
	内外部給水管撤去	1.00	式			
	内外部排水管撤去	1.00	式			桿共
	オイルタンク 撤去	4.00	基			
	機械管路土工	60.00	m			
	運搬工（重機とも）	1.00	式			
	フラッグポール移設	1.00	基			基礎共
	計					

直 接 工 事 費 細目別内訳

積み込み運搬 細目別内訳

建築工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 領	備 考
発生材処理						
	コンクリート類 集積・積込み	0.123	m3			機械
	内装材 積込み		m3			機械
発生材運搬						
	コンクリート類 タンブ 10 t 機械積込 D= 19.5 km 以下	0.123	m3			束石
	仕上材・材料類 タンブ 10 t 機械積込 D= 60.0 km 以下	0.46	m3			金属くず（有価物）
	計					

産業廃棄物処分費 細目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

解体工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
物置解体						
1号物置解体	束石撤去	0.178	m3			基礎部 標準
	外壁 波形ボリ板 撤去	2.1	m2			
	外壁 波形鉄板 撤去	36.7	m2			
	屋根 波形鉄板 撤去	25.5	m2			
	木製建具 撤去	4.8	m2			枠・集積共
	木造とりこわし	17.29	m2			集積・積込共
	計					

積み込み運搬 細目別内訳

解体工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 領	備 考
発生材処理						
	コンクリート類 集積・積込み	0.178	m3			機械
	内装材 積込み		m3			機械
発生材運搬						
	コンクリート類 タンブ 10 t 機械積込 D=19.5 km 以下	0.178	m3			束石
	木材類 タンブ 10 t 機械積込 D=9.5 km 以下	3.302	m3			
	仕上材・材料類 タンブ 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	0.05	m3			廃プラ
	仕上材・材料類 タンブ 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	1.755	m3			金属くず（有価物）
	計					

産業廃棄物処分費 細目別内訳

直 接 工 事 費 細目別内訳

解体工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 領	備 考
物置解体						
3号物置	躯体コンクリートとりこわし	2.2	m3			基礎部 標準
	躯体コンクリートとりこわし	1.46	m3			土間
	鉄筋切断	3.48	m3			集積共
	外壁 羽目板 撤去	34.2	m2			
	屋根 カラーフレキシブル撤去	11.34	m2			下地共
	屋根 野地板 撤去	11.34	m2			
	木製建具 撤去	3.6	m2			枠・集積共
	木造とりこわし	10.86	m2			集積・積込共
	計					

積み込み運搬 細目別内訳

解体工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 領	備 考
発生材処理						
	コンクリート類 集積・積込み	3.66	m3			機械
	内装材 積込み		m3			機械
発生材運搬						
	コンクリート類 タンブ 10 t 機械積込 D=19.5 km 以下	3.66	m3			
	木材類 タンブ 10 t 機械積込 D=9.5 km 以下	2.074	m3			
	仕上材・材料類 タンブ 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	0.35	m3			金属くず（有価物）
	計					

産業廃棄物処分費 細目別内訳

留萌北部森林管理署 羽幌森林事務所新築工事



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号
カラ総合設計株式会社

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

表紙・図面リスト

図番 HV-
縮尺 図
年月日 R07

承 認

共 通

建築工事特記仕様書

I 工事名称 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

II 工事概要

- 1 工事場所 苫前郡羽幌町南6条1丁目
2 敷地面積 400.00 m²
3 工事種目 新築
4 構造・規模 庁舎:木造軽組在来工法 平屋 (建築面積) 65.21 m² / (延べ床面積) 56.93 m²

III 建築工事仕様

- 1 共通仕様 本工事は設計図書及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官房官房営繕部監修「木造建築工事標準仕様書(最新版)」(以下「木標仕」という。)による。なお、木標仕に記載されていない事項については、同じく国土交通大臣官房官房営繕部監修の各標準仕様書による。
- 2 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○の付いたものを適用する。
○印のつない場合は、※印のついたものを適用する。
○印と※のついた場合は、ともに適用する。
(3) 特記事項欄の行末に記載の()内表示番号は、木標仕の該当項目又は該当表を示す。

項目		特記事項
① 適用基準等	○公共建築工事標準仕様書 国土交通大臣官房官房営繕部監修(最新版)	
② 工事実績情報の登録	○適用する。(1.1.4)	
③ 既成工期	・〈令和 年 月 日〉(1.2.1(e))	
④ 電気保安技術者	・適用する。(1.3.3)	
⑤ 施工条件	・〈(1.3.5(b))	
⑥ 発生材の処理等	・引渡しを要するもの ・特別管理産業廃棄物 ・処理方法 ・現場において再利用を図るもの ・再資源化を図るもの(・コンクリート塊・アスファルトコンクリート塊・建設発生木材) 受入れ施設名 受入れ場所 仮置き場所	(1.3.8)

⑦ 材料の品質等

・本工事における使用木材は原則、国産材とし、支給材及び市販材とする。また、木工事、木製建具工事及び内・外装工事に使用する木材は、間伐材、合法性・持続可能性が証明されたものとする。なお、数量・材質については、数量調書等を作成し監督員に提出する。(1.4.2(c))

数量調書等を作成し監督員に提出する。

⑧ 特別な材料

・木標仕に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定する工法とする。

⑨ 技能士	
・適用する技能士の職種とその作業の種類は次による。	(1.5.2)
技能検定の種類	作業の種類
○建築大工	大工工事作業
○とび	とび作業
○鉄筋施工	鉄筋組立て作業
○型枠施工	型枠工事作業
・かわらぶき	かわらぶき作業
○建築板金	内外装板金作業
・スレート施工	石綿スレート工事作業
○左官	左官作業
○塗装	建築塗装作業
○表層	壁装作業
・内装仕上げ施工	カーペット系床仕上げ工事施工
○内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事施工
○内装仕上げ施工	天井ボード仕上げ工事施工

⑩ 完成時の提出図書

○完成図 (1.7.1(a)(1))
○施工工法計画書 (1.7.2)(1.7.3)
○保全に関する資料の提出部数(※1部・()部) (1.7.1(a)(2))
○使用した木材・木材製品において、間伐材、合法性・持続可能性を証明する書類 (1.4.2(g))
・()

⑪ 完成図

○種類、記入内容 (1.7.2)(表1.7.1)

※木標仕表1.7.1による。

・次による
種類 | 記入内容
() | ()
() | ()
() | ()
() | ()

完成図の作成方法及び原図のサイズ
※木標仕1.7.2(b)(1)による。

備考

⑪ 完成写真	・次のものを原板とともに監督職員に提出する。 分類 規格 撮影個数 部数 原板の大きさ(mm) ・モノクローム キャビネ版 ()個所 ()部 100*125以上 ・カラーフィルム キャビネ版 ()個所 ()部 100*125以上 ○カラー キャビネ版 ()個所 ()部 100*125以上 ・() ()個所 ()部 100*125以上 ・カラースライド () ()個所 ()部 24*36以上	⑨ コンクリート	○設計基準強度(※21N/mm ² ・()) ○レディーミックスコンクリートの類別(※I類・II類) ○コンクリート部材の位置及び断面寸法の許容差(※木共表3.3.7による。・()) ○普通コンクリートの材料(※表3.3.7による。・()) ○混和材料(・()AE減水剤 標準型 I種) ・圧縮強度試験 JIS A1118 ○4週 ○スリーブ材料(・())
⑬ 設備工事との取合い	・施工範囲 ○図示された貫通孔、開口部の型枠及び補強筋 ○図示された壁・天井の仕上げ材及び下地材の切込み並びに下地材の補強 ・駆動装置が電動による建具類の虹吸線及びスイッチ ・自閉鎖装置取付け個所の切込み及び補強 ・()	⑩ 型枠	○設計基準強度及びスランプ(・木標仕3.3.6(f)による。・()) ○適用箇所(※捨コンクリート・図示) ○設計基準強度及びスランプ(・木標仕3.3.6(f)による。・())
⑭ 設計GL	・設計GL(○図示・())	⑪ 無筋コンクリート	○適用箇所(※捨コンクリート・図示) ○設計基準強度及びスランプ(・木標仕3.3.6(f)による。・())
① 監督職員事務所(仮森林事務所)	○設ける 規模(25m ²)程度 仕上げの程度(便所・流し台 (給排水・湯沸器・換気扇・エアコン (コンセント・照明器具	② 仮設工事	(2.3.1(a)(b)) 12 荷重等が軽易な場合の土・地業・基礎工事 ・適用箇所(・土工事・地業工事・基礎工事) ・砂利地業(・(i)・(ii)・(iii)) ・床下防湿(・ベタ基礎・(i)・(ii)) ・基礎工事 ・基礎の位置(・())・図示 ・基礎の構造(・(i)・(ii)・(iii)) ・布基礎の地面からの立上り(・())mm ・布基礎の立上り厚さ、底盤の厚さ及び幅(・())mm ・布基礎の根入の深さ(・())mm ・ベタ基礎の根入の深さ、底盤の厚さ(・())mm ・底盤の補強筋(・())・図示 ・杭基礎構造(・())・図示 ・腰壁(・())・図示 ・鉄筋コンクリート腰壁(・())・図示 ・コンクリートブロックの厚さ(・())・図示 ・鉄筋かぶり厚さ(・())・()) ・コンクリート設計基準(呼び)強度(・21N/mm ² ・()) ・土間コンクリート床、結露防止の施工(・())・図示 ・床下地面の防蟻処理、適用及び範囲(・適用・不適用)・範囲()
② 工事用水	・構内既存の施設 ・利用できる(・有償・無償) ○利用できない	③ 工事用電力	・構内既存の施設 ・利用できる(・有償・無償) ○利用できない
④ PR用看板設置	○工事看板等に、間伐材、合法性・持続可能性の証明された木材・木材製品を用いた工事であること を明記する。	① 総則	木標仕で規定する材料は、JAS又はJIS等の材料規格でホルムアルデヒドの放散量規定されている場合(※4.1.1(b)(i)又は(ii)・())
⑤ 土・地業・基礎工事	① 埋戻し及び盛土 埋戻し及び盛土の種別(・A種・B種・C種・D種) C種の場合(建設発生土の受入量()m ³ 発生場所()) ② 建設発生土の処理 ・場外搬出適切処理 ※構内指定場所に敷均し ・構内指定場所に堆積 ・構内指定場所に処分(搬出調書等を提出する。) 受入れ施設名() 受入れ場所() 仮置き場所() ③ 山留めの撤去 ・存置する() ④ 既成コンクリート杭地業 ・既成コンクリート杭地業の工法 ・圧入工法 設計支持力()kN 支持力の算定方法(※国土交通省告示第11号による。・()) プレボーリングの掘削深さ及び掘削径(深さ()m 径()mm) ・セメントミルク工法 支持地盤の深さ()m 支持地盤の土質() ・特定埋込み杭工法 () () ・柱の寸法(※図示・()) ・継手の個数(・()) ・杭先端部の形状(・閉そく平たん形・開放形・ベンシル形) ・試験杭(※最初の1本・図示) ・継手の工法(※溶接継手・()) ・杭頭の処理(※木標仕3.2.5(g)による。・()) ⑤ 砂利及び砂利地業 ○砂及び砂利地業の厚さ(※60mm・()120~150mm) ⑥ 捨てコンクリート ○捨てコンクリートの厚さ(※60mm・()50mm) ⑦ 床下防湿層 ○防湿層を設ける範囲(※図示・()) ⑧ 鉄筋 ○鉄筋の種類(※SD295A・SD295B・SD345・()) ○鉄筋の継手(※重ね継手・ガス圧接継手・()) ○重ね継手長さ及び定着長さ(・()重ね継手(L1)・()定着長さ(L2)) ○基礎及び基礎梁の配筋(○図示) 完成図の作成方法及び原図のサイズ ※木標仕1.7.2(b)(1)による。	② 材料	木標仕で規定する材料は、JAS又はJIS等の材料規格でホルムアルデヒドの放散量規定されている場合(※4.1.1(b)(i)又は(ii)・()) 使用する材料は、図示及び特記による指定並びに木標仕各章の規程による。 (a)丸太 使用個所(※図示・()) 樹種名(・()) 径(・()) 等級(・1等・2等・()) (b)製材 (i)樹構造用製材 使用個所(※図示・()) 樹種名(・()) 構造材の種類(・()) 等級(・1等・2等・()) 寸法(※図示・()) (ii)造作用製材 使用個所(※図示・()) 樹種名(・()) 等級(・1等・2等・()) 寸法(※図示・()) (iii)下地用製材 使用個所(※図示・()) 樹種名(・()) 等級(・1等・2等・()) 寸法(※図示・()) (iv)広葉樹製材 使用個所(※図示・()) 樹種名(・()) 等級(・1等・2等・()) 寸法(※図示・()) (2)枠組壁工法構造用製材 種類(・(i)・(ii)・(iii)) (i)甲種枠組材 使用個所(※図示・()) 樹種名(・()) 寸法形式(※図示・()) 乾燥別(・乾燥・未乾燥) 等級(・1等・2等・()) (ii)乙種枠組材 使用個所(※図示・()) 樹種名(・()) 寸法形式(※図示・())
⑩ 完成時の提出図書	(1.7.1(a)(1)) (1.7.2)(1.7.3) (1.7.1(a)(2)) (1.4.2(g)) ・()	① 総則	(4.1.2(b)(1)(iv))
⑪ 完成図	○種類、記入内容 (1.7.2)(表1.7.1) ※木標仕表1.7.1による。 ・次による 種類 記入内容 () () () () () () () ()	② 材料	(4.1.2(b)(2))
		③ 土・地業・基礎工事	(4.1.2(b)(1)(i))
		④ PR用看板設置	(4.1.2(b)(1)(ii))
		⑤ 砂利及び砂利地業	(4.1.2(b)(1)(iii))
		⑥ 捨てコンクリート	(4.1.2(b)(2)(i))
		⑦ 床下防湿層	(4.1.2(b)(2)(ii))
		⑧ 鉄筋	(4.1.2(b)(2)(iii))



備考	1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事 図面名 特記仕様書-2	図番 HV-TKK2 縮尺 図示 年月日 R07.07.21	承認 担当	意匠 02
----	--	----------------------------------	---	--------------------------------------	----------	----------

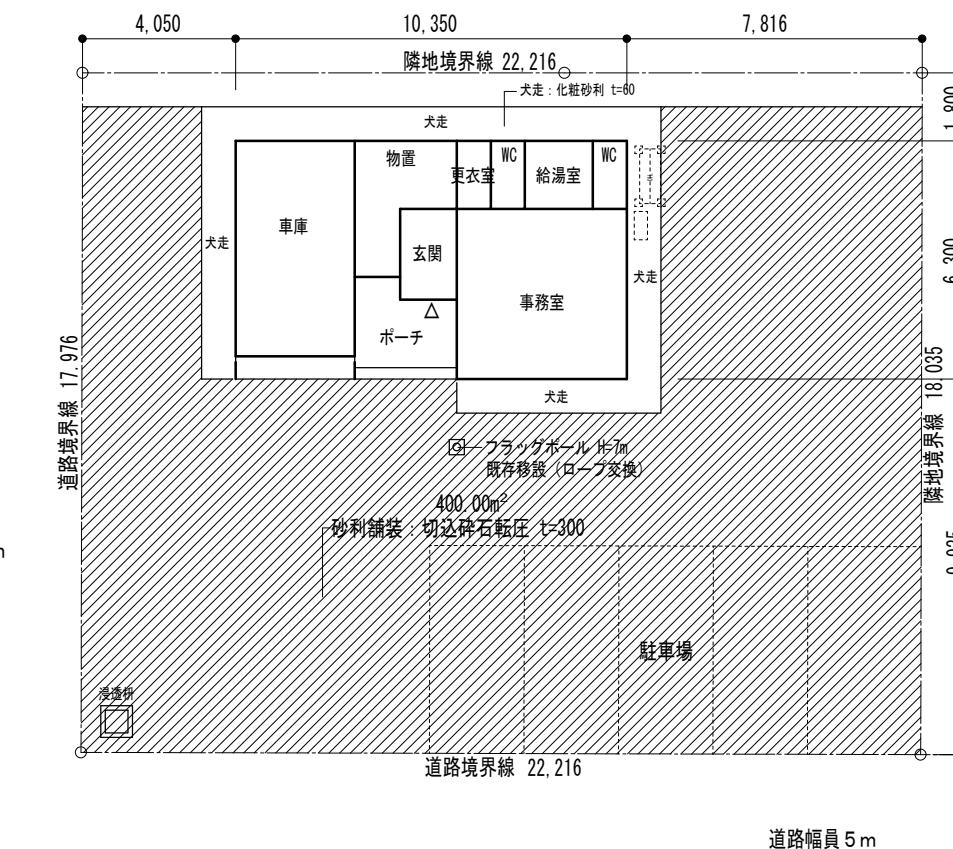
1 適用範団	・適用する節 (・1節・2節・3節・4節・5節・6節・7節) (9.1.1(a))	・建築基準法に定められた構造計算規程に基づき安全性が確認された工法 (9.1.1(b))	10 階段	・適用範囲 (・さらら軒階段・力軒階段) (10.7.1(b))	・材製の寸法 (・表10.7.1標準とする。) (10.7.2)	1 適用範囲	・適用する節 (・2節・3節・4節・5節・6節・7節・8節・9節・10節・11節・12節) (12.1.1)
9 屋根及び工具事	2 下葺材料	・材料 (・アスファルトルーフィング940) (9.2.1(b))	11 押入	・材製の寸法 (・表10.8.2(a))	・押入床板、中檻板及び天袋檻板 (・(1)・(2)) (10.8.2(b))	2 防火戸	・防火戸の指定 (・図示) (12.1.3)(a))
3 金属板葺材料	・屋根金属板の種類の記号及び厚さ (9.3.2(a))(表9.3.1)	・10.1.3(b)(3)による普通合板接着の程度、厚さ (・類、9mm) (10.8.2(b)(1))	3 見本の製作	・建具見本の製作 (・製作しない・製作する) (12.1.4)			
4 平葺 (一文字葺)	・葺き板の裁ち寸法 (・A種・B種) (9.3.3(b))(表9.3.5)	・10.1.3(b)(4)によるパーテクルボード強度及び接着材による区分、厚さ (・U13タイプ以上、厚さ20mm) (10.8.2(b)(2))	4 アルミニウム製建具	・アルミニウム製建具の耐風圧性、気密性、水密性の等級 (S-4、A-3、W-4) (12.2.2(b)(1))			
5 心木なし瓦棒葺	・瓦棒の働き幅 (・450mm・418mm・364mm・321mm) (9.3.5(b))(表9.3.6)	・工法 (・表10.8.1標準とする。) (10.8.3)	・外部に面するアルミニウム建具の性能等級 (・A種・B種・C種) (12.2.2(b)(1))(表12.2.1)				
6 粘土瓦葺	・材料 ・粘土瓦の種類、大きさ、産地等 (9.4.2(a)(1)) ・役物瓦の種類 (・図示) (9.4.2(a)(2)) ・瓦桟木 (材質、寸法幅×高さ mm以上) (9.4.2(b)(1)) ・補強用心材 (材質、寸法幅×高さ mm以上) (9.4.2(c)) ・工法 ・野地板が木材以外の場合の桟木の留付け工法等 (・図示) (9.4.3(c)(2)) ・瓦の取付け (・) (9.4.3(d)) ・粘土瓦葺の棟の工法 (・7寸丸伏せ棟・のし一体棟・のし積棟) (9.4.3(e))	12 ひさし	・材製の寸法 (・表10.9.1標準とする。) (10.9.2(a)) ・10.1.3(b)(3)による普通合板の接着の程度、厚さ (・類、9mm) (10.9.2(b)) ・化粧野地板に用いる合板 (・(1)・(2)) (10.9.2(c)) ・工法 (・表10.9.1標準とする。) (10.9.3)	・防音ドアセッテの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(2)) ・防音ドアセッテの遮音性の等級 (・) (12.2.2(b)(2)) ・断熱サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(3)) ・断熱ドアセッテの断熱性の等級 K2 (・) (12.2.2(b)(3)) ・断熱サッシの断熱性の等級 H5 (・) (12.2.2(b)(3)) ・耐震ドアセッテの適用及び面内変形追随性の等級 (・) (12.2.3(e)(2)) ・網戸の防虫網の材料 (・合成樹脂製、線径0.25mm、編み目16~18メッシュ) (・) (12.2.4(b)) ・形状及び仕上げ (・) (12.2.4(d)) ・建具の枠の見込み寸法 (・表12.2.1による。) (・) (12.2.4(a)(3)) ・アルミニウム材表面処理の種類 (・透明系・標準色・注文色) (・着色系・色) (・) (12.2.4(e)) ・工法 ・水切り、ぜん板 (・) (・図示) (12.2.4(f))			
7 住宅用屋根スレート葺	・材料 (9.5.2(a)) ・種類、寸法及び形状、色彩等 ・役物スレートの種類 (・図示) (9.5.3(d)(2)) ・強風地域又は高所に使用する場合での使用 ・接着剤による補強 (・) (9.5.3(d)(2)) ・増留めによる補強 (・) (9.5.3(d)(2))	13 戸袋	・雨戸 (・表12章2節 [アルミニウム製建具]) (10.10.1(b)) ・材製の寸法 (・表10.10.1標準とする。) (10.10.2) ・工法 (・表10.10.1標準とする。) (10.10.3)	5 銅製建具	・銅製建具の性能値 ・簡易気密型ドアセッテを適用する。ただし、箇所は図示。 (12.3.1(b)(1))(表12.3.1) ・外部に面する銅製建具の耐風圧性 (・S-2・S-4・S-5) (12.3.1(b)(1))(表12.2.1)		
8 アスファルトシングル葺	・材料 (・図示) (9.6.1(a)) ・軒先及びけらば等に曲面を設ける場合の半径 (・50mm) (9.6.2(d))	14 床の間及び床脇棚	・材製の樹種及び寸法 (・表10.11.1標準とする。) (10.11.2) ・既成部品の材質・形状・寸法 (・表10.11.1標準とする。) (10.11.2) ・工法 (床の間) (・床脇棚) (・表10.11.2標準とする。) (10.11.3) ・工法 (床の間) (・床脇棚) (・表10.11.3標準とする。) (10.11.3)	・防音ドアセッテの遮音性の等級 (・) (12.2.2(b)(2)) ・断熱サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(3)) ・断熱ドアセッテの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・断熱サッシの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・耐震ドアセッテの適用及び面内変形追随性の等級 (・) (12.2.2(b)(4)) ・材料 (・銅板の亜鉛めっきの付着量 (Z12又はF12) (・) (12.3.3(a)(1)) ・形状及び仕上げ (・) (12.3.4(a))			
9 といいの材料	・材料の種類及び板厚等 ・谷といいの板厚 ・銅板板厚 (・谷といいは0.4mm・その他のといい0.35mm) (9.7.2(a)(2)) ・硬質塩化ビニル樹脂製といい材の種類、外径、厚さ及び厚さ (・) (9.7.2(a)(3))	11 1 適用範囲	・適用する節 (・1節・2節・3節・4節・5節・6節・7節・8節・9節) (11.1.1)	6 銅製軽量建具	・性能及び構造 ・簡易気密型ドアセッテの気密性(A-2) (・適用する・適用しない) (12.4.2(b)(1)) ・防音サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(2)) ・防音ドアセッテの遮音性の等級 (・) (12.2.2(b)(2)) ・断熱サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(3)) ・断熱ドアセッテの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・断熱サッシの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・耐震ドアセッテの適用及び面内変形追随性の等級 (・) (12.2.2(b)(4))		
10 といいの加工及び取付け	・硬質塩化ビニル製集水器及びあんこうの形等の指定 (9.7.3(c))(3))	2 ラス系下地	・適用範囲 (・直張りラスモルタル下地・直張りラシート下地・通気工法単層下地) (11.2.3(a)(2))	7 ステンレス製建具	・性能 ・簡易気密型ドアセッテの気密性(A-2) (・適用する・適用しない) (12.4.2(b)(1)) ・防音サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(2)) ・防音ドアセッテの遮音性の等級 (・) (12.2.2(b)(2)) ・断熱サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(3)) ・断熱ドアセッテの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・断熱サッシの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・耐震ドアセッテの適用及び面内変形追随性の等級 (・) (12.2.2(b)(4))		
1 木材等	・作造材の現場搬入時の含水率 (・15%以下) (10.1.3(a)) ・樹種 (・表10.1.1) (10.1.3(c))	3 直張りラスモルタル下地	・ラス (・2種波形ラス700・2種コプラス700) (・) (11.2.3(b)(1)) ・ステープル (・1019j-s) (・) (11.2.3(b)(2))	8 木製建具	・性能 ・簡易気密型ドアセッテの気密性(A-2) (・適用する・適用しない) (12.4.2(b)(1)) ・防音サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(2)) ・防音ドアセッテの遮音性の等級 (・) (12.2.2(b)(2)) ・断熱サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(3)) ・断熱ドアセッテの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・断熱サッシの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・耐震ドアセッテの適用及び面内変形追随性の等級 (・) (12.2.2(b)(4))		
10 釘	・下張材に対する釘の打込み本数 (・) (10.1.6(a)(2)(1)) ・斜めに釘を打ち込む場所 (・) (10.1.6(a)(2)(2)) ・作造材化粧面の釘打ち (・隠し釘打ち・釘頭埋め木・つぶし頭釘打ち・釘頭あらわし) (10.1.6(a)(2)(3))	4 直張りラシート下地	・ラシート (・LS4以上・LS2・LS1) (11.2.3(c)(1))	9 建具用金物	・性能 ・ビニル被覆鋼板の適用 (・適用する・適用しない) (12.4.2(b)(2)) ・カラー鋼板の適用 (・適用する・適用しない) (12.4.2(b)(3)) ・召合せ、縦小口包み板等の材質 (・鋼板・ステンレス鋼板・アルミニウム合金) (12.4.2(d))		
3 ポルト	・ポルトの種類及び径 (・) (10.1.6(c)(1))	5 通気工法単層下地	・ラス (・2種リプラス800・2種防水紙付きリブル800) (・) (11.2.3(d)(1)) ・ステープル (・925T-S) (・) (11.2.3(d)(2))	10 小舞下地	・小舞繩の種類 (・しゅろ・麻・わら繩) (・) (11.2.6(a)(3))		
4 防腐・防蟻・防虫処理	・木部の防腐・防蟻処理 (・特記 (1)から(3)) (10.1.7(a)) ・地面から高さが1m以内の外壁の木質系下地材の防腐・防蟻処理 (・5.1.7〔防腐・防蟻処理〕(b)(1)) ・浴室等の床、壁及び天井の仕上げの下地材の防腐・防蟻処理 (・5.1.7(b)準用する。) ・台所等湿気のある場所水掛かりとなる個所の仕上げの下地材の防腐・防蟻処理 (・5.1.7(b)準用する。)	6 木質系セメント板	・木質系セメント板の種類 (・) (11.2.4(a)(1))	11 小舞壁塗り	・小舞繩の種類 (・しゅろ・麻・わら繩) (・) (11.2.6(a)(3))		
5 窓・出入り口等	・材製の寸法 (・) (10.2.2) ・工法 (・表10.2.1標準とする。) (10.2.3(a))	7 木ずり下地	・木ずり用小幅板の種類 (・杉・心去り材) (・) (11.2.7(a)(1))	12 仕上塗材仕上げ	・小舞繩の種類 (・しゅろ・麻・わら繩) (・) (11.2.6(a)(3))		
6 敷居・かもい等	・材製の寸法 (・) (10.3.2) ・工法 (・表10.3.1標準とする。) (10.3.3))	8 モルタル塗り	・材料 (・既調合モルタルを用いる場合) (・既設目地材の適用及び形状) (・) (11.3.2(d)) ・既設目地材の適用及び形状 (・) (11.3.2(h))	13 木質系セメント板	・木質系セメント板の種類 (・) (11.2.4(a)(1))		
7 床板張り	・材製の寸法 (・) (10.4.2(a)) ・下張り用床板及び畳下床板 (・(1)・(2)) (10.4.2(b)) ・10.1.3(b)(3)による構造用合板厚さ (・) (10.4.2(b)) ・10.1.3(b)(4)によるパーテクルボード強度及び接着剤の区分 (・) (10.4.2(b)) ・二重張り用合板は、10.1.3(b)(3)による普通合板の接着の程度、厚さ (・) (10.4.2(c)) ・工法 (・表10.4.1標準とする。) (10.4.3(a))	9 しっくい塗り	・材料 (・既調合しつくいの製造工場及び種類) (・) (11.6.2(c)) ・下地 (・木ずり及び小舞土壁塗り又はせっこうラスボード以外の下地) (・) (11.6.3) ・調合及び塗り厚 (・木ずり下地の場合の仕上げ厚 1.5mm) (・) (11.6.4)	14 木質系セメント板	・木質系セメント板の種類 (・) (11.2.4(a)(1))		
8 内外壁及び天井下地	・材製の寸法 (・) (10.5.2) ・化粧板類を直接取り付ける壁胴縁及び野縁等の取付け (・) (10.5.3(a)) ・軒の出が大きい場合の軒天井下地 (・) (10.5.3(d))	10 小舞壁塗り	・材料 (・のりの種類) (・砂壁の場合) (・) (11.7.2(e)) ・上塗りに用いる色土の種類 (・) (11.7.2(f)) ・色砂の種類 (・) (11.7.2(h)) ・工程の種別 (・A種・B種) (・) (11.7.5) ・土物仕上げ (・土物仕上げ工法) (・) (11.7.7(a))	15 木質系セメント板	・木質系セメント板の種類 (・) (11.2.4(a)(1))		
9 外壁・内壁及び天井板張り	・材製の寸法 (・) (10.6.2(a)) ・天井に用いる合板 (・天然化粧合板・特殊加工化粧合板) (10.6.2(b)) ・外壁及び内壁板張り (・) (10.6.3) ・天井板張り (・) (10.6.3) (・表10.6.2を標準とする。)	11 仕上塗材仕上げ	・土物仕上げ工法 (・) (11.7.7(a)) ・砂壁仕上げ工法 (・) (11.7.8(a)) ・切返し仕上げ工法 (・) (11.7.8(a)) ・大津仕上げ (・(1)・(2)) (・) (11.7.8(a))	16 木質系セメント板	・木質系セメント板の種類 (・) (11.2.4(a)(1))		
		12 仕上塗材	・ホルムアルデヒド放散量が規定されている材料 (・4.1.1〔総則〕(b)(1)・) (・) (11.8.2(a)(1))(表11.8.1) ・仕上塗材の種類 (・呼び名)、仕上げの形状、工法 (・) (11.8.2(a)(3)) ・内装薄塗材及び内装厚塗材で吸放湿性の特性を付加したもの (・) (11.8.2(a)(4)) ・複層仕上塗材の耐候性 (・耐候形3種) (・) (11.8.2(a)(8))	17 木質系セメント板	・木質系セメント板の種類 (・) (11.2.4(a)(1))		
		13 木質系セメント板	・複層仕上塗材の種類 (・) (11.8.2(a)(9))(表11.8.2) ・防火材料の指定 (・) (11.8.2(a)(10)) ・下地処理 (・) (11.8.2(a)(10))	18 木製軽量建具	・性能 ・簡易気密型ドアセッテの気密性(A-2) (・適用する・適用しない) (12.4.2(b)(1)) ・防音サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(2)) ・防音ドアセッテの遮音性の等級 (・) (12.2.2(b)(2)) ・断熱サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(3)) ・断熱ドアセッテの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・断熱サッシの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・耐震ドアセッテの適用及び面内変形追随性の等級 (・) (12.2.2(b)(4))		
		14 木質系セメント板	・その他の下地 (・) (11.8.4(g))	19 建具用金物	・性能 ・簡易気密型ドアセッテの気密性(A-2) (・適用する・適用しない) (12.4.2(b)(1)) ・防音サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(2)) ・防音ドアセッテの遮音性の等級 (・) (12.2.2(b)(2)) ・断熱サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(3)) ・断熱ドアセッテの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・断熱サッシの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・耐震ドアセッテの適用及び面内変形追随性の等級 (・) (12.2.2(b)(4))		
		15 木質系セメント板	・その他の下地 (・) (11.8.4(g))	20 木製軽量建具	・性能 ・簡易気密型ドアセッテの気密性(A-2) (・適用する・適用しない) (12.4.2(b)(1)) ・防音サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(2)) ・防音ドアセッテの遮音性の等級 (・) (12.2.2(b)(2)) ・断熱サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(3)) ・断熱ドアセッテの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・断熱サッシの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・耐震ドアセッテの適用及び面内変形追随性の等級 (・) (12.2.2(b)(4))		
		16 木質系セメント板	・その他の下地 (・) (11.8.4(g))	21 木製軽量建具	・性能 ・簡易気密型ドアセッテの気密性(A-2) (・適用する・適用しない) (12.4.2(b)(1)) ・防音サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(2)) ・防音ドアセッテの遮音性の等級 (・) (12.2.2(b)(2)) ・断熱サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(3)) ・断熱ドアセッテの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・断熱サッシの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・耐震ドアセッテの適用及び面内変形追随性の等級 (・) (12.2.2(b)(4))		
		17 木質系セメント板	・その他の下地 (・) (11.8.4(g))	22 木製軽量建具	・性能 ・簡易気密型ドアセッテの気密性(A-2) (・適用する・適用しない) (12.4.2(b)(1)) ・防音サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(2)) ・防音ドアセッテの遮音性の等級 (・) (12.2.2(b)(2)) ・断熱サッシの適用 (・ドアセット・サッシ) (12.2.2(b)(3)) ・断熱ドアセッテの断熱性の等級 (・) (12.2.2(b)(3)) ・断熱サッシの断熱性の等級 (



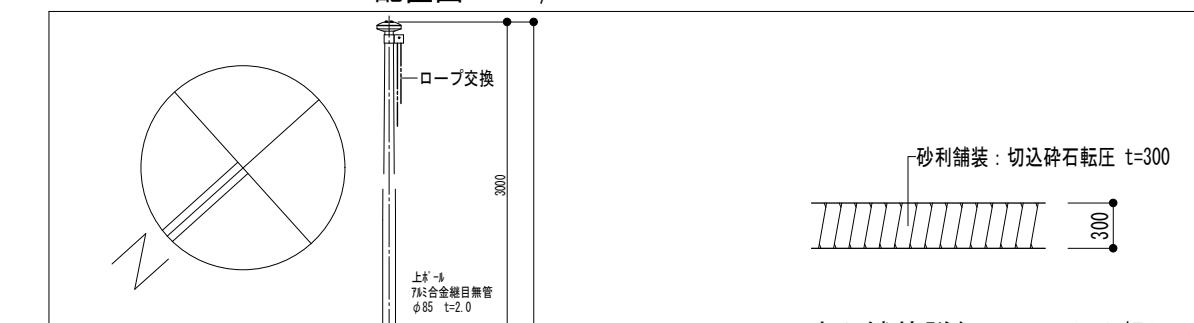
■計画概要	
工事名称	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
建築主	住所 〒064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番地 氏名 北海道森林管理局長
敷地概要	地名地番 苫前郡羽幌町南6条1丁目26番地の内 住居表示
敷地面積	400.00 m ²
都市計画区域	指定あり
用途地域等	第1種住居地域
防火地域	指定なし 法第22条区域：指定あり
指定建蔽率	60%
指定容積率	200%
高さ制限	道路斜線
高度地区他	指定なし
日影規制	対象外 (H≤10m)
道路	前面道路幅員 6.00 m 接道長さ 17.976 m
気象	積雪 1.40 m 凍結 0.6 m 基準風速V0:32 m
地震	地震地域係数Z=0.8 地盤種別：II
地業	基礎形式：ベタ基礎 基礎底N値：3 杭種：先端N値：
建築概要	建物用途 事務所 工事の種別 新築 構造 木造 階数 平屋建て 地盤面 BM+300 最高高さ (m) 4.10 最高軒高さ (m) 3.20 事務所 合計 建築面積 (m ²) 65.21 1階床面積 (m ²) 56.93 2階床面積 (m ²) 0.00 延べ面積 (m ²) 56.93
設備概要	給水 給水本管より 電気 北電 給温水 電気温水器より 冷房 電気（エアコン） 排水 公共下水道へ 暖房 灯油（FF） ガス なし 換気 第3種機械換気 防災 消火器
■面積表	
用途地域	第1種住居地域
工種	新築
棟	事務所
敷地面積	1 400.00
合計	400.00 m ²
建築面積	1 31.95 事務室 2 17.96 車庫 3 7.02 物置 4 8.28 ポーチ
合計	65.21 m ²
建蔽率	65.21 ÷ 400.00 16.30 % ≤ 60 %
1F床面積	1 31.95 事務室 2 17.96 車庫 3 7.02 物置
計	56.93 m ²
2F床面積	計 m ²
延床面積	合計 56.93 m ²
容積率	56.93 - 56.93 ÷ 5 45.54 m ²
容積率	45.54 ÷ 400.00 11.39 % ≤ 200 %



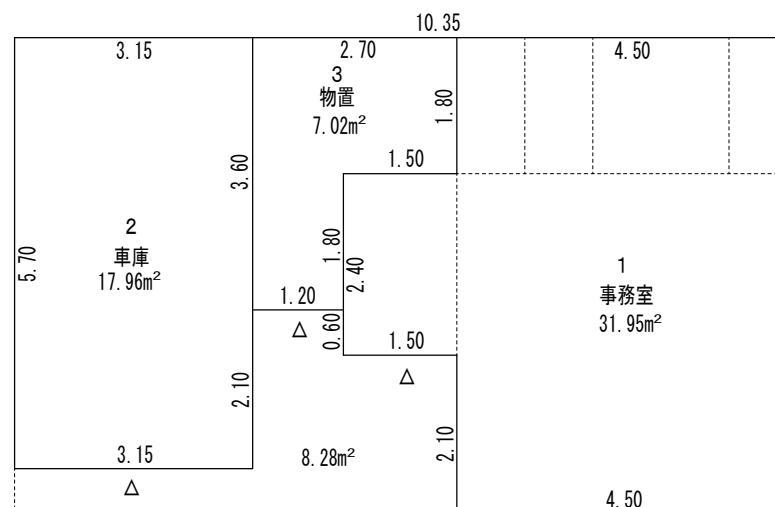
付近見取図



配置図 S=1/200



砂利舗装詳細図 S=1/50



求積図 S=1/200

(CAD求積)

フラッグポール詳細図 S=1/50



雨水浸透樹詳細図 S=1/50



チカラ総合設計株式会社

1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名 付近見取図・配置図・求積図・外構図・計画概要・面積表

図番 HV-HIT
縮尺 図示
年月日 R07.07.21

承認 担当
意匠 05

外部仕上げ表

屋根	亜鉛アルミメッキカラー鋼板 t = 0 . 4 長尺蟻掛葺 アスファルトルーフィング940 野地板CSP t = 12
軒天	外部天井：CLT（カラマツ3層パネル）t = 24 GS塗装（下張：CSP t = 12）
外壁	窯業系サイディング t = 16 （モエンエクセラード16 キャスティングウッド EPC246NK相当） （化粧柱：CLT現し GS塗装）
基礎	モルタル塗（刷毛引）t = 25 ポーチ・エプロン：コンクリートコテ仕上
外部建具	断熱アルミ玄関扉 高断熱樹脂サッシ（複層ガラス）スチールシャッター
断熱材	基礎外周：FP（B-種）t = 50 土間下：FP（B-種）t = 50 外壁：GW（24K）t = 100 天井：GWブローアイング（18K）t = 300
外構	犬走り：化粧砂利 B種 t = 60 駐車場：再生砕石路盤 t = 300

内部仕上げ表

設備概要

種類	設置場所	種別	検定番号等

使用建築材料表

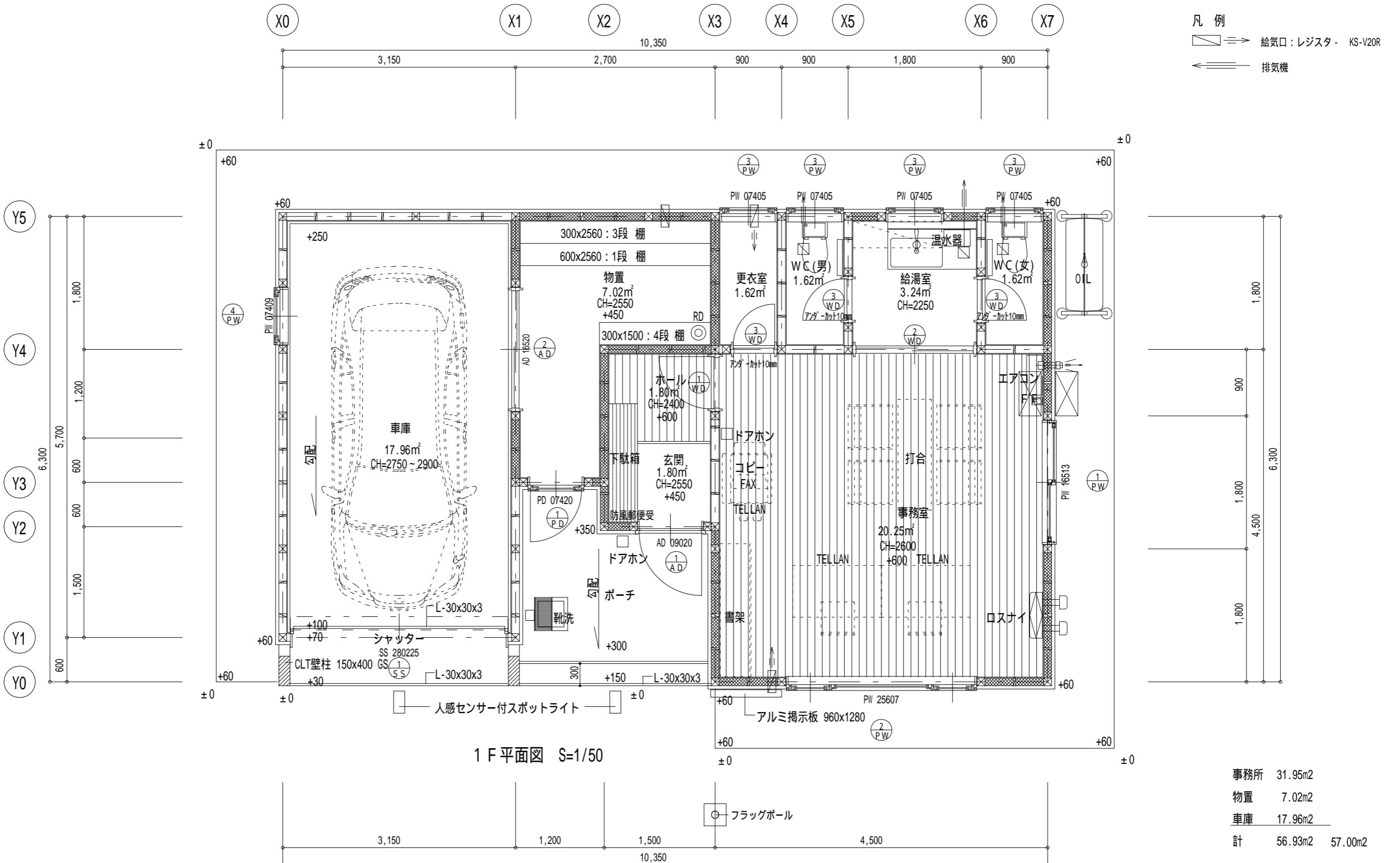
記号	建築材料	ホルムアルデヒド発散等級区分	不燃材等認定番号・その他
BSC	窯業系サイディング(軒裏)	規制対象外	45分準耐火構造QF045RS-9122 不燃MN-0523
BSP	窯業系サイディング(軒裏有孔)	規制対象外	30分準耐火構造QF030RS-0011
B SW	窯業系サイディング(壁)	規制対象外	防火構造PC030BE-9201 不燃QM-9049

S L M	セルフレベリングモルタル	規制対象外
C M	モルタル(金コテ)	規制対象外
L C	コンクリート直均し(金コテ)	規制対象外
F L	複合フローリング(直貼)	(F)接着剤共
T M	タタミ	規制対象外
V S F	長尺塩ビシート	規制対象外
V C	ビニールクロス	(F)接着剤共 準不燃QM-9440 防火種別2-2
P B	石膏ボード(平)	規制対象外 準不燃QM-9828 不燃 NM-8619 GB-R
P B J	石膏ボード(テーパー)	規制対象外 不燃 NM-8619 GB-R
内装壁の石膏ボードは、車庫・物置：GB-F(t12.5 NM-8615)、給湯室・便所：GB-S(t12.5 QM-9826,NM-9639)、その他：GB-Rとする。		
S P B	化粧石膏ボード(トラバーチン・木目)	規制対象外 準不燃QM-9824 GB-D
P V C	塩ビ巾木・廻縁	規制対象外
S B	合板(シナ)	(F)
I B	インシュレーションボード	(F)
C S P	針葉樹構造用合板	(F)
F B	フレキシブルボード(カラー)	規制対象外 不燃NM-8577
G W	グラスウール	(F)
F P	押出法ポリスチレンフォーム	規制対象外
S O P	合成樹脂調合ペイント	(F)
N E P	水系合成樹脂エマルションペイント	(F)
O S	オイルステイン	(F)
W S	ワックス	(F)
G S	木材保護着色剤	(F)
C L T	直交集成板	(F)接着剤共
G L T	集成材	(F)接着剤共
内部建具		(F)接着剤共
什器	(F)接着剤共	キッチン、下駄箱

ホルムアルデヒドの発散による衛生上の支障がないようにするための構造

換気設備	機械換気設備（第3種換気）
換気回数	その他の居室：0・3回／時以上
居室出入口の通気措置	ドアのアンダーカット1cm、引戸
機械換気最終設置場所	事務所：給湯室・便所





法定算定表

階	室名	寸法(m)	床面積 合計 (m ²)	サッシ番号	窓面積		窓面積 (m ²)	採光			換気			排煙			
					W1	H1		補正 係数	採光 面積 (m ²)	必要採光面積 床面積 × 1/7 (m ²)	判定	有効 開口 (m ²)	床面積 × 1/20 (m ²)	判定	有効 開口 (m ²)	床面積 × 1/50 (m ²)	判定
1階	事務室	4.500 × 4.500 =	20.25	PW-1	1,650	1,300	1.14	1.00	1.81	-	OK	H1.30 × W0.825 = 1.07	0.98	OK	H0.50 × W0.825 = 0.412	0.405	OK
				PW-2	2,550	700	1.78	1.00	1.78			H0.70 × W0.665 × 2 = 0.93					

備考



チカラ総合設計株式会社

1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

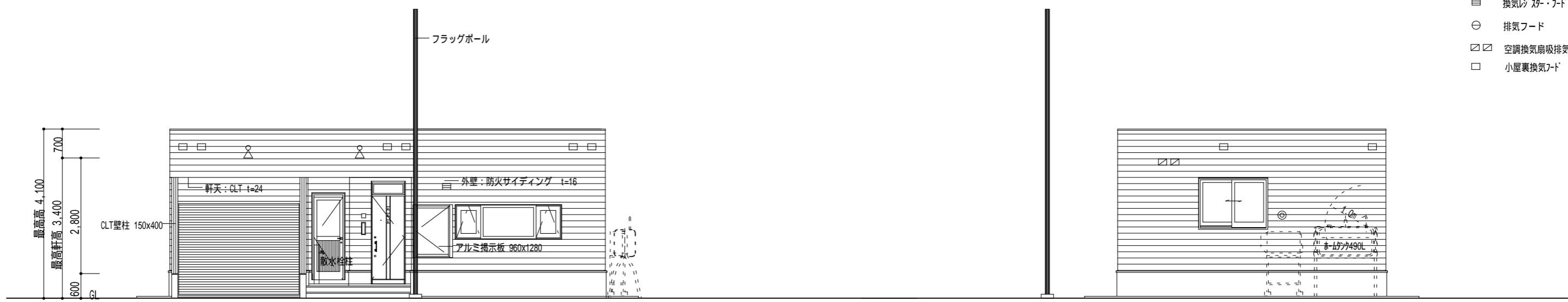
1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

図面名 平面図

図番 HV-PLN
縮尺 図示
年月日 R07.07.21承認
担当意匠
07

■ 換気レジスター・ポート
 ○ 排気フード
 □ 空調換気扇吸排気フード
 □ 小屋裏換気フード



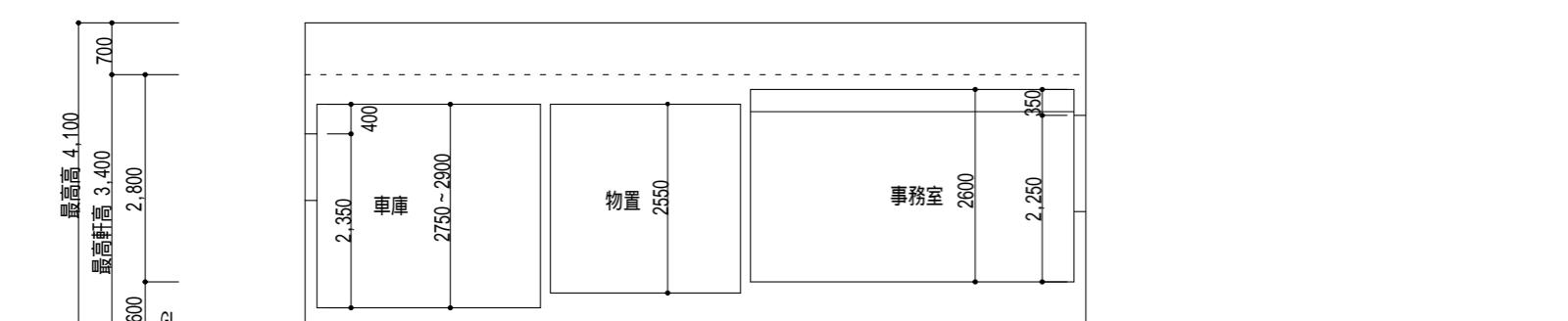
北西立面図 S=1/100

南西立面図 S=1/100

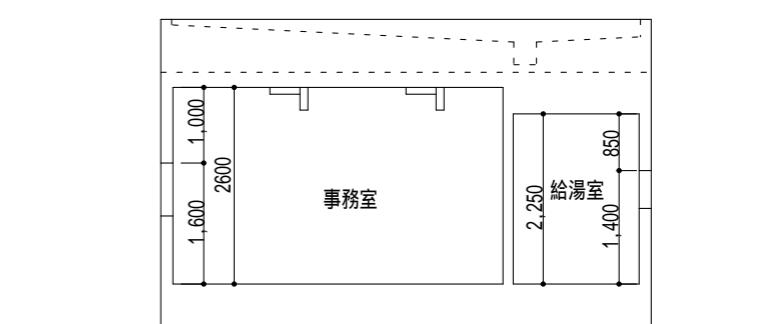


南東立面図 S=1/100

北東立面図 S=1/100



断面図 S=1/100



断面図 S=1/100

備考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

チカラ総合設計株式会社

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

図面名 立面図・断面図

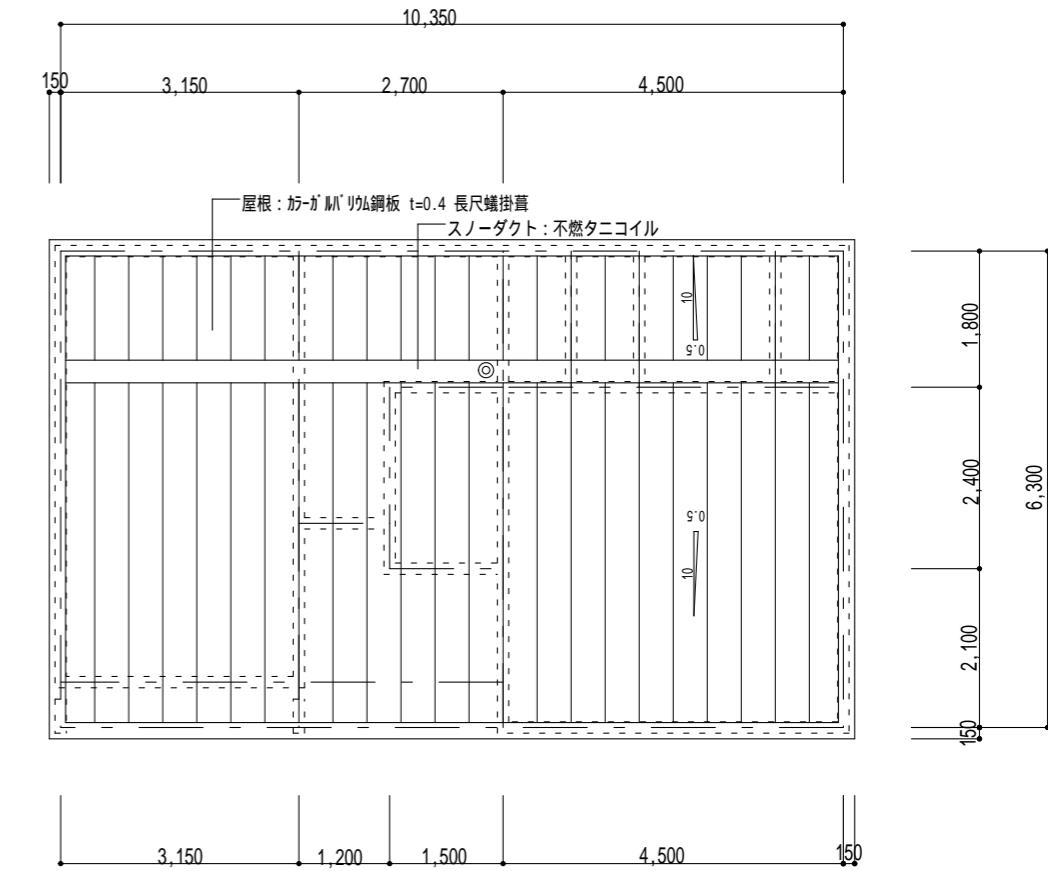
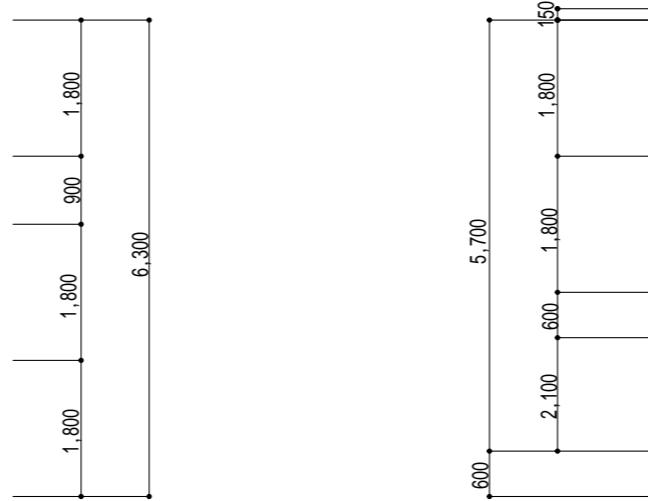
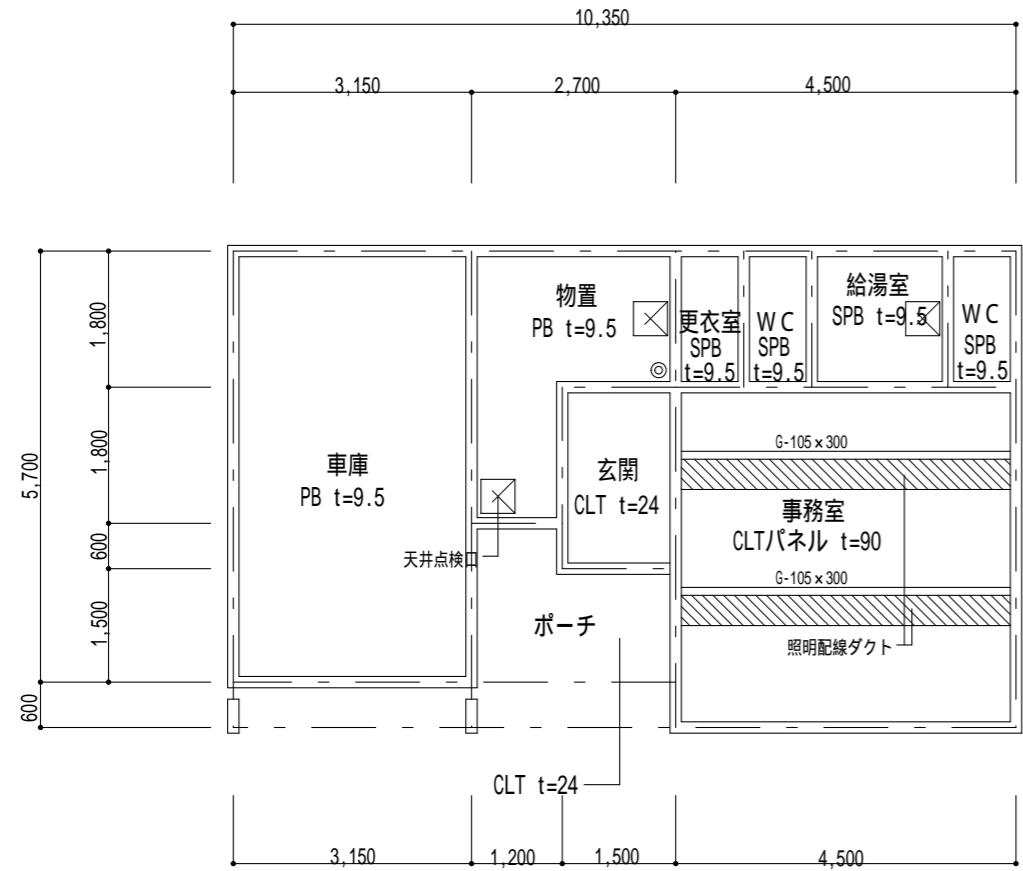
図番 HV-ELV
縮尺 図示
年月日 R07.07.21

承認

担当

意匠

08



備考



チカラ総合設計株式会社

1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

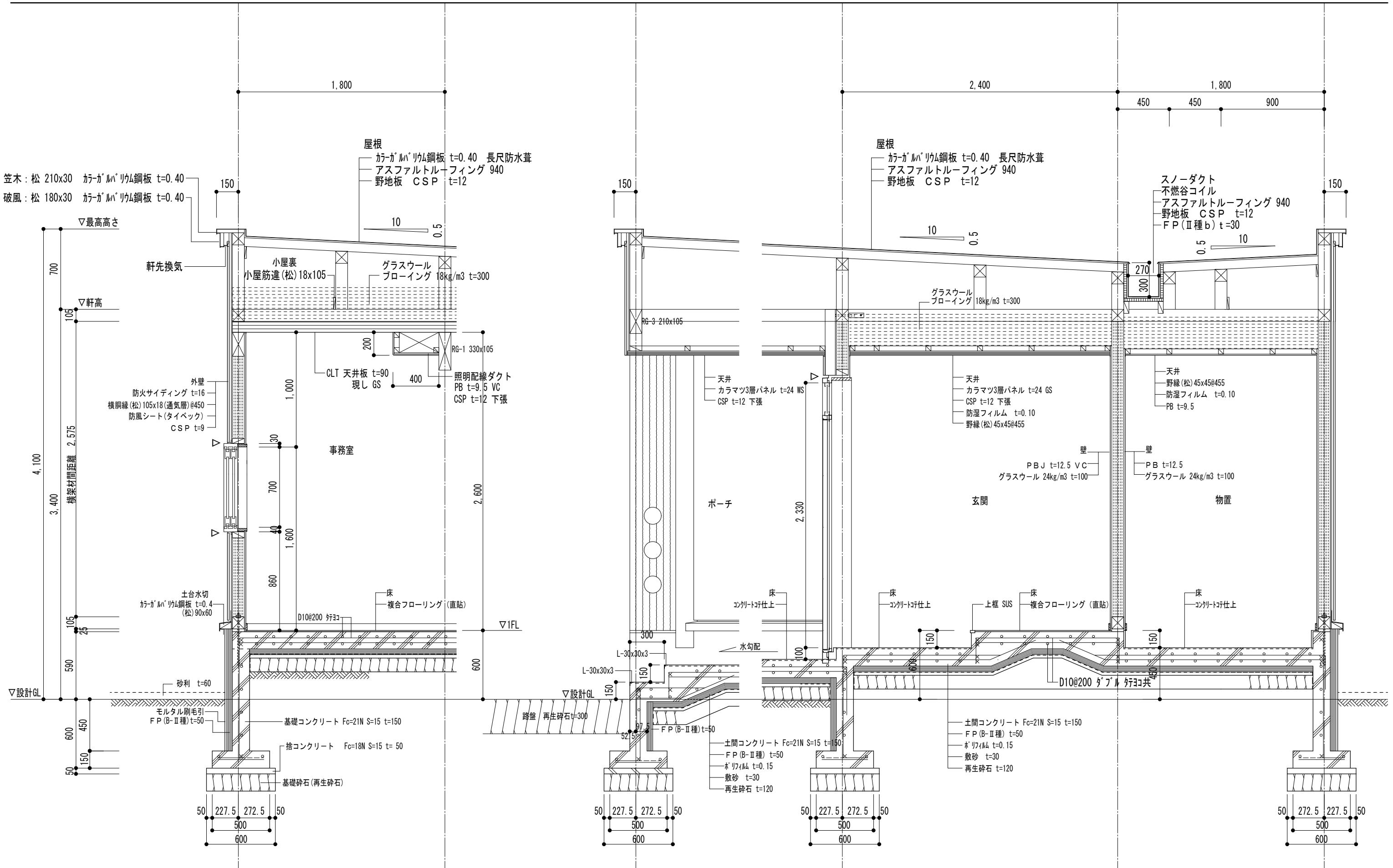
工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

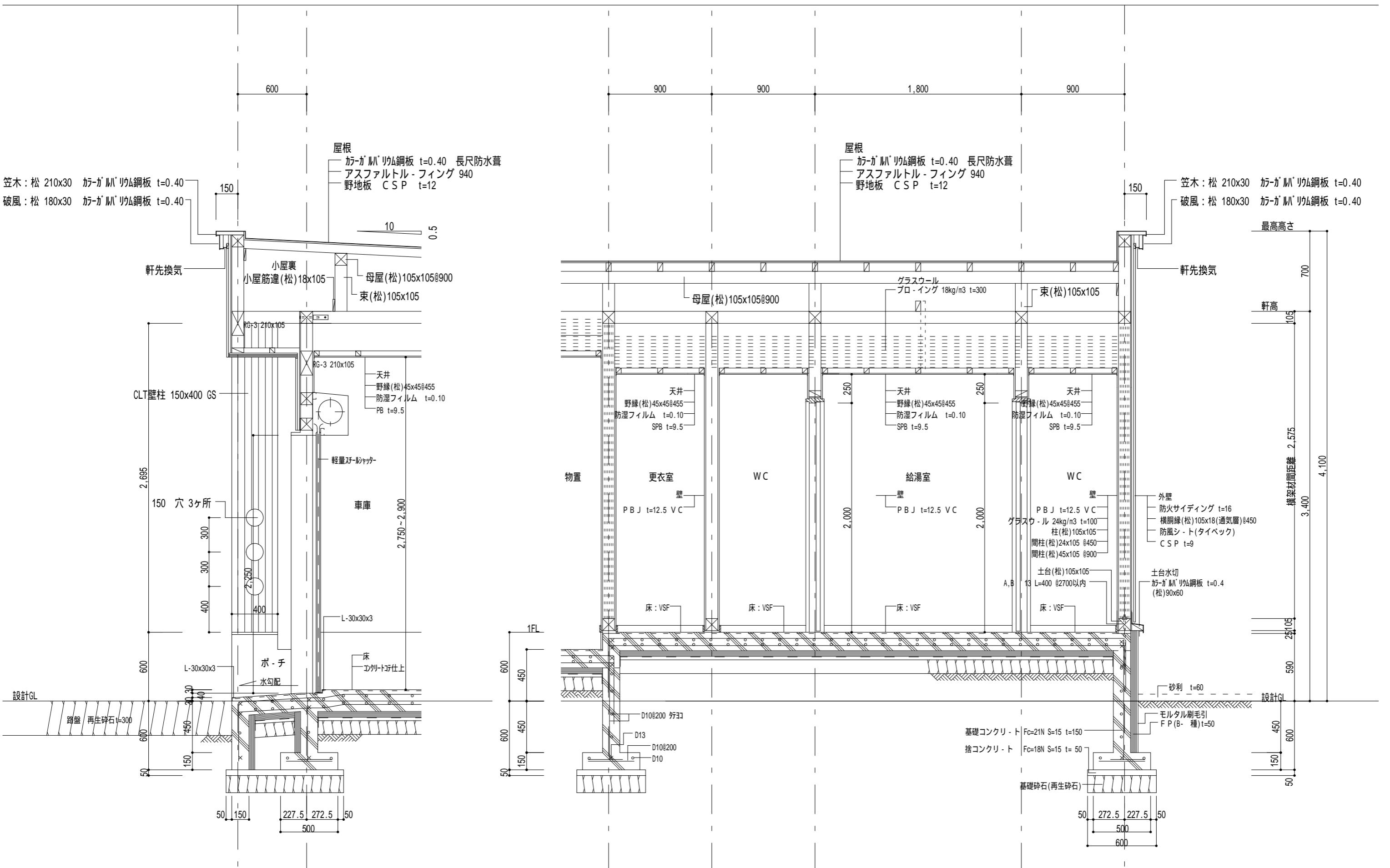
図面名 天井伏図・屋根伏図

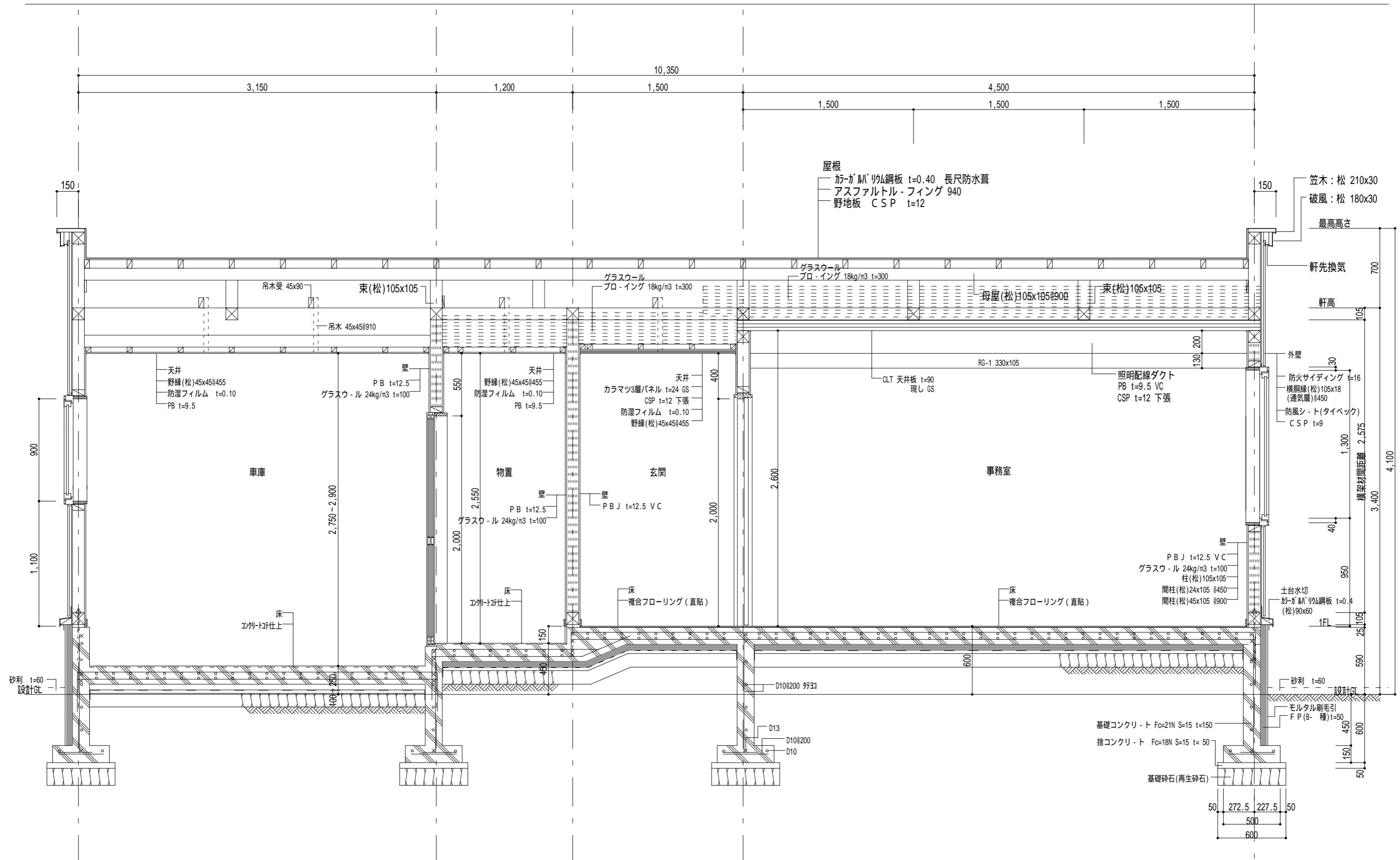
図番 HV-YNE
縮尺 図示
年月日 R07.07.21

承認
担当

意匠
09







備考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

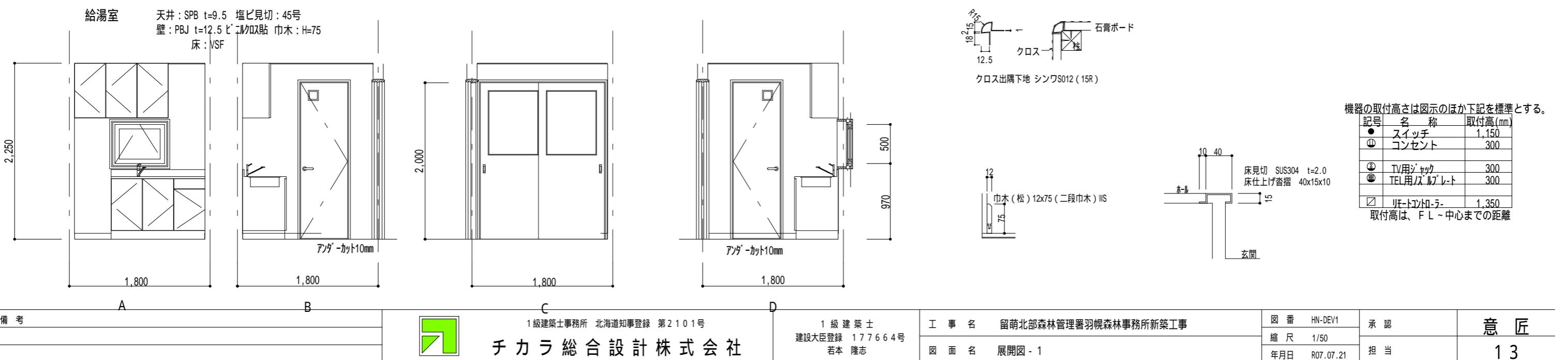
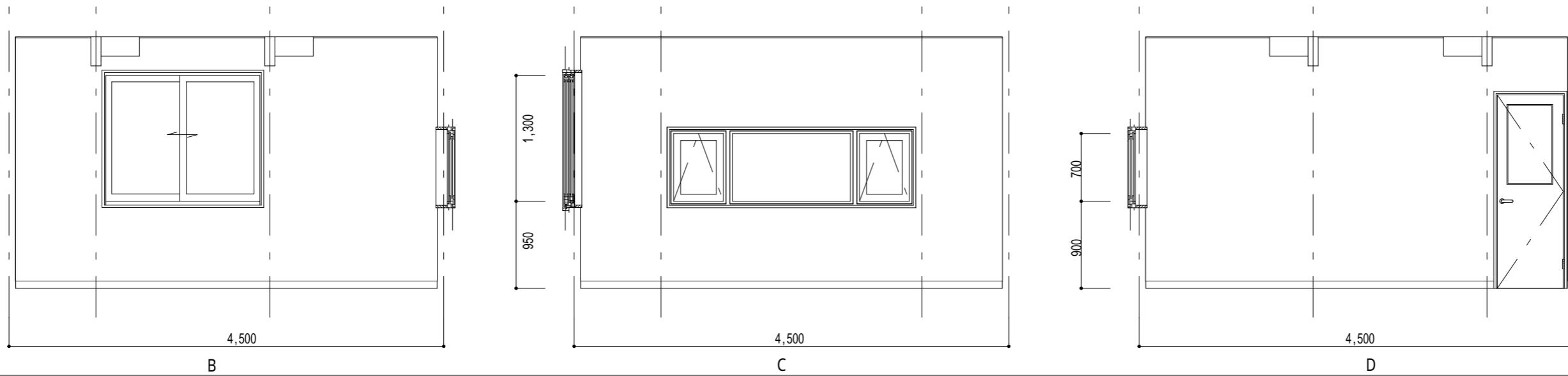
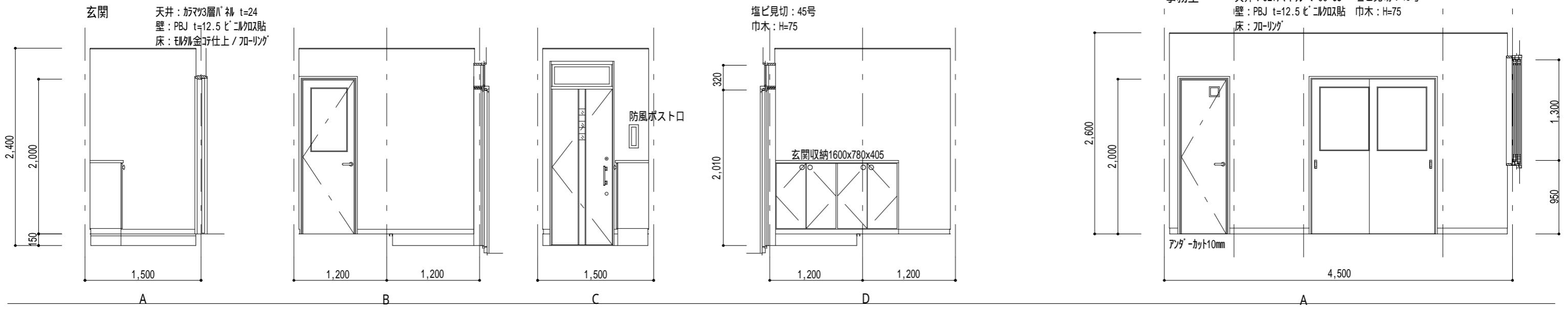
チカラ総合設計株式会社

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

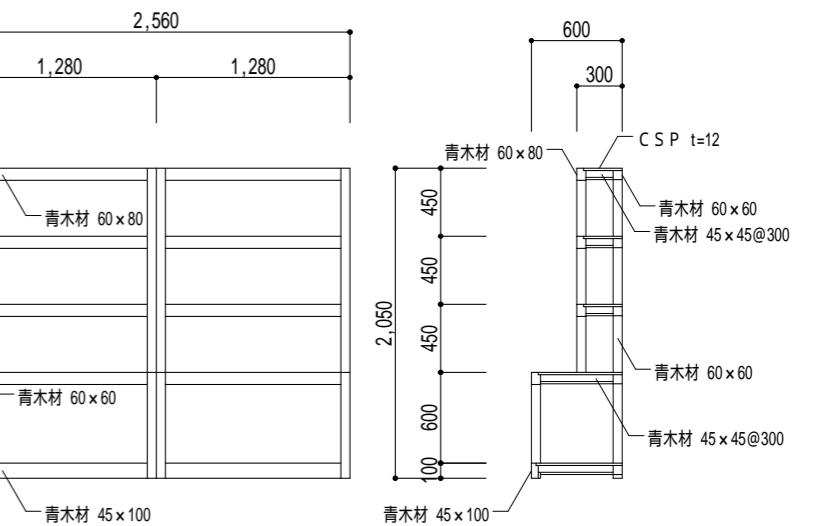
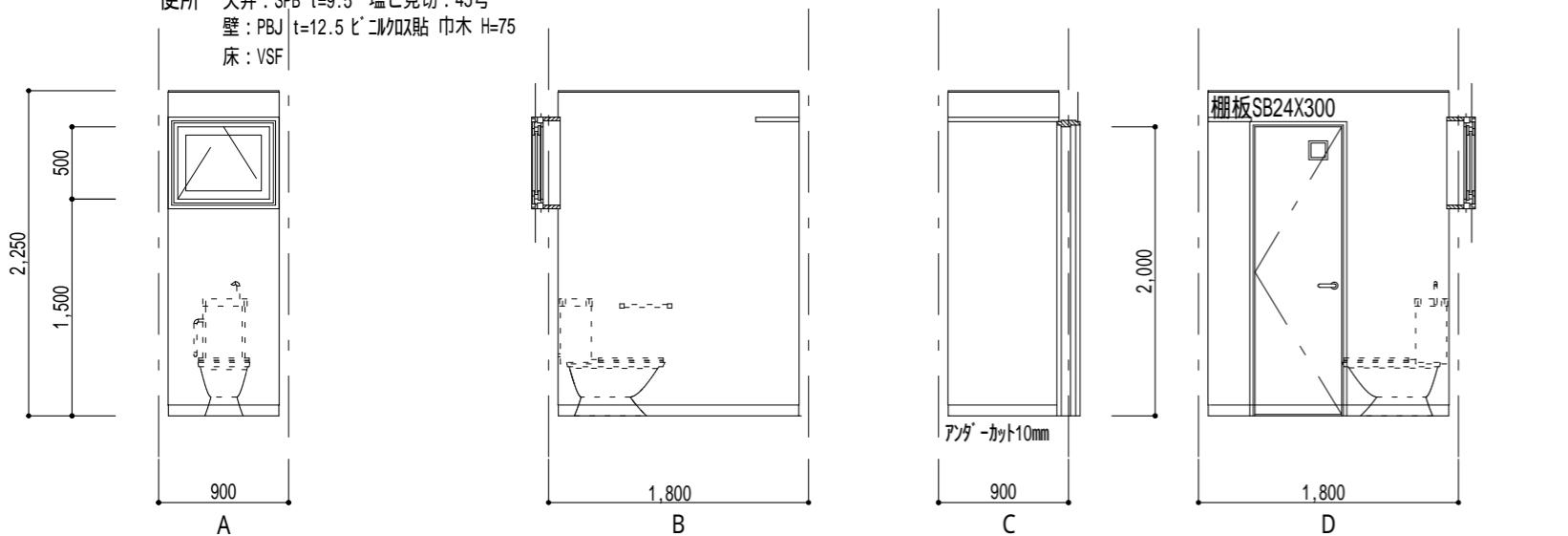
工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

図面名 矩計図 - 3

図番 HV-KNA3
縮尺 1/30
年月日 R07.07.21承認
担当意匠
12

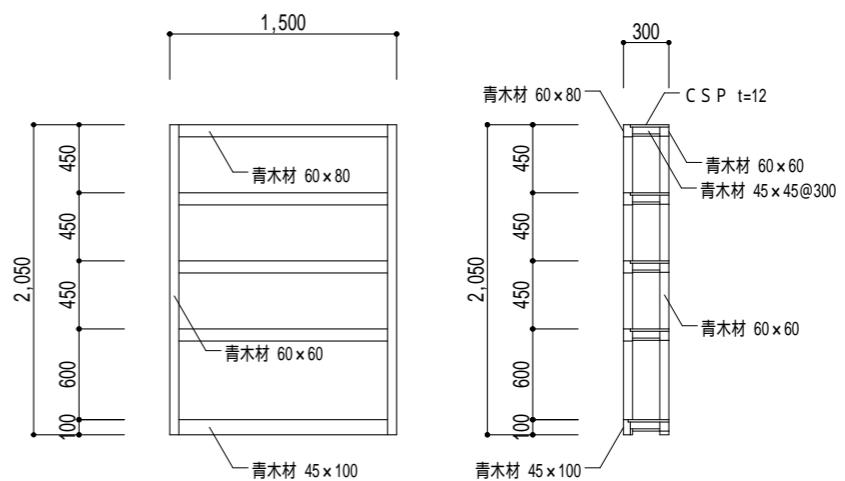
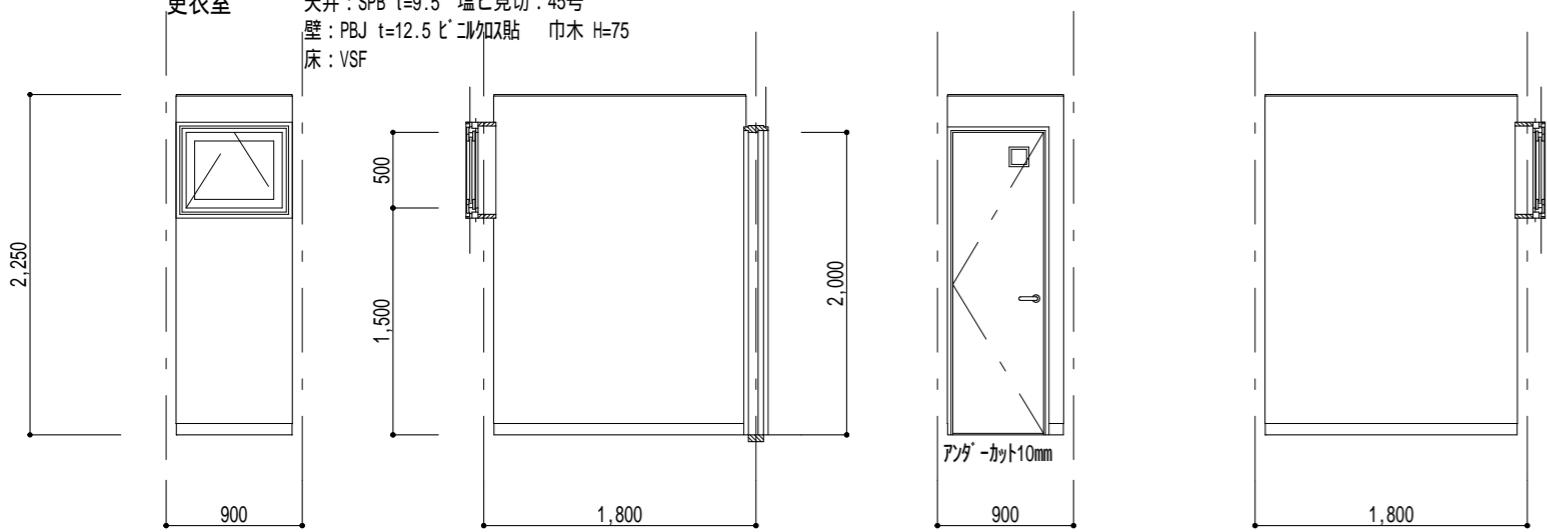


便所 天井:SPB t=9.5 塗ビ見切:45号
壁:PBJ t=12.5 ピコタク貼 巾木 H=75
床:VSF



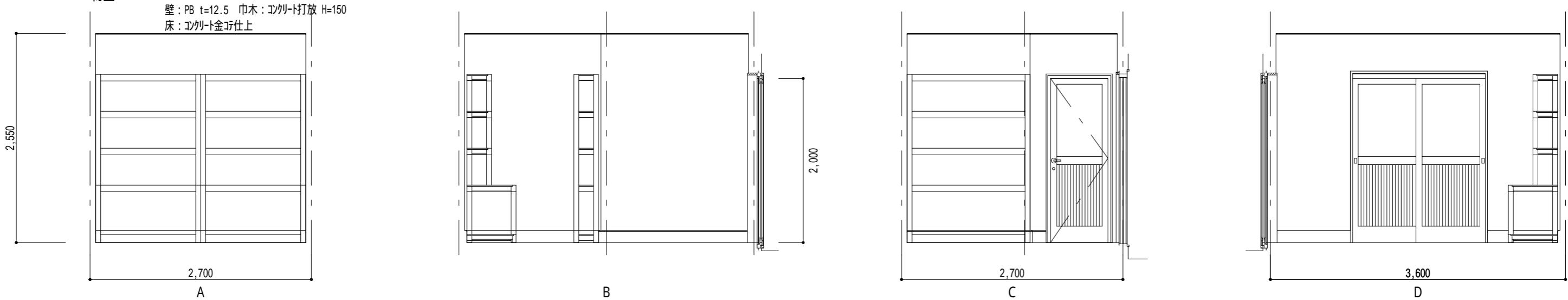
物置造作タルキ棚 (300-600×2560) S=1/50

更衣室 天井:SPB t=9.5 塗ビ見切:45号
壁:PBJ t=12.5 ピコタク貼 巾木 H=75
床:VSF



物置造作タルキ棚 (300×1500) S=1/50

物置 天井:PB t=9.5 塗ビ見切:45号
壁:PB t=12.5 巾木:コクリート打放 H=150
床:コクリート金目仕上



備考



チカラ総合設計株式会社

1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

図面名 展開図 - 2

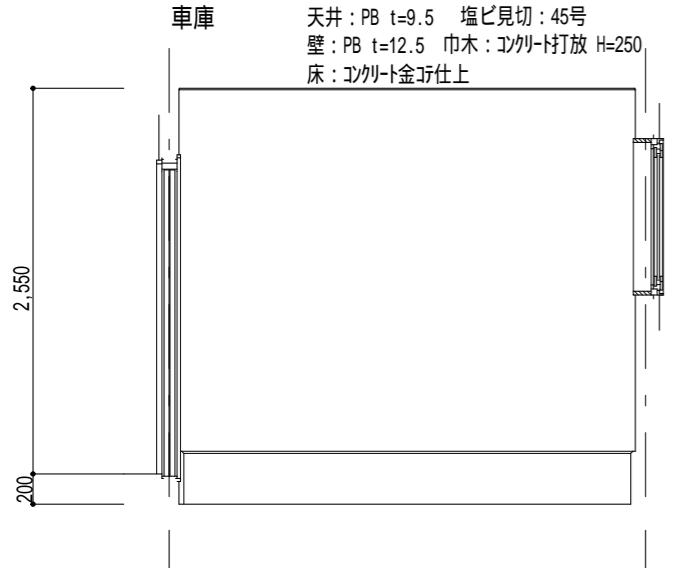
図番 HV-DEV2
縮尺 1/50
年月日 R07.07.21

承認
担当

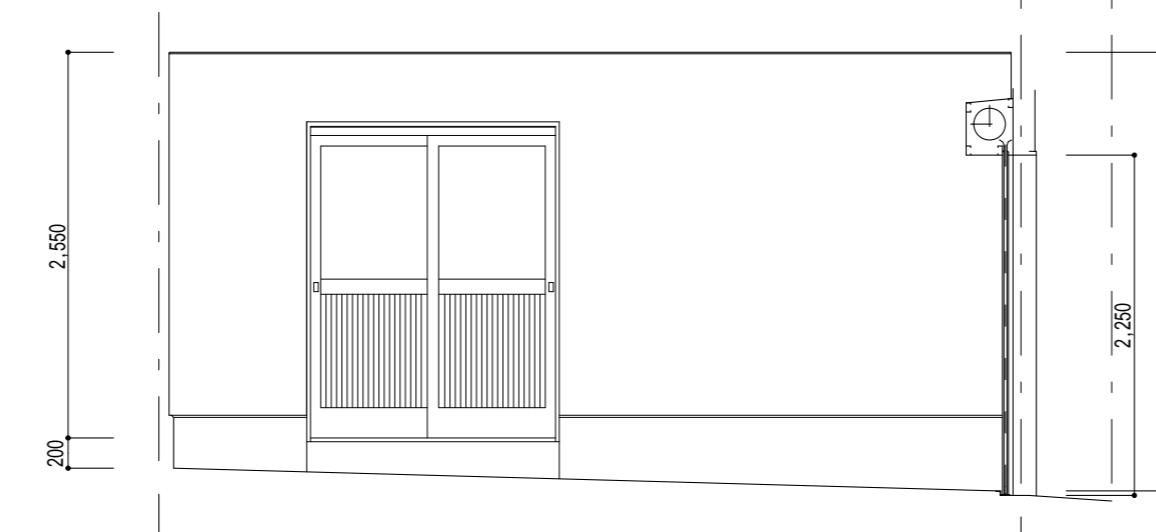
意匠
14

車庫

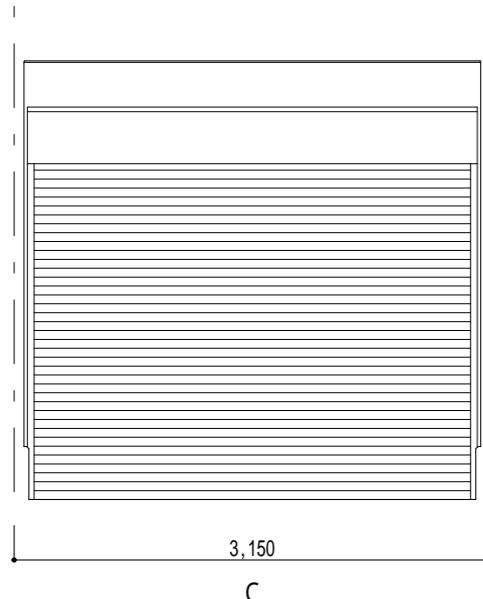
天井: PB t=9.5 塩ビ見切: 45号
 壁: PB t=12.5 巾木: コンクリート打放 H=250
 床: コンクリート金目仕上



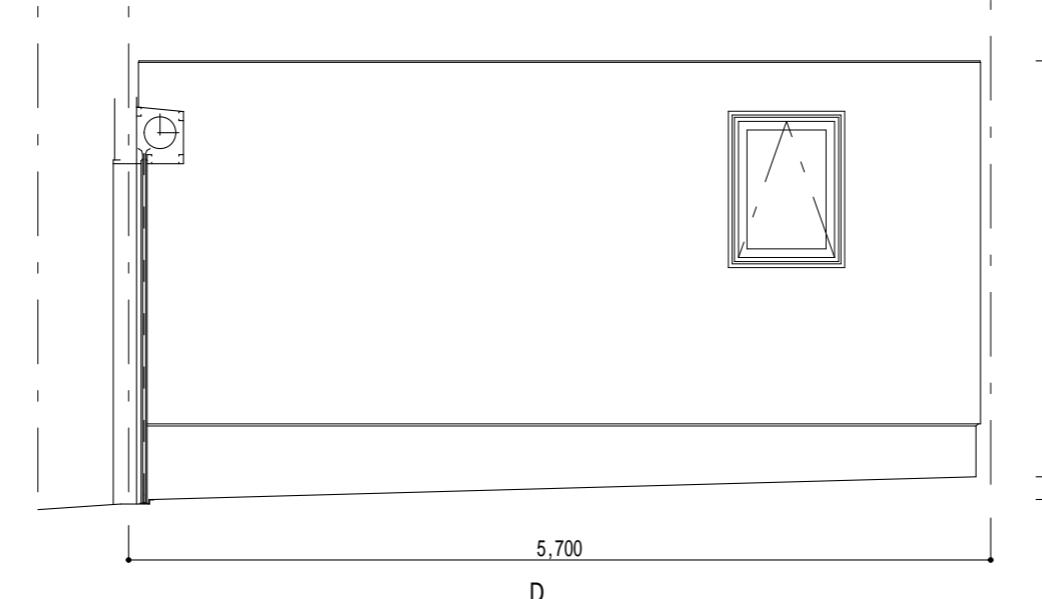
A



B



C



D

備考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号
 チカラ総合設計株式会社

1級建築士
 建設大臣登録 177664号
 若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
 図面名 展開図 - 3

図番 HV-DEV3
 脚尺 1/50
 年月日 R07.07.21

承認
 担当

意匠
 15

記号・室名・数量	PW-1 事務室	1ヶ所	PW-2 事務室	1ヶ所	PW-3 更衣室・便所・給湯室	4ヶ所	PW-4 車庫	1ヶ所	PD-1 倉庫	1ヶ所
姿 図										
形式・見込	引違い樹脂窓(半外付)	65	横開出し樹脂窓	65	横開出し樹脂窓	65	横開出し樹脂窓	65	片開戸	65
材質・仕上	プラスチック									
ガラス	PG P3+A12+P3 Low-e		PG P3+A12+P3 Low-e		PG F4+A12+P3 Low-e		PG F4+A12+P3 Low-e		PG F4+A12+P3 Low-e	
金 物	レバーハンドル他一式		レバーハンドル他一式		レバーハンドル他一式		レバーハンドル他一式		レバーハンドル他一式 本締錠付	
備 考	16513 網戸 ブラインド		25607 網戸 ブラインド		07405 網戸		07409 網戸		07420	

記号・室名・数量	WD-1 事務室	1ヶ所	WD-2 給湯室	1ヶ所	WD-3 便所・更衣室	3ヶ所				
姿 図										
形式・見込	片開フラッシュ戸	36	引違フラッシュ戸	36	片開フラッシュ戸	36				
材質・仕上	プリント合板 t=4		プリント合板 t=4		プリント合板 t=4					
ガラス	P3		F4		F4					
金 物	丁番:SUS レバーハンドル空錠		引手:SUS		表示付きレバーハンドル					
備 考					小窓付					

記号・室名・数量	AD-1 玄関	1ヶ所	AD-2 物置	1ヶ所	SS-1 車庫	1ヶ所				
姿 図										
形式・見込	片開ドア		引違フラッシュ戸		軽量パラ NSシャッター	40				
材質・仕上	アルミ		アルミパネル		スチール					
ガラス	PG P4+A12+N6.8 Low-e		F4							
金 物	付属品1式		引手:SUS 錠:SUS レール:SUS 戸車:樹脂		錠 その他付属品					
備 考										



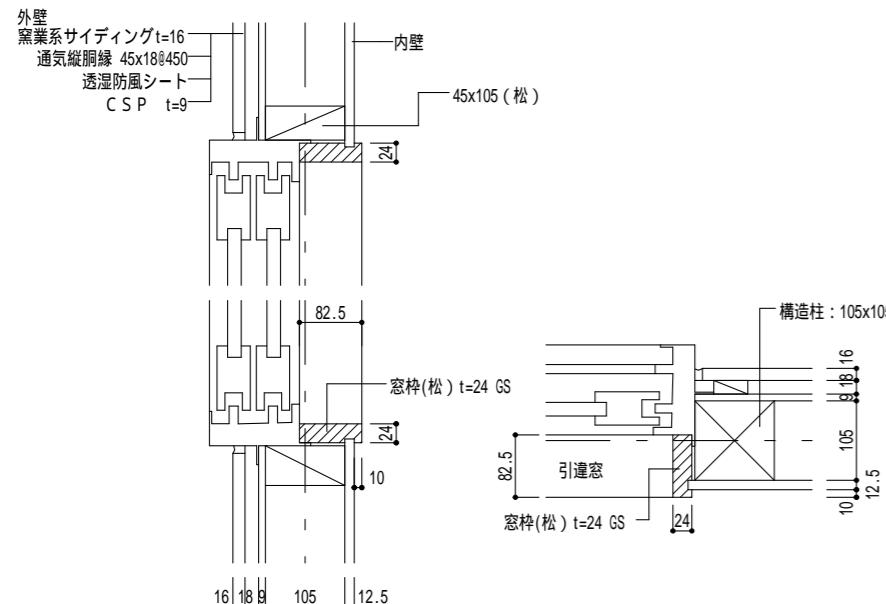
ガラス
P : フロート板ガラス
F : 型板ガラス
PS : スリ板ガラス
N : 網入型板ガラス
W : 緑入型板ガラス
NP : 網入磨板ガラス
WP : 緑入磨板ガラス
L : 合せガラス
T : 強化ガラス

塗装
OP : 合成樹脂調合ペイント
EP : 合成樹脂エマルジョンペイント
VE : 塩化ビニル樹脂エナメル塗
OS : オイルステン塗
CL : クリアラッカー塗
UC : ウレタン樹脂ワニス塗
GS : 木材保護着色剤塗

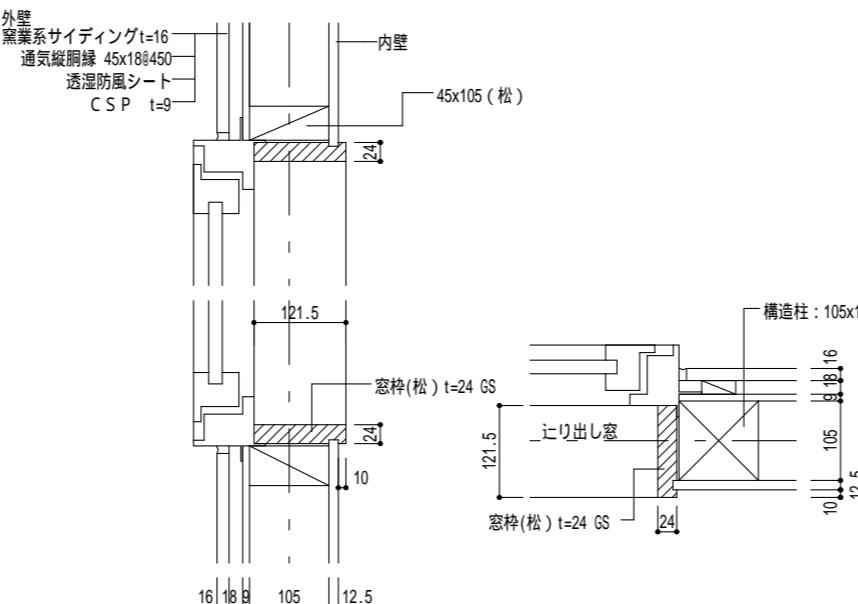
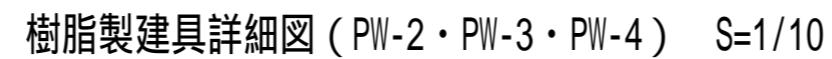
PG : 複層
A : 空気層
AR : アルゴンガス

特記以外の金物はステンレスとする。

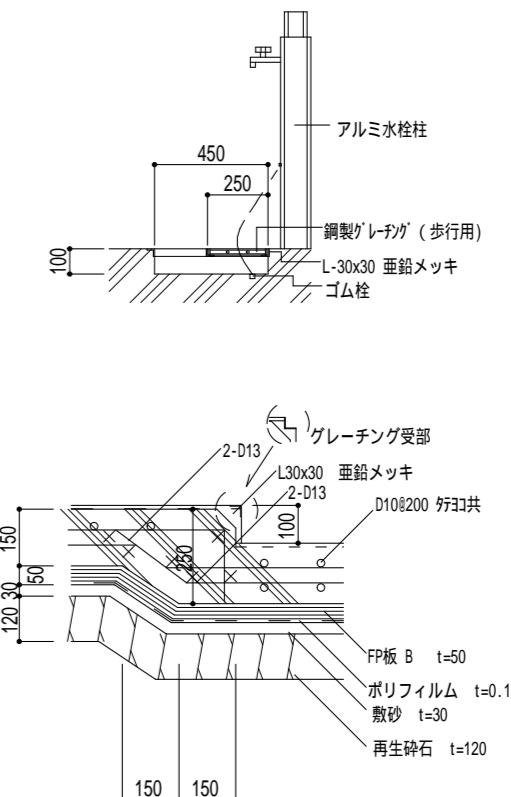
樹脂製建具詳細図 (PW-1) S=1/10



断面図

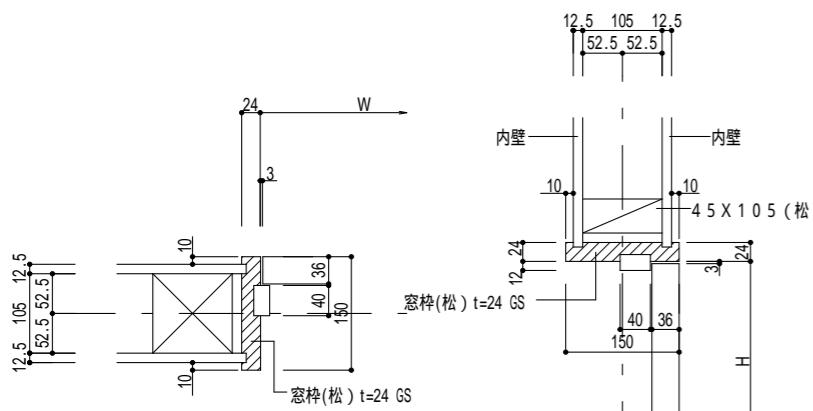


平面图



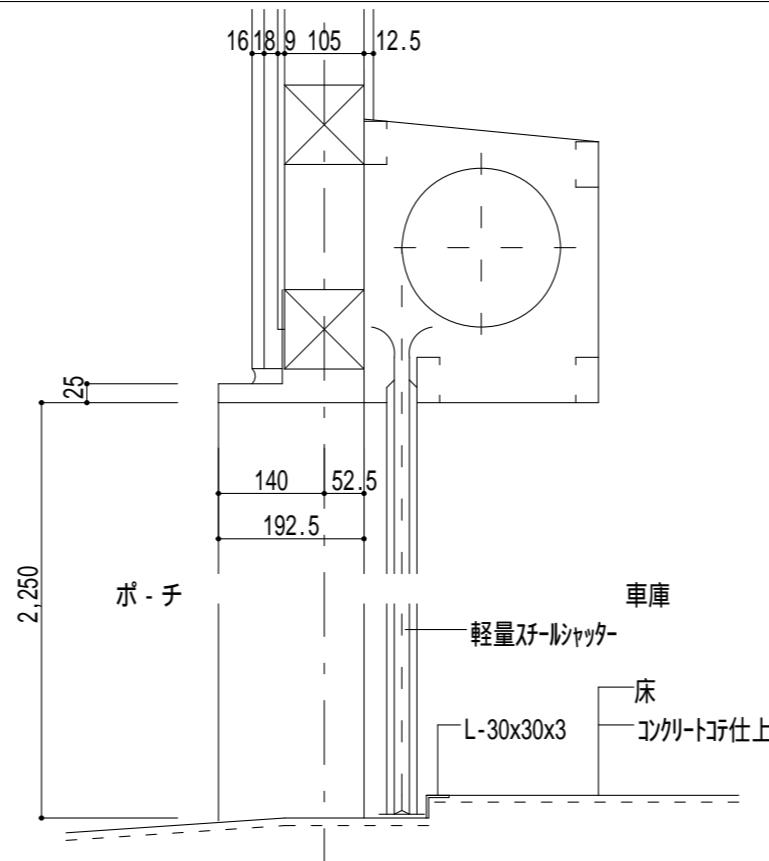
アングルは使用グレーチングの形状に合わせる。

木製建具枠詳細図（開き戸） S=1/10

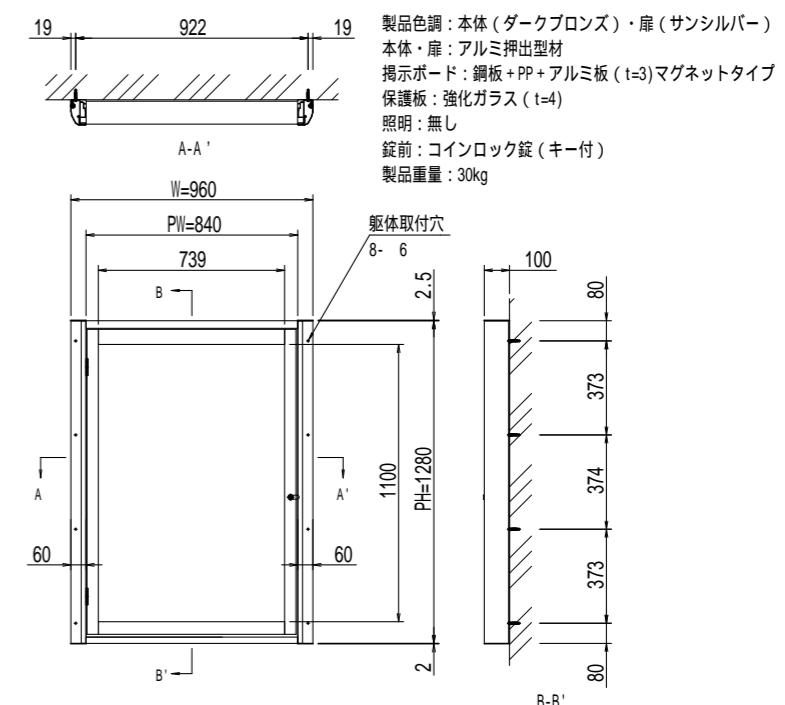


平面圖

シャッター詳細図（SS-1） S=1/10



掲示板 S=1/30



備考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事 図面名 部分詳細図	図番 HV-DTL 縮尺 図示 年月日 R07.07.21	承認	意匠 担当 17
----	--	--	----------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------	----	----------------

§ 1 一般事項

1.1 適用範囲

- a) 本規準は木造建築物の基礎に適用する。
- b) 本規準は一般的な事柄について記載してあるもので特殊な場合は設計図及び監督員の指示による。

1.2 鉄筋の表示記号

異型鉄筋	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
記号	●	×	∅	●	○	◎	☒	○

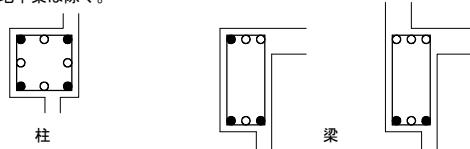
SD295A SD345

1.3 鉄筋の加工、組立

- a) 鉄筋は設計図書に指定された寸法及び形状に合わせて常温で切断、加工する。
- b) 鉄筋の径 (D) は、呼び名に用いた数値 (mm) とする。
- c) 有害な曲がり、あるいは損傷のある鉄筋は使用しない。
- d) 切断は、シアカッタ又は電動切断砥石を使用する。
- e) 柱、大梁の主筋 (D 19 以上) は、ガス圧接とする。
- f) 鉄筋の溶接は、アーク溶接とし、有資格者が行う事とする。
- g) 异型鉄筋の末端部には下記の場合フックをつける。

 - ① 柱の四隅の主筋 (●印) で最上階の柱頭にある場合。
 - ② 梁主筋の重ね継手が梁の出隅及び下側にある場合 (●印)

但し、地中梁は除く。



- ① 片持ちスラブの上端筋。
- ② 桁基礎のベース筋。
- ③ 帯筋、筋筋及び巾止め筋。
- ④ 煙突の鉄筋（壁の一部となる場合も含む）

h) 加工形状 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築工事標準仕様書
最新版による。

i) 加工寸法の許容差
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築工事標準仕様書
最新版による

1.4 鉄筋のかぶり厚さ、間隔

a) 鉄筋のかぶり厚さ

部位	かぶり厚さ (mm)	
	屋根、床スラブ	屋内
非耐力壁	屋外	40
柱、梁	屋内	30
耐力壁	屋外	40
擁壁		40
土に接する部分	床スラブ、耐力壁、柱、梁	40
	基礎、擁壁、耐圧版	60
	煙突	60

- 1) かぶり厚さには、捨てコンクリートは含まない。
- 2) 桁基礎の場合のかぶり厚さは、杭先端からとする。

b) 鉄筋の間隔、あき

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築工事標準仕様書
最新版による

1.5 定着及び継手

a) 定着及び継手の長さ

鉄筋の種類	コンクリート 設計基準強度 N/mm ²	重ね継手 の長さ (L ₁)	定着の長さ	
			一般 (L ₂)	下端筋 (L ₃)
SD 295A	18 以下	45d (35d)	40d (30d)	25d (15d)
SD 345	21-27	40d (30d)	35d (25d)	10d かつ 150mm
	30 以上	35d (25d)	30d (20d)	

1) () 内の数値はフック付の場合。

2) 重ね・定着長さは直線とする。



3) 末端のフックは定着長さに含まない。

4) 径の異なる鉄筋の重ね継手の長さは、細い方の d を使用する。

5) 耐圧版の下端筋の定着長さは L₂ とする。

6) 大梁及び柱主筋は圧接とする。

b) 隣り合う継手の位置及び鉄筋の間隔

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築工事共通仕様書最新版による。

備考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

チカラ総合設計株式会社

鉄筋工事

鉄筋

○ SD295A SD345 SD390 SR235

○ JIS G 3112

溶接金網

○ JIS G 3551

C) 溶接金網の継手長さ ひび割れ防止 (後打ちコンクリート)

1.6 スペーサー

部位	スラブ	梁	柱
種類	鋼製、コンクリート製		
数量配置	上端筋、下端筋 1.3 個/m ²	間隔 1.5m 程度 端部 1.5m 以内	上段は梁下より 0.5m程度 中段は柱の中間 柱巾方向 1mまで 2 個 1m以上 3 個
備考	端部上端筋及び中央部 下端筋には必ず設置	側梁以外の梁は上又は 下に配置。側梁は側面 にも配置。	
部位	基礎	地中梁	壁、地下外壁
種類	鋼製、コンクリート製		
数量配置	面積 4 m ² 程度 1.6 m ² 程度 20 個	間隔 1.5m 程度 端部 1.5m 以内	上段梁下より 0.5m程度 中段上段より 1.5m 間隔 横間隔は 1.5m 程度 端部は 1.5m 以内
備考		上又は下と側面に設置	

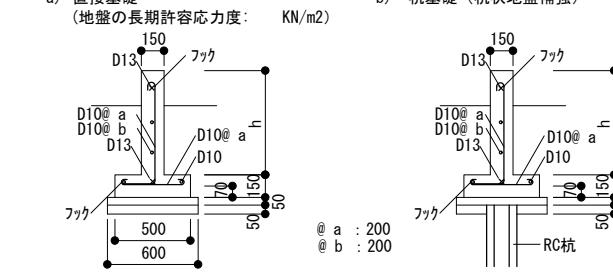
梁、柱、地中梁、壁、地下外壁のスペーサーはプラスチック製でもよい。

§ 2 基礎

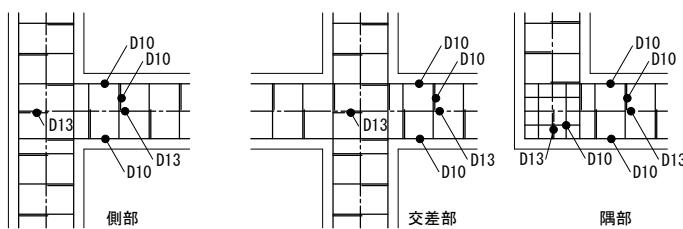
2.1 布基礎

a) 直接基礎
(地盤の長期許容応力度: KN/m²)

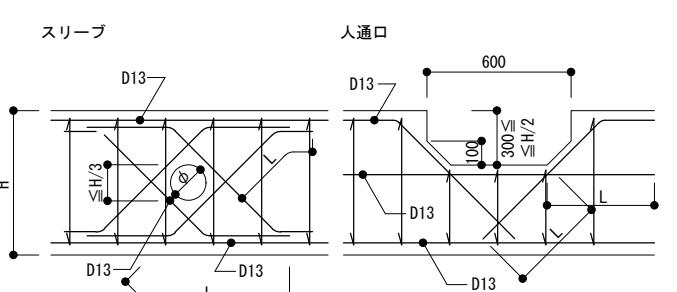
b) 桁基礎 (杭状地盤補強)



2.2 基礎底版 ベース筋の配筋



2.3 スリーブ・開口補強



1) 100かつH/10以下の場合は補強を要しない。
ただし、あら筋を切断してはならない。

2) 定着長さは直線とする。

3) 末端のフックは定着長さに含まない。

4) 径の異なる鉄筋の重ね継手の長さは、細い方の d を使用する。

5) 耐圧版の下端筋の定着長さは L₂ とする。

6) 大梁及び柱主筋は圧接とする。

7) 隣り合う継手の位置及び鉄筋の間隔

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築工事共通仕様書最新版による。

ガス圧接試験

引張り試験

・ D19以上の主筋
・ JIS Z 3062

超音波探傷試験

・ D19以上の主筋
・ JIS Z 3120

梁貫通補強

- ・ I・II型ウエブレン
- ・ MAXウエブレン
- ・ 新SGリング
- ・ 新型ダイヤレンNS
- ・ BCJ-C1533(変1)
- ・ BCJ評定-RC0097-03
- ・ BCJ-C1612
- ・ BCJ評定-RC0124-02

地業工事

杭工事

杭材

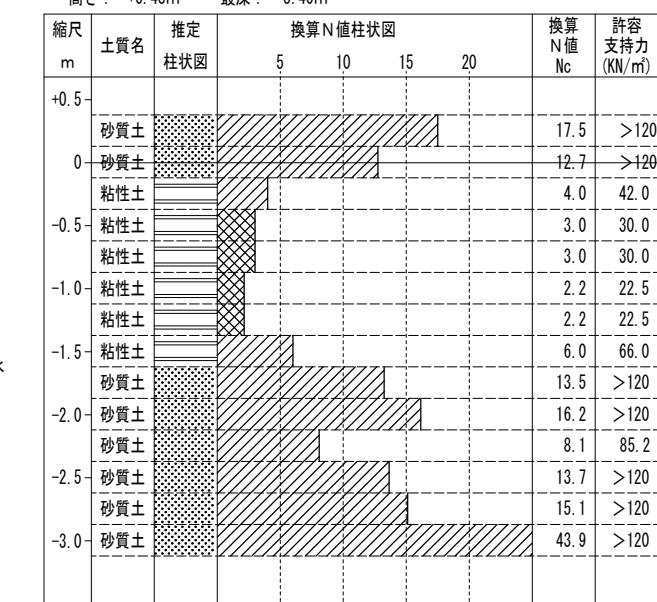
打設工法

スケーテン式カーボニング試験

換算N値別推定断面図

測点位置 No.3

高さ: +0.48m 最深: 3.40m



コンクリート工事

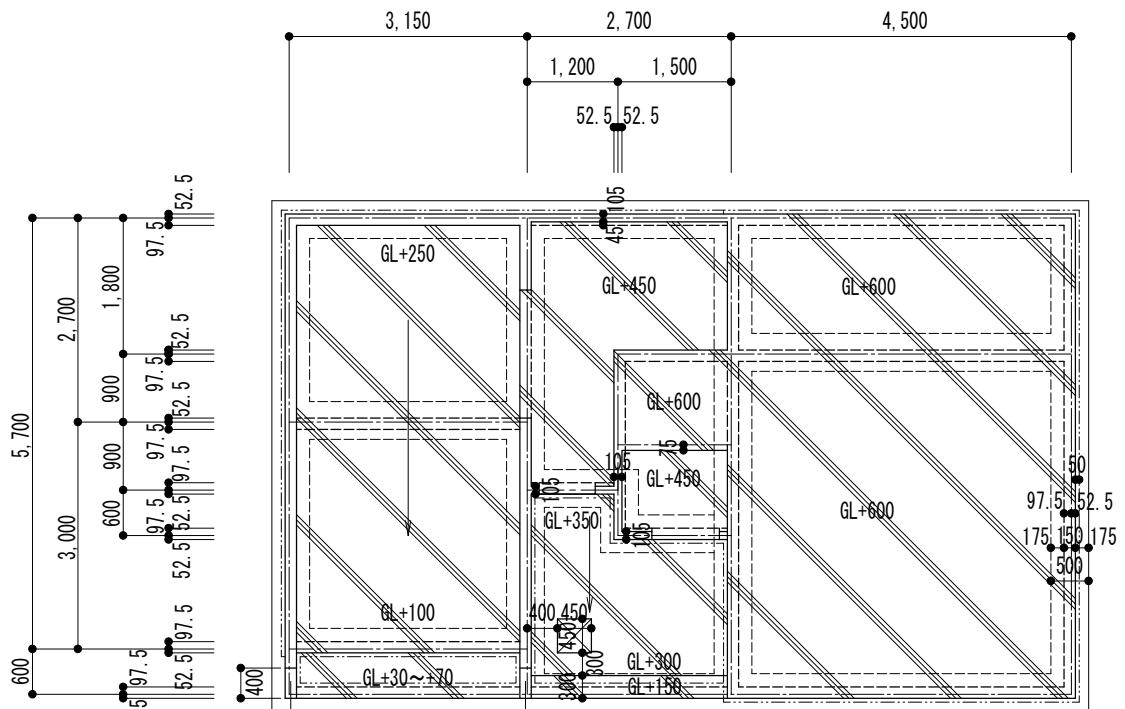
材料

- レディミクストコンクリート
- ポルトランドセメント
- 砂利、砂
- 水
- 混合材 AE剤、AE減水剤
- JIS A 5308
- JIS R 5210
- JIS A 5308 砂利25mm以下
- JIS A 5308に合格した地下水
- JIS A 6204

調合

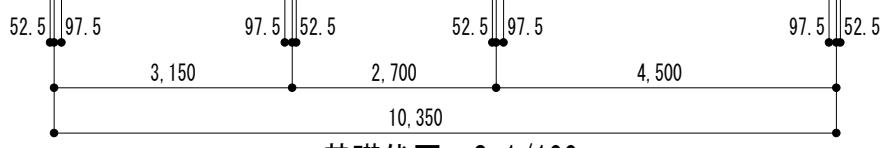
- 単位水量の最大値 185kg/m³
- 単位セメント量の最小値 270kg/m³
- 水セメント比の最大値 65%
- 混合剤を用いた場合の所要空気量 4.5%
- 塩化物量 0.30kg/m³ 以下

###

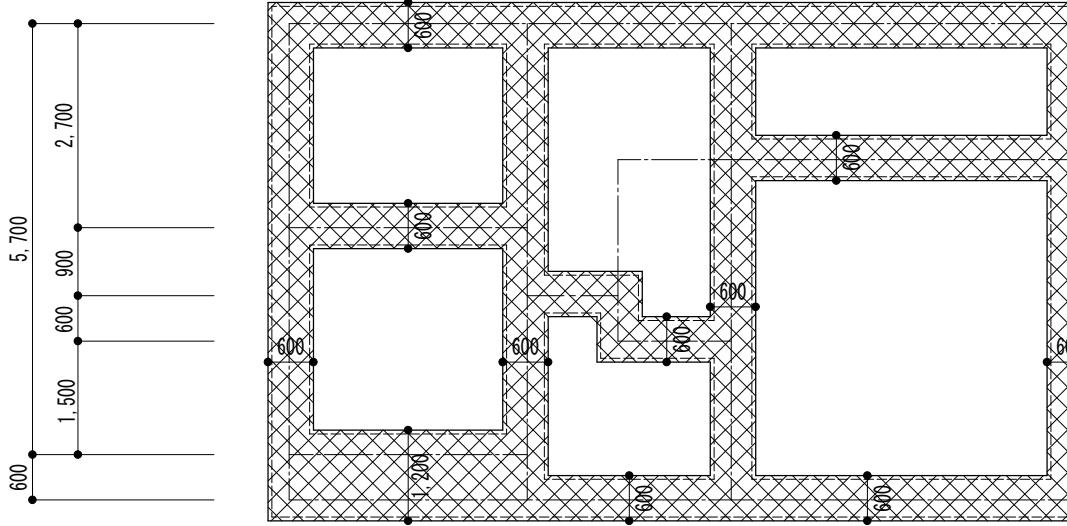
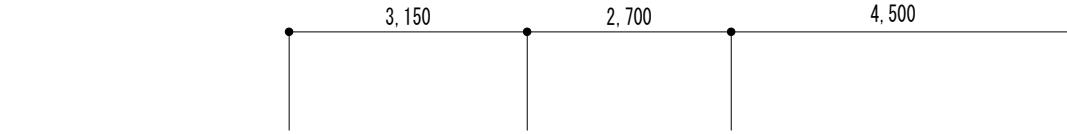


凡例

	特記無き基礎下端は GL-600
---	土間コンクリート(D0) t=150
- - -	FP板 B II t=50



基礎伏図 S=1/100



地業(置換)伏図 S=1/100

凡例

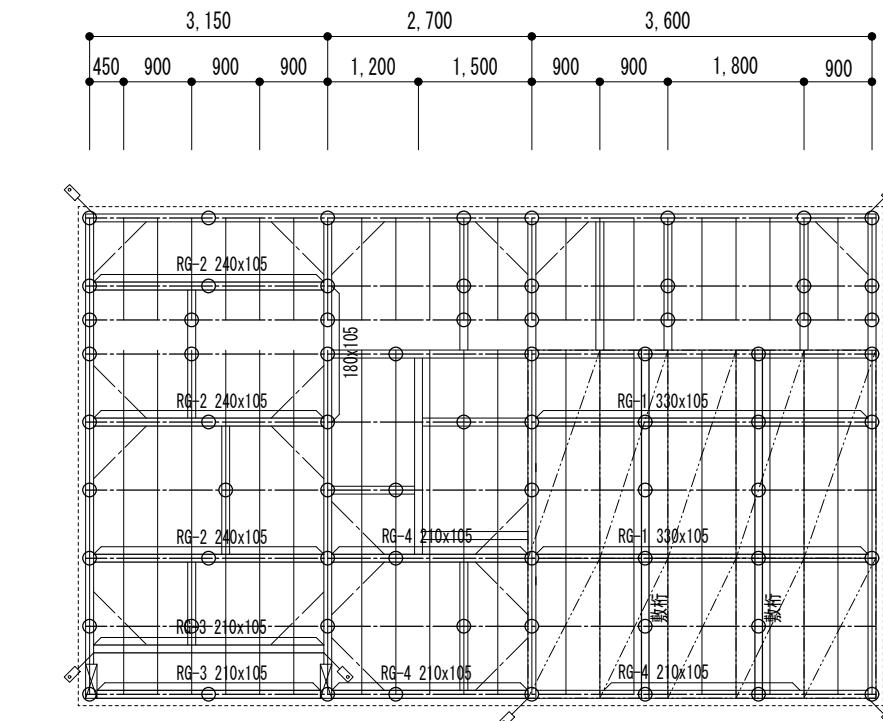
	地業天端=GL-650 再生砕石平均厚=150
--	-------------------------

備考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

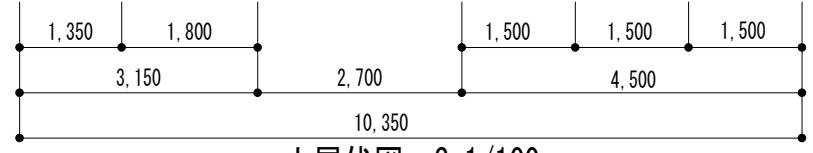
チカラ総合設計株式会社

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

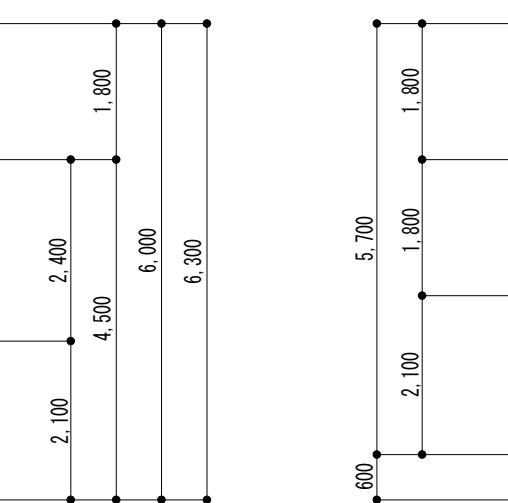
凡例

=====	敷 柄 : 105×105
/ \	火打梁 : 105×105 M12ボルト締
○	小屋束 : 105×105
- - -	母 屋 : 105×105 @900
-	垂 木 : 45×75 @455
RG	小屋梁 : カラマツ構造用集成材 E105-F300
↙ ↘	柱頭羽子板ボルト (SB-E)

※敷桁は、M12コチスクリュー L=180 @1,000 脳天打ちとする。(CLT協会マニュアル)

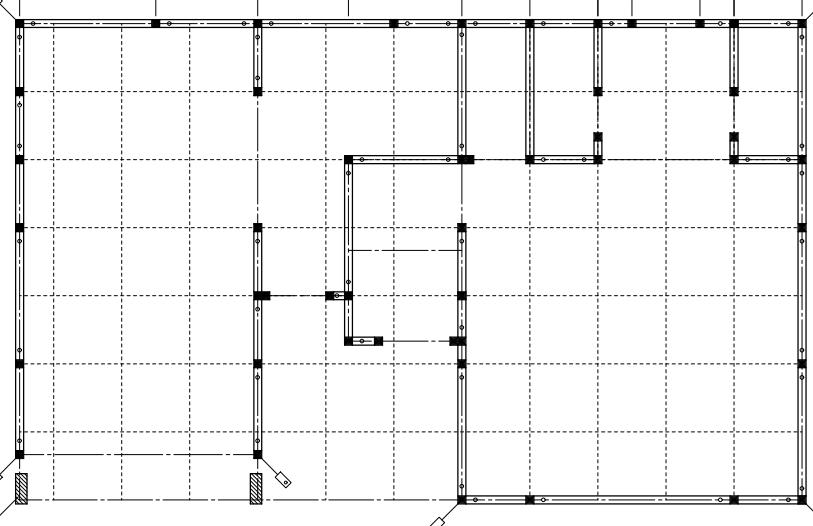


小屋伏図 S=1/100



凡例

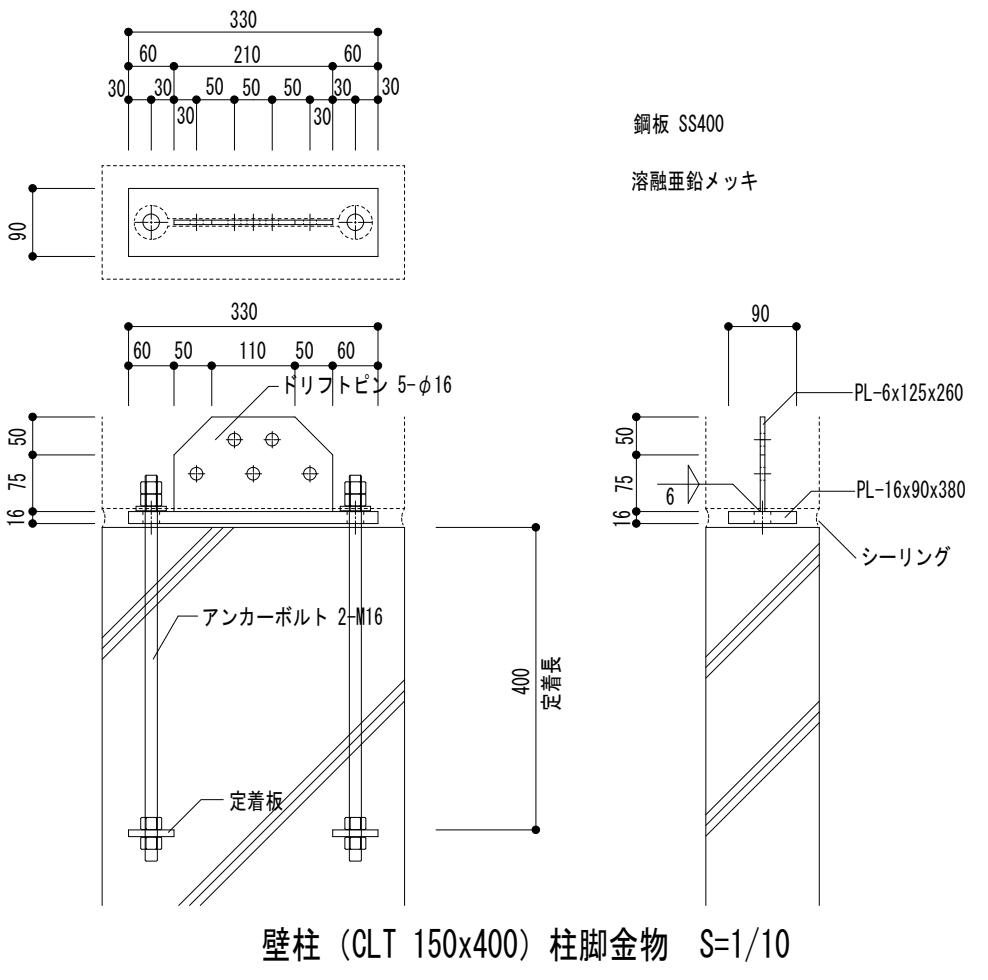
■	特記無きは 105×105
▨	上階柱位置 (C1) 105×105
▨	上階柱位置 (C2) 150×400 CLT
●	アンカーボルト M-12 L=400 @2700
↙ ↘	柱頭羽子板ボルト (SB-E)

※ 土台(松) 105×105
※ 特記無きは、105×105
※ 特記無き柱頭柱脚金物は、エーステンプレート相当とする。

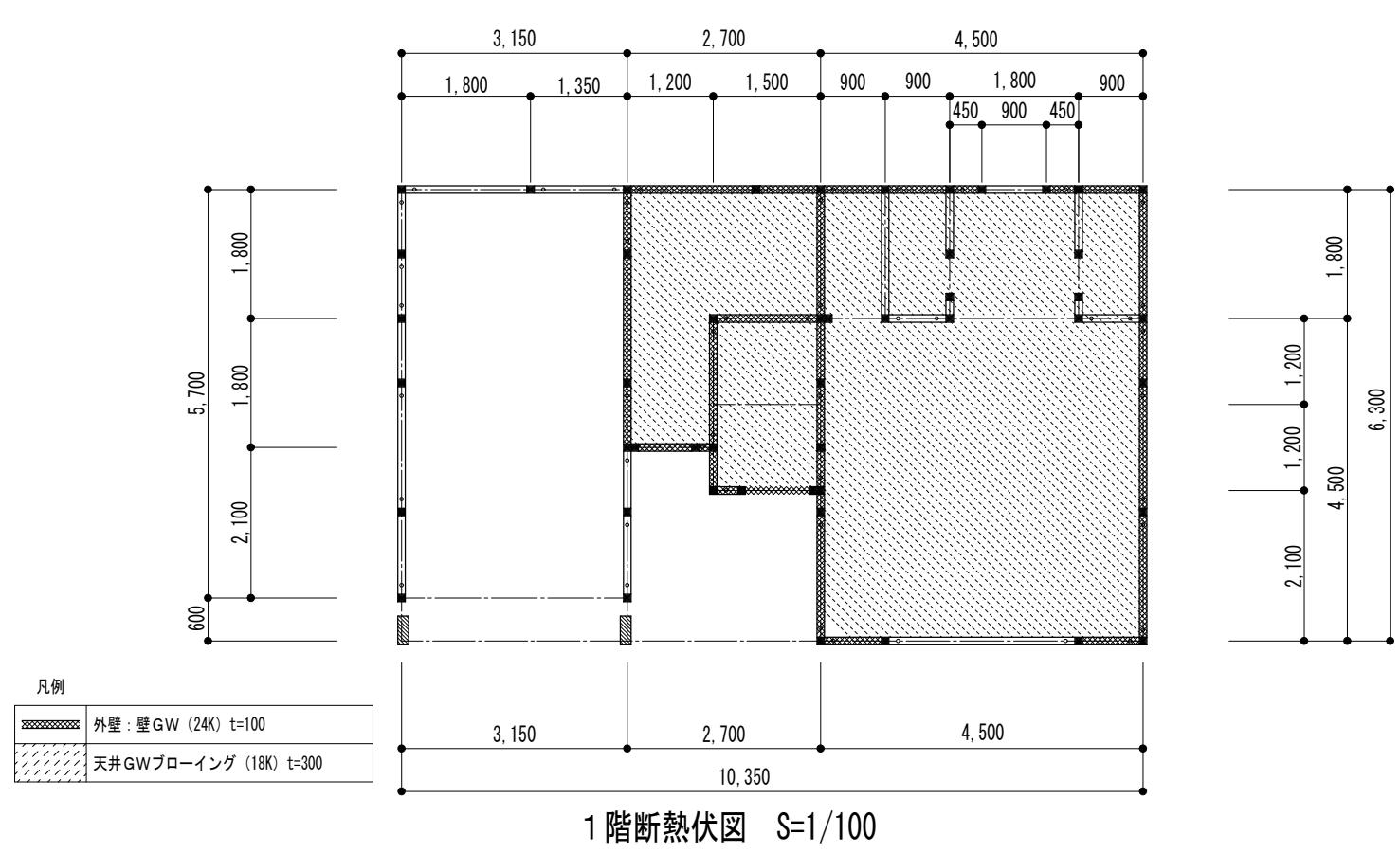
土台伏図 S=1/100

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
建設大臣登録 177664号
若本 隆志
図面名 地業・基礎・土台・小屋梁伏図図番 HV-FUS1
縮尺 図示
年月日 R07.07.21
承認 担当

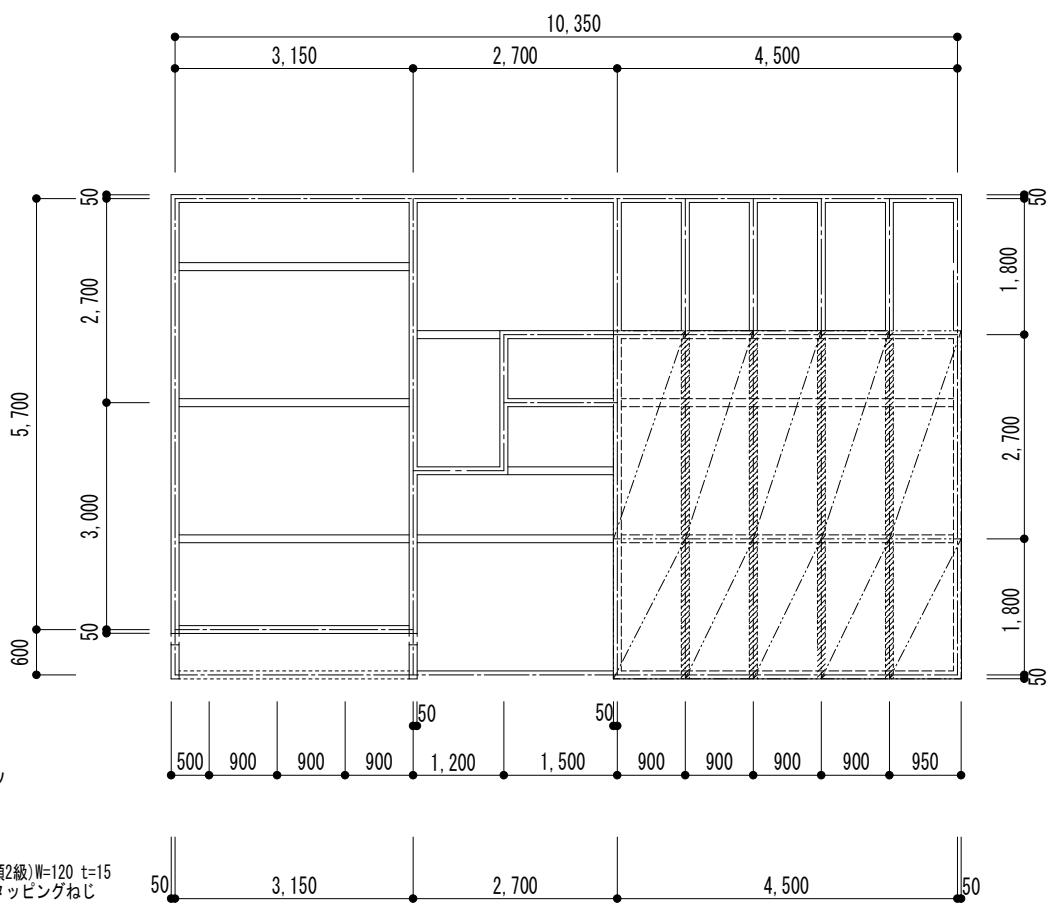
構造 02



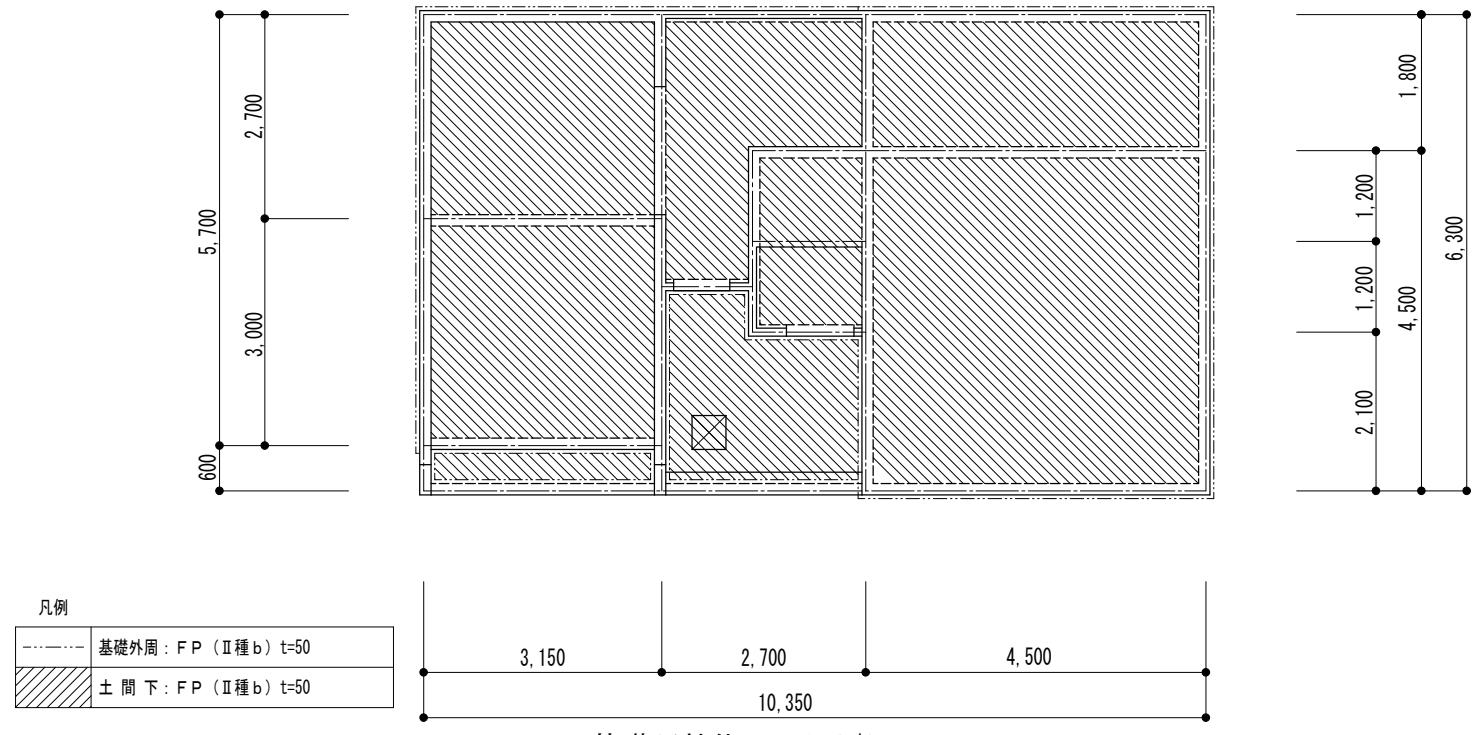
壁柱 (CLT 150x400) 柱脚金物 S=1/10



1階断熱伏図 S=1/100



床版伏図 S=1/100



基礎断熱伏図 S=1/100

凡例
CLT t=90 カラマツ
Mx60-3-3

スパイン接合部
JAS構造用合板(特種2級)W=120 t=15
Zマーク四角穴付タッピングねじ
STS6.5-F85 @200

CLT-梁接合部
梁 105x150以上
Zマーク四角穴付タッピングねじ
STS6.5-F180 @250

備考



チカラ総合設計株式会社

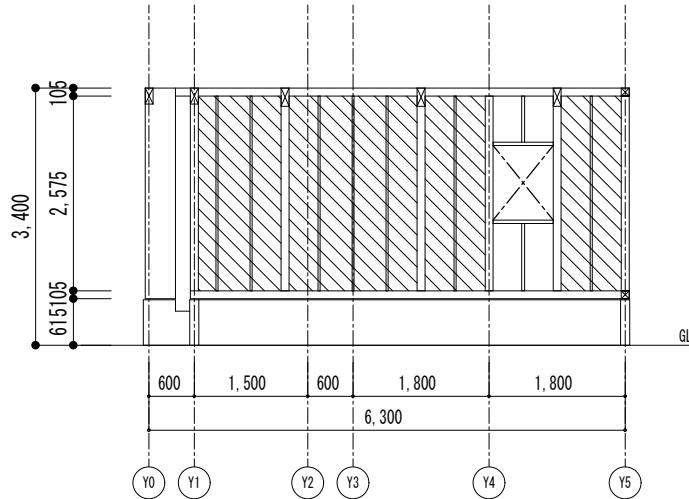
1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

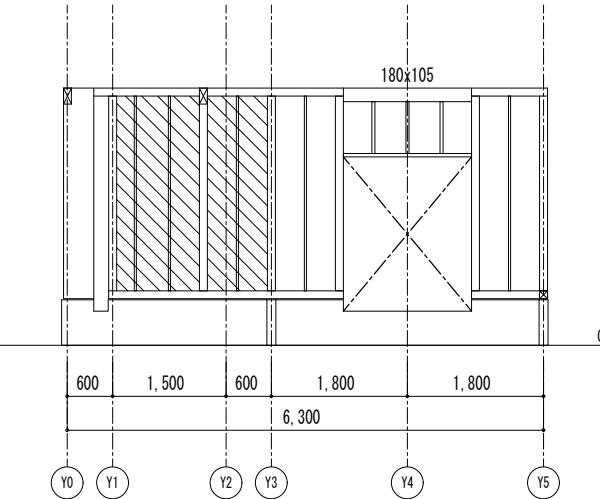
工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名 小屋・床版・基礎・1階断熱伏図

図番 HV-FUS2
縮尺 図示
年月日 R07.07.21

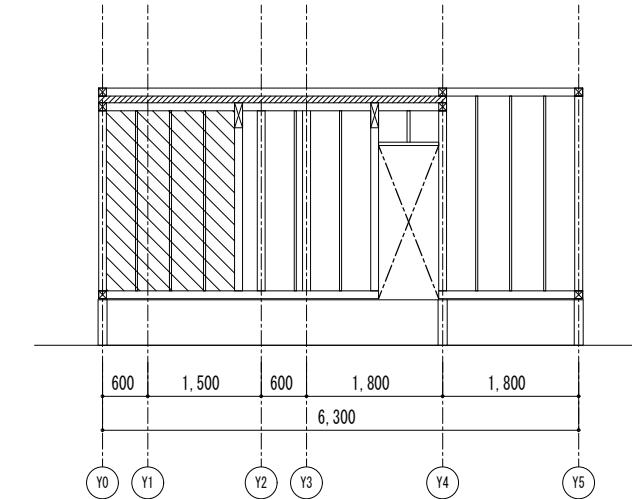
構造
承認
担当
03



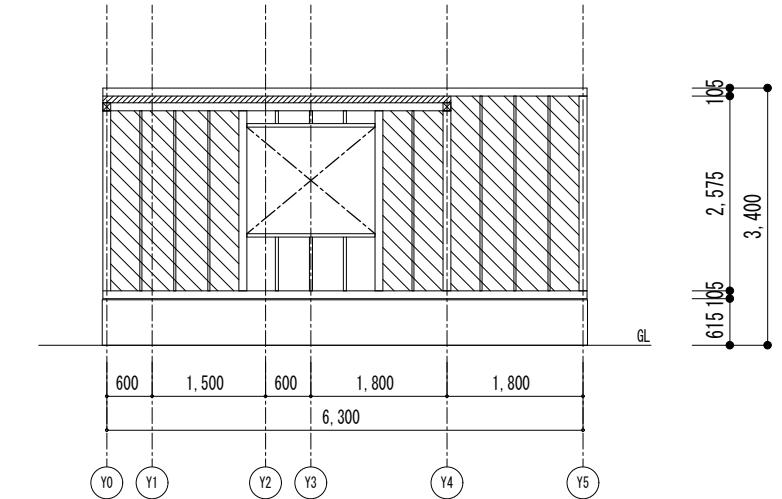
X0 通り芯 軸組図 1/100



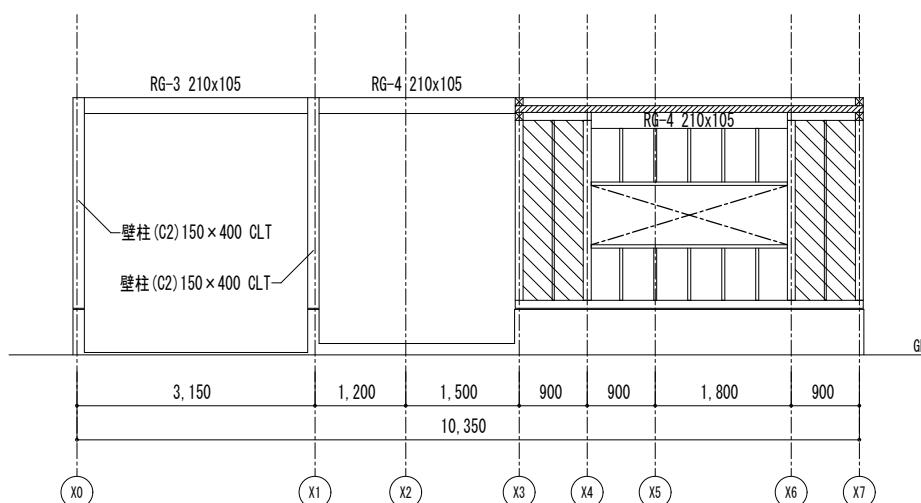
X1 通り芯 軸組図 1/100



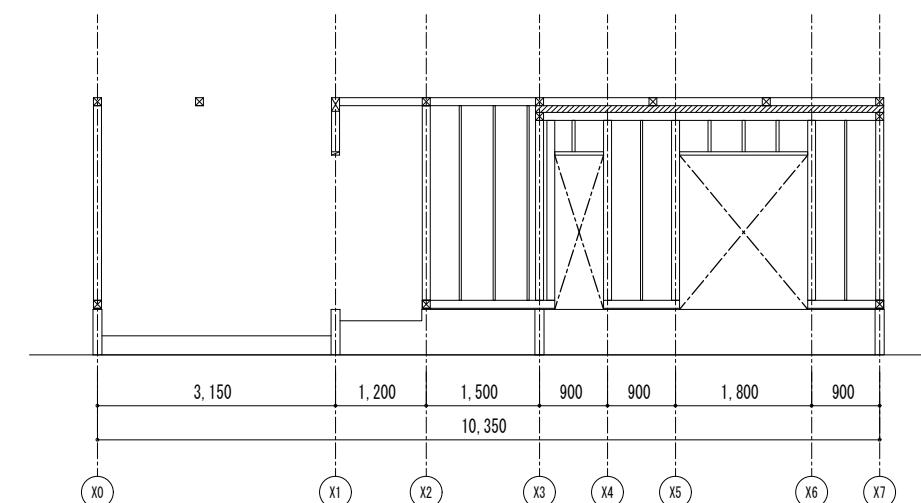
X3 通り芯 軸組図 1/100



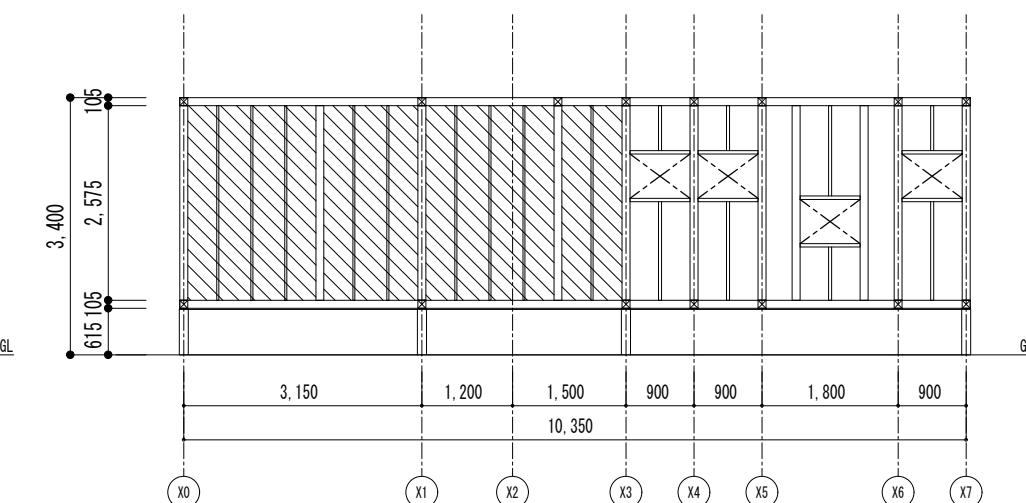
X7 通り芯 軸組図 1/100



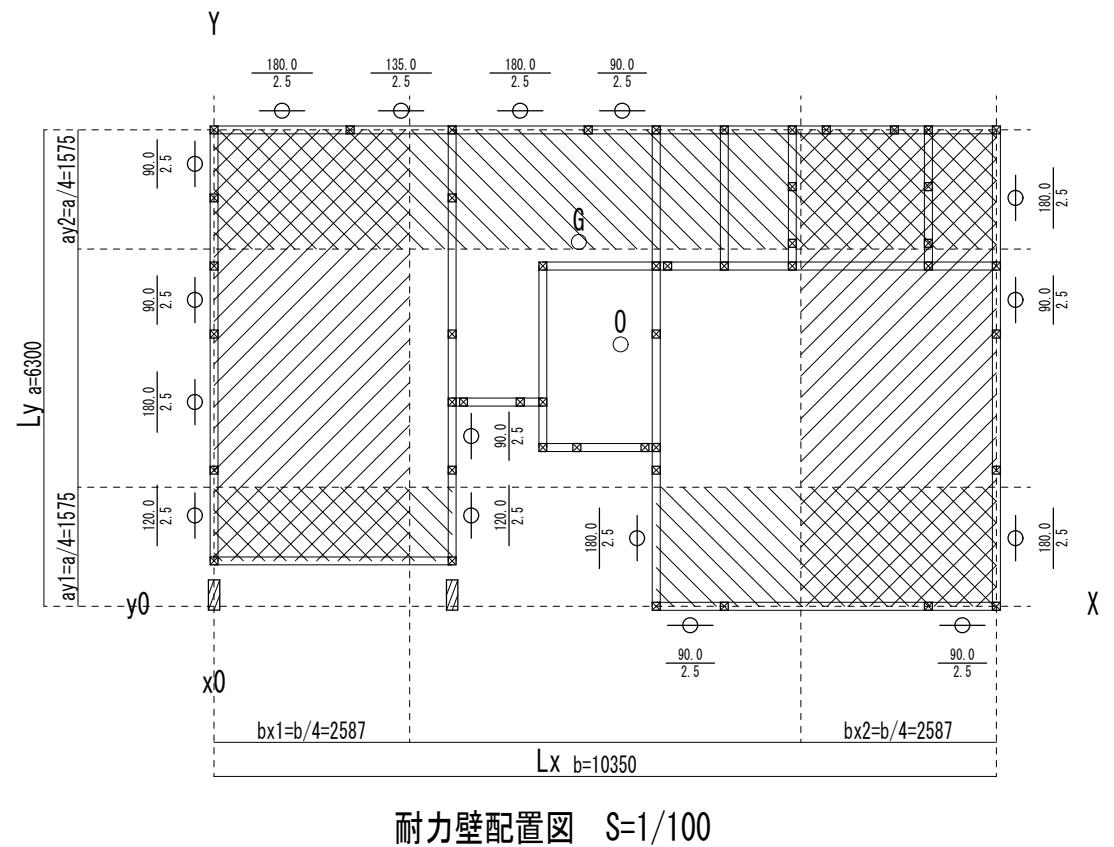
Y0 通り芯 軸組図 1/100



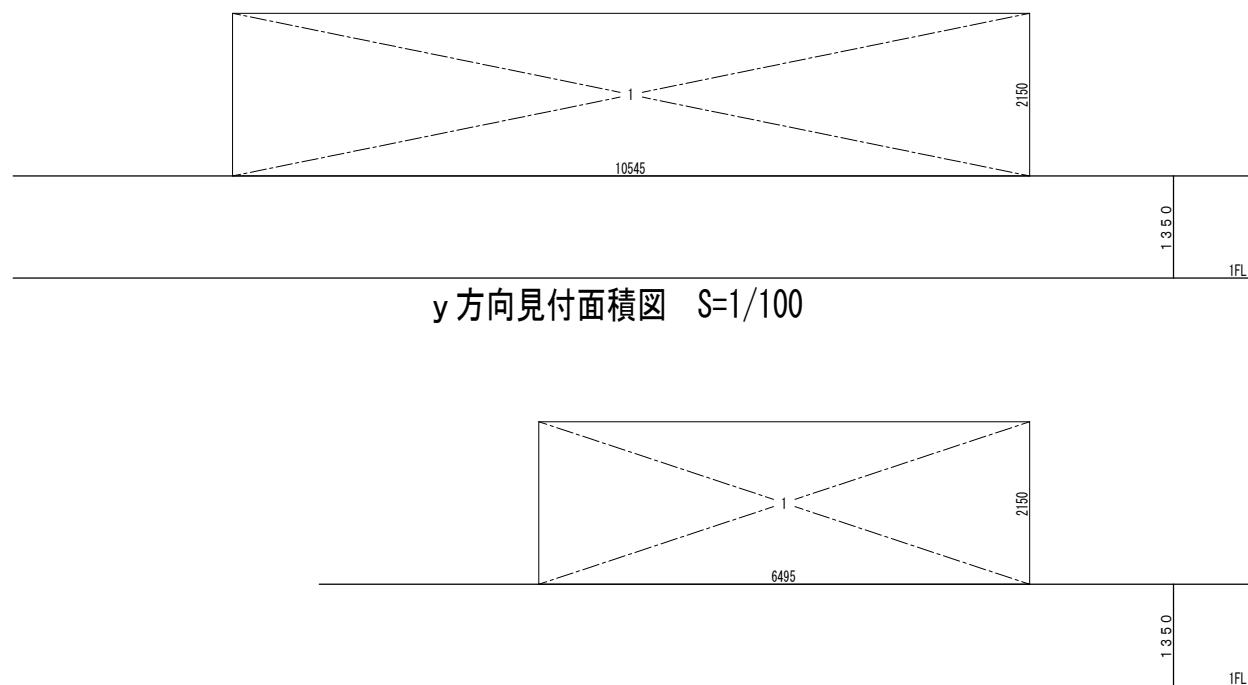
Y4 通り芯 軸組図 1/100



Y5 通り芯 軸組図 1/100



耐力壁配置図 S=1/100



		風圧力		地震力		判定	
1階	X方向	13.97	X 0.50 =	6.9850	56.92 X 0.28 = 15.94	15.94	≤ 19.1250
	Y方向	22.68	X 0.50 =	11.3400		15.94	≤ 33.0000
2階	X方向	0.00	X 0.50 =	0.0000	0.00 X = 0.0000	0.0000	≤ 0.0000
	Y方向	0.00	X 0.50 =	0.0000		0.0000	≤ 0.0000

見付面積計算表							
X方向見付面積				Y方向見付面積			
1階	1	6.495 x 2.150 =	13.964250	1階	1	10.545 x 2.150 =	22.671750
		=				=	
		=				=	
		=				=	
合計		13.964250		合計		22.671750	
1階見付面積		13.97		1階見付面積		22.68	

有効軸組の算定							
X方向の軸組				Y方向の軸組			
軸組の種類	入れ方	軸組長	倍率	軸組箇所数	有効軸組長	軸組箇所数	有効軸組長
構造用合板		0.9000	2.5	3	6.7500	4	9.0000
構造用合板		1.2000	2.5			2	6.0000
構造用合板		1.3500	2.5	1	3.3750		
構造用合板		1.8000	2.5	2	9.0000	4	18.0000
				計	19.1250	計	33.0000

存在壁量の算定										
					X方向の軸組		Y方向の軸組			
1階	X方向: ay1側 Y方向: bx1側	軸組の種類	入れ方	軸組長	倍率	軸組箇所数	存在壁量	軸組箇所数	存在壁量	
		構造用合板			0.9000	2.5	2	4.5000	2	4.5000
		構造用合板			1.2000	2.5			1	3.0000
		構造用合板			1.8000	2.5			1	4.5000
							計	4.5000	計	12.0000
	X方向: ay2側 Y方向: bx2側	構造用合板			0.9000	2.5	1	2.2500	1	2.2500
		構造用合板			1.3500	2.5	1	3.3750		
		構造用合板			1.8000	2.5	2	9.0000	2	9.0000
							計	14.6250	計	11.2500

壁量充足率計算表								
					必要壁量		壁量充足率	
1階	X方向	ay1側	(4.50 X 1.58)+(3.15 X 0.98)	X 0.28 = 2.8522	4.5000	/ 2.8522 = 1.58		
		ay2側	(10.35 X 1.58) X 0.28 = 4.5788		14.6250	/ 4.5788 = 3.19		
	Y方向	bx1側	(2.59 X 5.70) X 0.28 = 4.1336		12.0000	/ 4.1336 = 2.90		
		bx2側	(2.59 X 6.30) X 0.28 = 4.5688		11.2500	/ 4.5688 = 2.46		

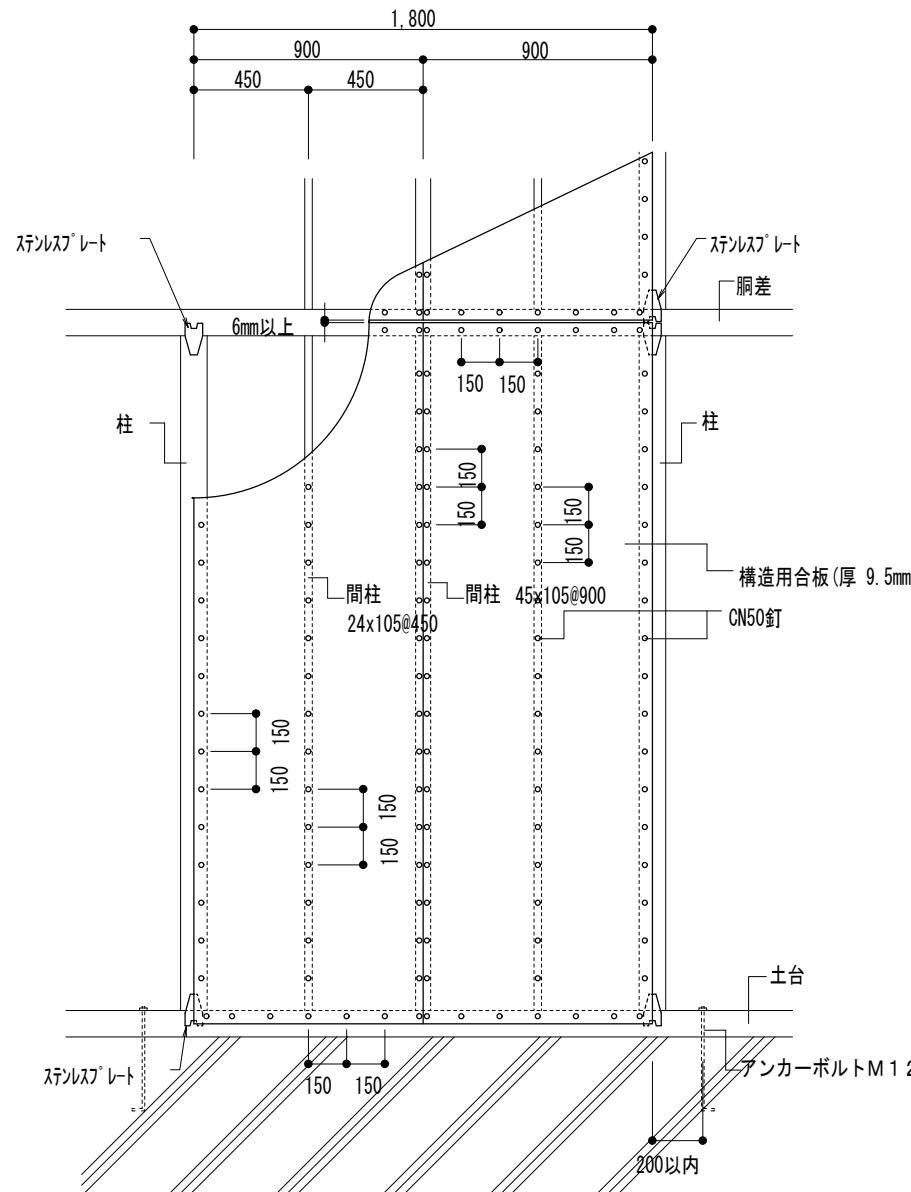
壁の釣合判定表							
壁量充足率(小)/壁量充足率(大)					壁率比		判定
1階					1.58 / 3.19	0.50 ≥ 0.50 or ≤ 2.0	OK
					2.46 / 2.90	0.50 ≥ 0.50 or ≤ 2.0	OK

*壁率比 ≥ 0.5 or ≤ 2.0ならOK。ただし、NGでも両方の壁充足率 > 1.0ならOKとする。

備考	1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図番 HV-HEK 縮尺 図示 年月日 R07.07.21	承認 担当 構造
	チカラ総合設計株式会社		見付面積求積図・軸組計算図・軸組計算表		

※柱の継手、仕口については国土交通省告示第1460号の構造方法の基準による。

※ステンレスプレート <Zマーク CP-T同等認定品>



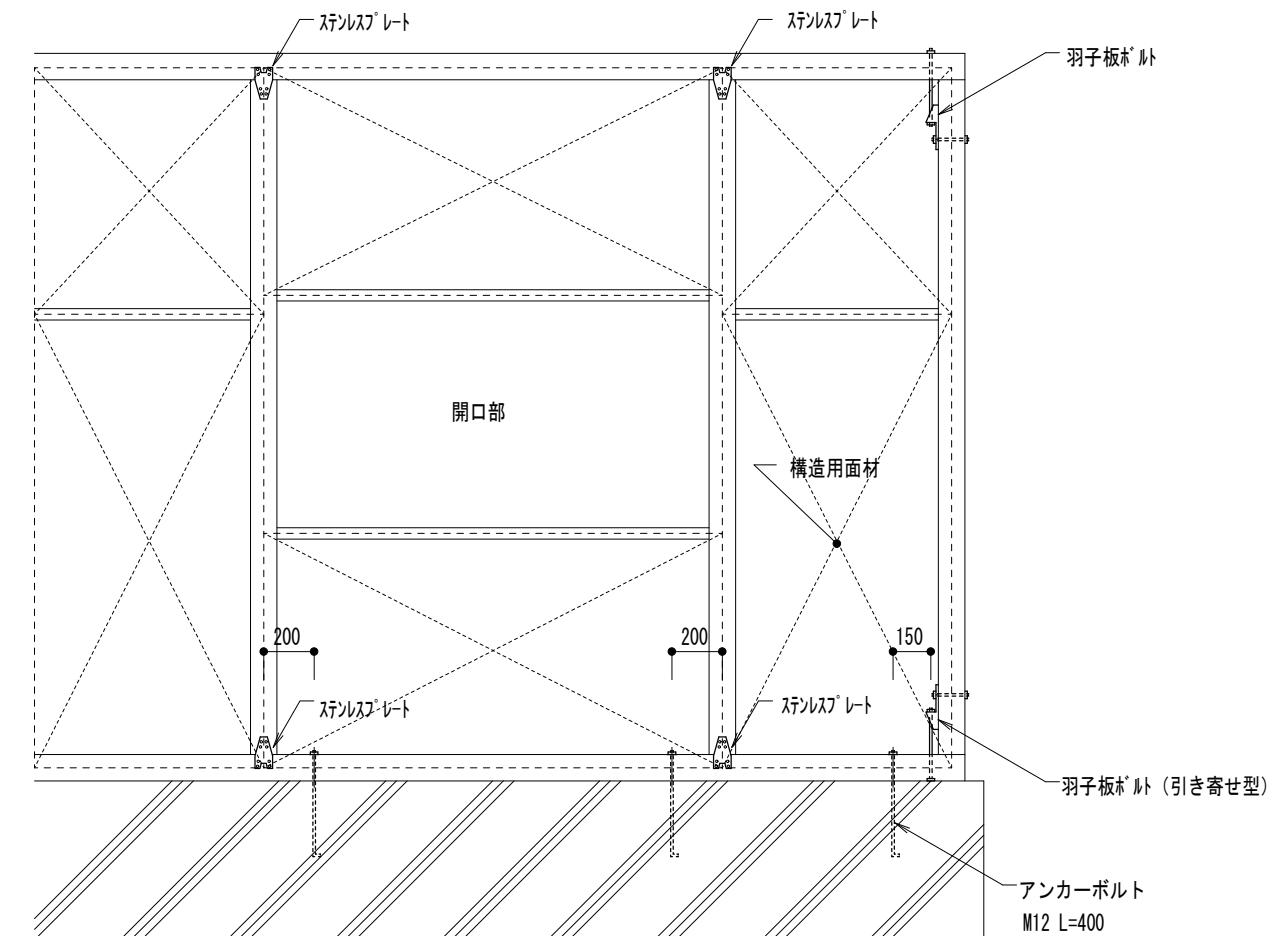
耐力壁標準図

S = 1 / 30

※釘はN 50（径2.68mm）又は、エアネイルCN 50（径2.9mm）とし、釘頭をめり込ませてはならない。

※断熱材の性能確保のため外壁の屋内側をPBt=12.5 (3"x9"版)とし、屋内側壁下地横胴縫を設けない。

※アンカーボルトの位置は柱心より200mm以内とし、耐力壁の外側に設ける。



耐力壁金物配置標準図

S = 1 / 30

備考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

チカラ総合設計株式会社

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名 耐力壁標準図

図番 HV-STN
縮尺 図示
年月日 R07.07.21
承認 担当

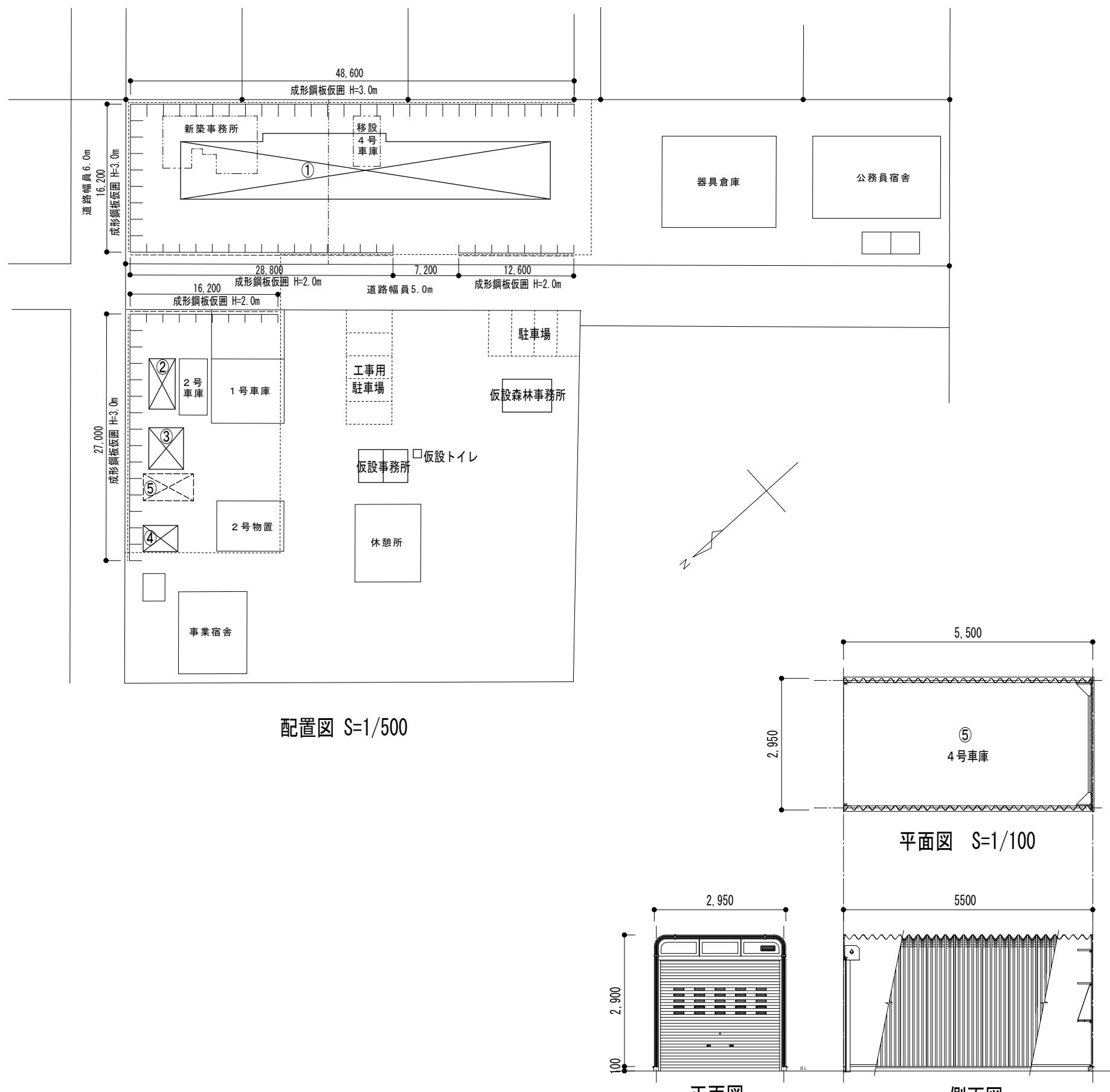
構造
06



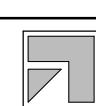
付近見取図

■ 計画概要					
工事名称	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事				
建築主	住所 〒064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番地				
氏名	北海道森林管理局長				
敷地概要	地名地番 苫前郡羽幌町南6条1丁目26番地の内				
住居表示					
敷地面積	400.00 m ²				
都市計画区域	指定あり				
用途地域等	第1種住居地域				
防火地域	指定なし 法第22条区域：指定あり				
道路	前面道路幅員 6.00 m 接道長さ 17.976 m				
気象	積雪 1.40 m 凍結 0.6 m 基準風速V0: 32 m				
地震	地震地域係数Z= 0.8 地盤種別： II				

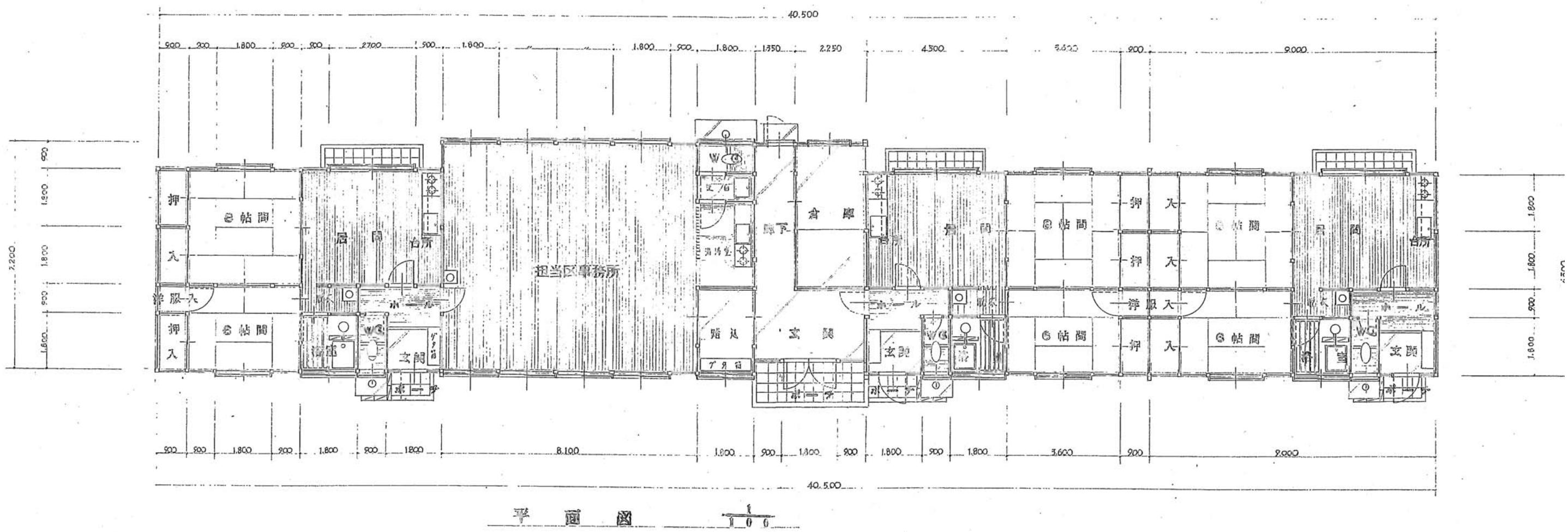
建築概要					
建物番号	①	②	③	④	⑤
建物用途	事務所+住宅	3号車庫	1号物置	3号物置	4号車庫
工事の種別	解体	解体	解体	解体	移設
構造	木造	軽量鉄骨造	木造	木造	軽量鉄骨造
階数	平屋建	平屋建	平屋建	平屋建	平屋建
最高高さ (m)	4.90	2.20	3.16	3.34	2.90
最高軒高さ (m)	3.60				
建築面積 (m ²)	267.30	15.84	17.29	10.86	16.22
床面積 (m ²)	267.30				



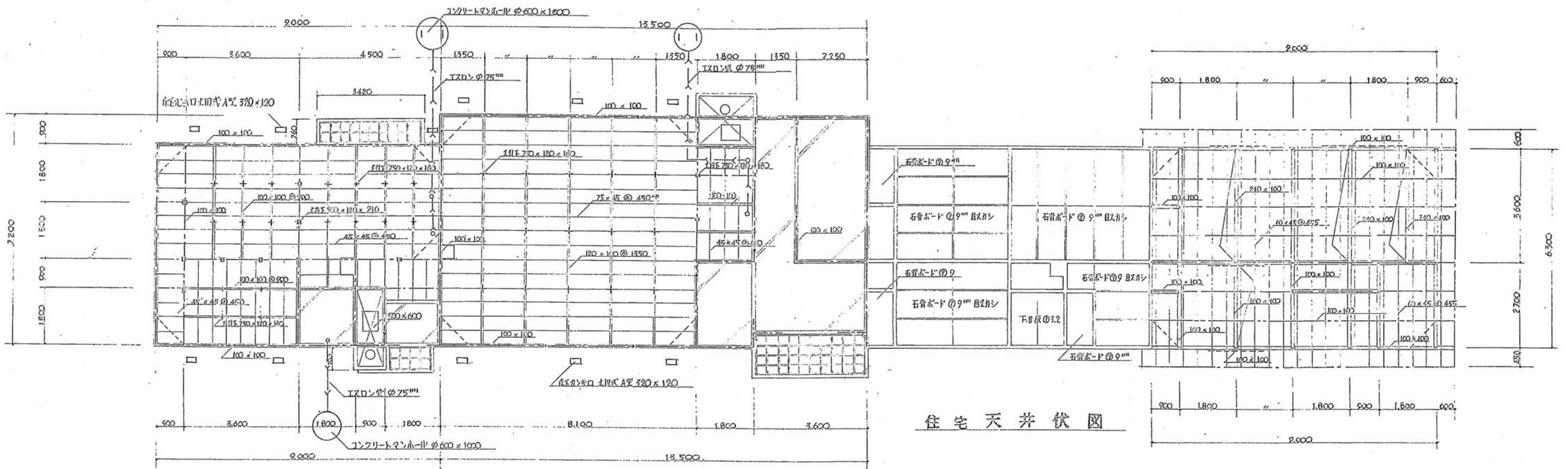
備考	1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事 図面名 解体・移設 配置図	図番 HV-BHIT 縮尺 図示 年月日 R07.07.21	承認 担当	解体 01



チカラ総合設計株式会社



平図



住宅天井図

床基礎図



チカラ総合設計株式会社

1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

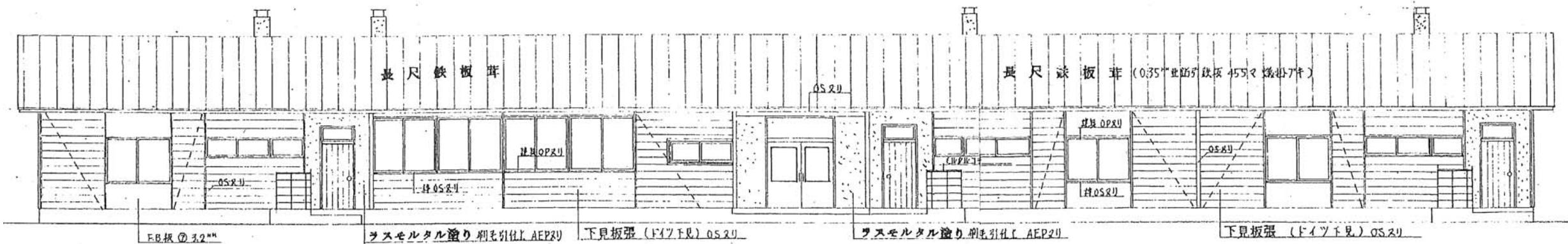
工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名 解体事務所+住宅 平面図

住宅小屋図

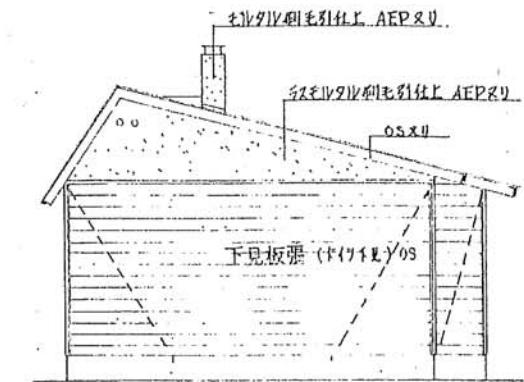
備考

解体	承認	年月日
02		R04.12.10

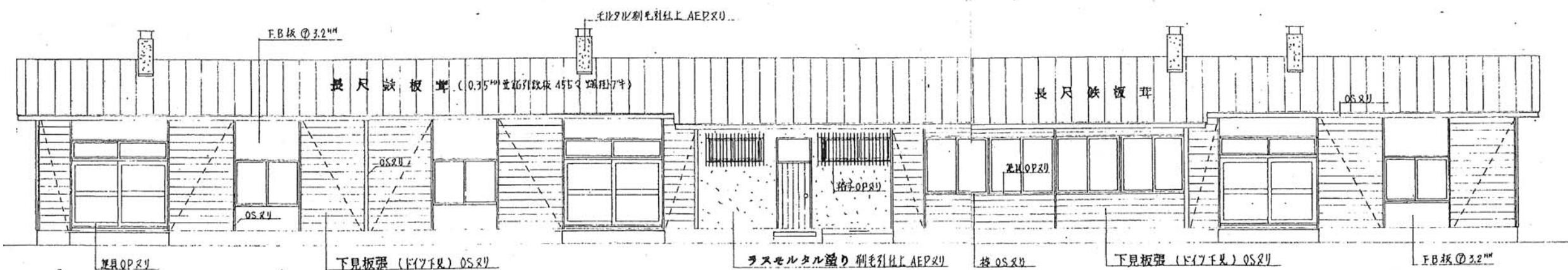
縮尺 図示



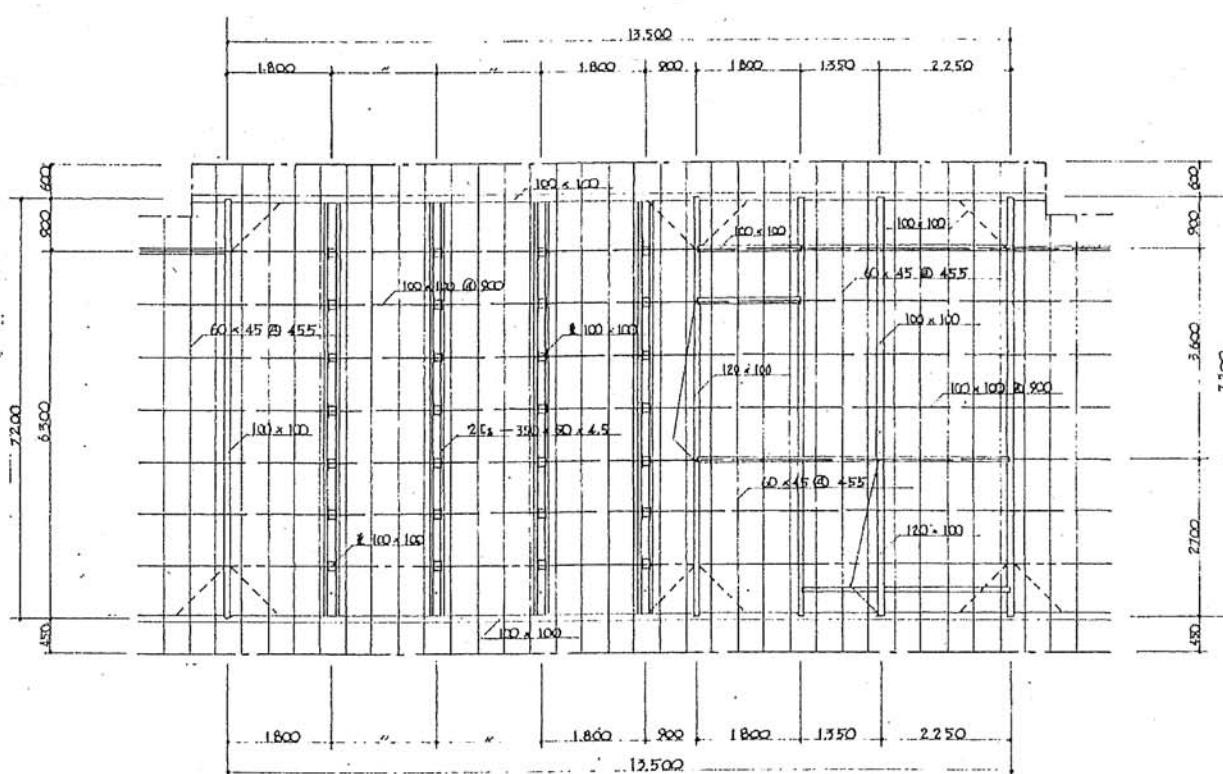
立 面 図 1:100



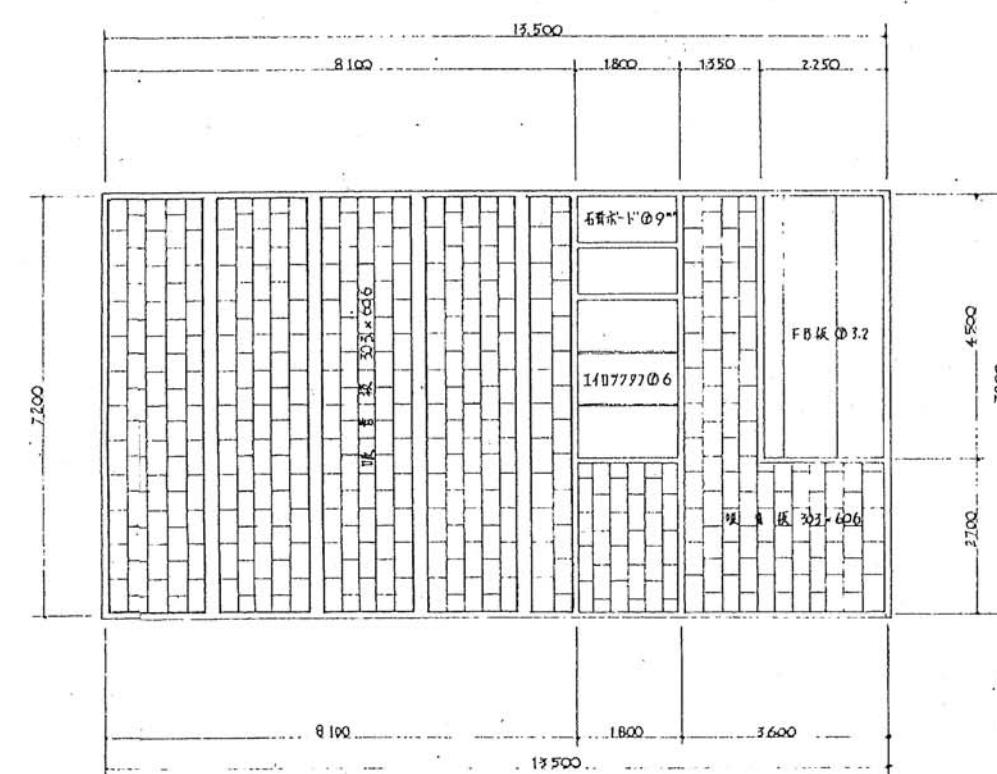
立面圖 1:100



立 面 図 1:100



事務所 小屋伏図 1:100



事務所 天井伏図 1:100

備考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図番 HV-BELV	承認	解体
		チカラ総合設計株式会社		図面名 解体事務所+住宅 立面図	縮尺 図示	年月日 R04.12.10	担当 03

仕上表

仕上部内

室名	床	巾木	壁	天井	塗装	摘要
玄関	コンクリート押きモルタルコテ仕上	ラワン板 OSKRI	アリント合板ナリ付 ⑦4 H=2400	石膏ボード 目スジシ張り ⑦9mm	木部 OS 1回刈	鉛皮瓦 カゴ 造り付け下駄箱
ホール	フローリング張り ⑦15 下地板二重	ラワン板 OSKRI	アリント合板ナリ付 ⑦4 H=2400	石膏ボード 目スジシ張り ⑦9mm	木部 OS 1回刈	
WC	フローリング張り ⑦15 下地板二重	青木 OSKRI	石膏ボード ⑦9 膝駄モルタルコテ仕上 上置羽目板張	石膏ボード ⑦9mm		佐々木科学式無臭装置責任施工 両用便器 手洗子 AP-A-ホルダ
浴室	コンクリート押きモルタルコテ仕上			FB板 ⑦3.2mm	木部 OS 1回刈	7シキFPバス(ボリバス 690×670×790+7シキ1号蓋) 排水金具 洗面シャンク 6010P7-F4
居間 台所	フローリング張り ⑦15 下地板二重	ラワン板 OSKRI	アリント合板ナリ付 ⑦4 H=2400 流沿前板工付ツタフ	石膏ボード 目スジシ張り ⑦9	木部 OS 1回刈	流沿 BK-1200 330台 BKK-700 造り付け下駄 15mm 間接接せん 700P フード 流沿排水口 夏ア
8帖間	タタミ敷 下地板二重	タタミヨセ	石膏ボード ⑦9	石膏ボード 目スジシ張り ⑦9		隔和レグザ- 6010P 7-F-700P
6帖間	タタミ敷 下地板二重	"	石膏ボード ⑦9	石膏ボード 目スジシ張り ⑦9		隔和レグザ- 6010P 7-F-700P
押入	ベニヤ板張 ⑦2.7 地板 ⑦12 相次	ゾウキンズリ	石膏ボード ⑦9 界壁石膏ボード下地 ⑦12mm FB板 ⑦3.2mm	石膏ボード ⑦9mm		化粧
洋服室	ベニヤ板張 ⑦2.7mm 下地板 ⑦12mm 相次	"	石膏ボード ⑦9 界壁石膏ボード下地 ⑦12mm FB板 ⑦3.2mm	石膏ボード ⑦9mm		洋板 17mm SUS 25φ

事務所部内

事務室	フローリング張り ⑦15mm 下地板二重	ラワン板 OSKRI	アリント合板ナリ付 ⑦5 H=2400 界壁石膏ボード下地 ⑦12 I40ツタフ ⑦6	吸音板 303×606 ⑦9	木部 OS 1回刈	隔和レグザ- 6010P 7-F-700P 2ヶ J-1-P-ド H=1820
会議室	コンクリート押きモルタルコテ仕上	ラワン板 OSKRI	アリント合板ナリ付 ⑦5 H=2400	吸音板 303×606 ⑦9	木部 OS 1回刈	造り付け下駄箱
清湯室	フローリング張り ⑦15mm 下地板二重	ラワン板 OSKRI	I40ツタフ ⑦6mm	I40ツタフ ⑦6mm	木部 OS 1回刈	流沿 BK-1200 330台 BKK-700 造り付け下駄
洗面室	フローリング張り ⑦15mm 下地板二重	青木 OSKRI	I40ツタフ ⑦6mm	石膏ボード ⑦9mm		洗面手 L-109D 56cm
W.C	フローリング張り ⑦15mm 下地板二重	青木 OSKRI	石膏ボード ⑦9mm	石膏ボード ⑦9mm		佐々木科学式無臭装置責任施工 両用便器
玄関	コンクリート押きモルタルコテ仕上	ラワン板 OSKRI	アリント合板ナリ付 ⑦5 H=2400	吸音板 303×606 ⑦9	木部 OS 1回刈	界壁石膏ボード下地 ⑦12mm I40ツタフ ⑦6mm
倉庫	コンクリート押きモルタルコテ仕上	青木	FB板 ⑦3.2mm 界壁石膏ボード下地 ⑦12mm FB板 ⑦3.2mm	FB板 ⑦3.2mm		一部外付

外装仕上

キソ — 布コンクリート 一部コンクリート東石 750×120×180
 外壁 — 下地板張り(ドツド見) OSKRI 床上一節下FB板 ⑦3.2mm
 フレキシブルボード ⑦3.2mm
 集合煙突 — モルタル刷毛引仕上 AEP.
 将廻り 紙巻錠 OSKRI. 鍵具 OPスリ

ヤ木 — 長尺トランクス掛 7キ 0.35m ⑦455mm 727アルトリ-フイン7 22kg
 ポーチ. パラソル — 敷石アロワ. ⑦60 300×300

断熱材

床 — ガラスウール 50mm 壁(外壁) — ガラスウール 50mm 天井 — ガラスウール 50mm 界壁 — ガラスウール 50mm (小窓用ガラスウール 50mm)
 窓枠. 入口枠埋りガラスウール 15mm

器具

形状は図示及保証の指示による
 装料は芯表り耐候性や熱節を使用する
 あらかじめ保証の承認を得る
 外部器具は紙で包装せしし指標とする。
 五重光子管 ガラス面内外共完全に清拭すること。
 鏡板の類は開り入 小穴入れとする。
 附属金物はすべて見本品を提出し、色合ひ、仕上げ寸法、形状、構造等に付

備考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

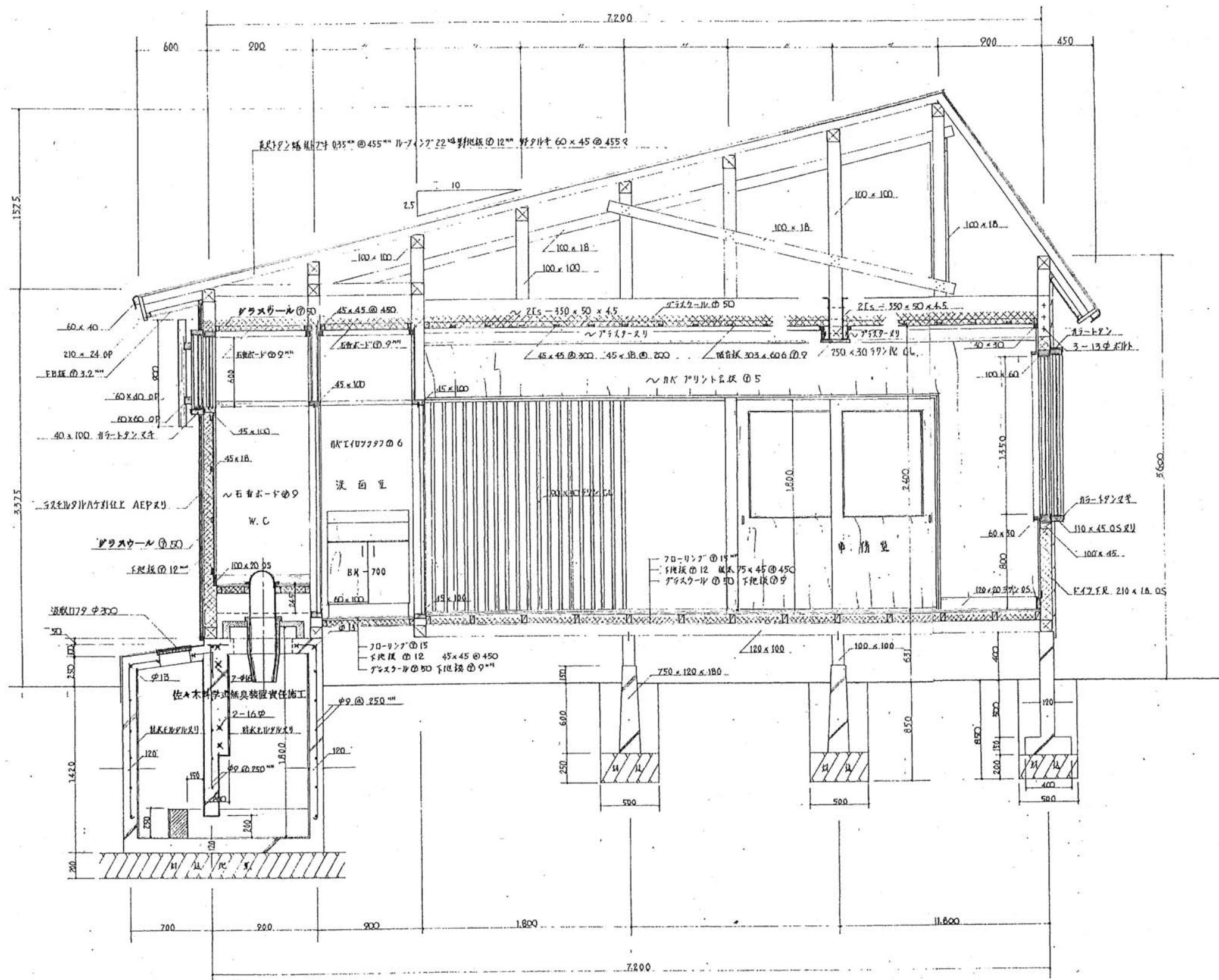
チカラ総合設計株式会社

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

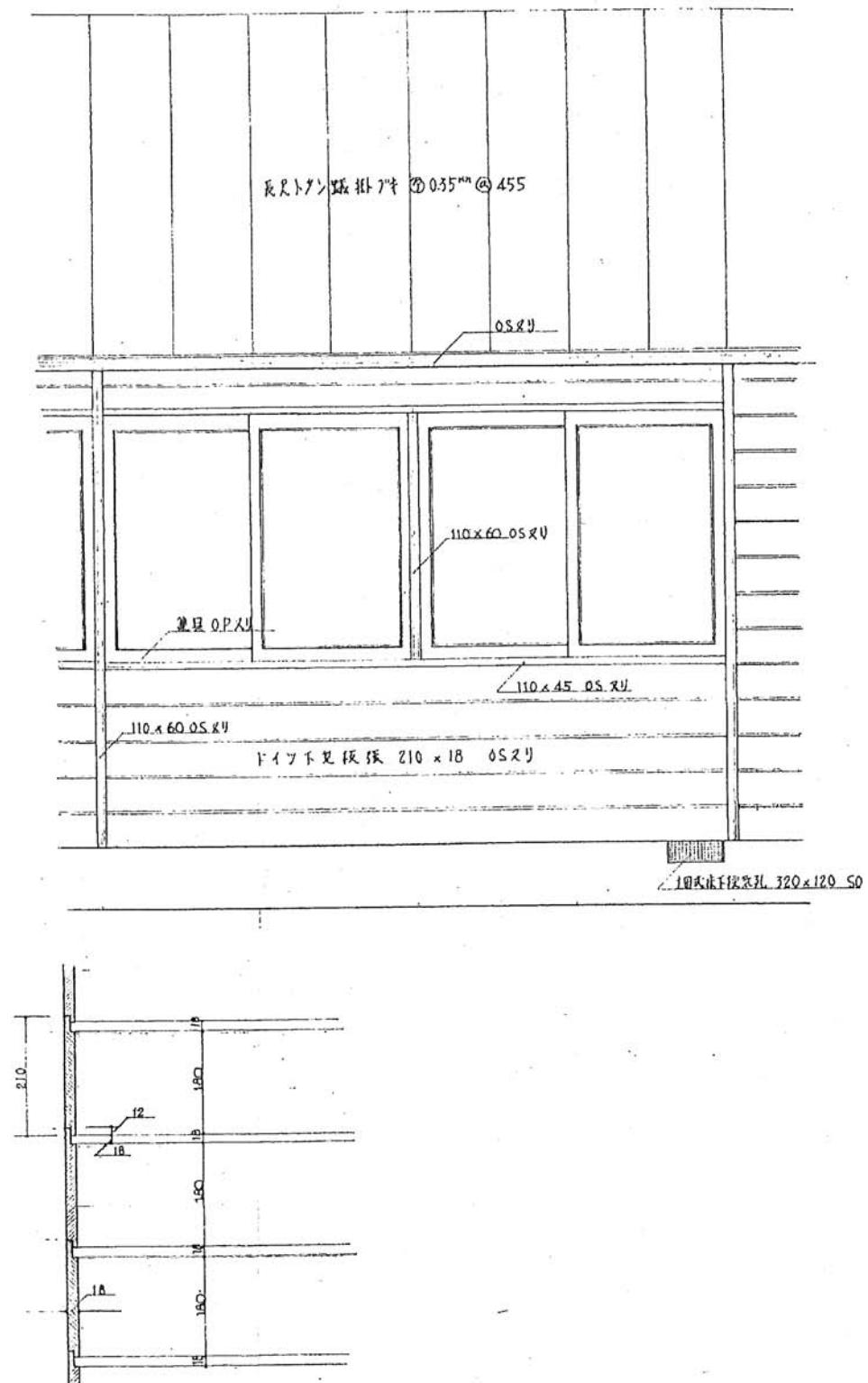
工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名 解体事務所+住宅 仕上表

図番 HV-B5IA
縮尺 図示
年月日 R04.12.10

承認 担当
解体 04

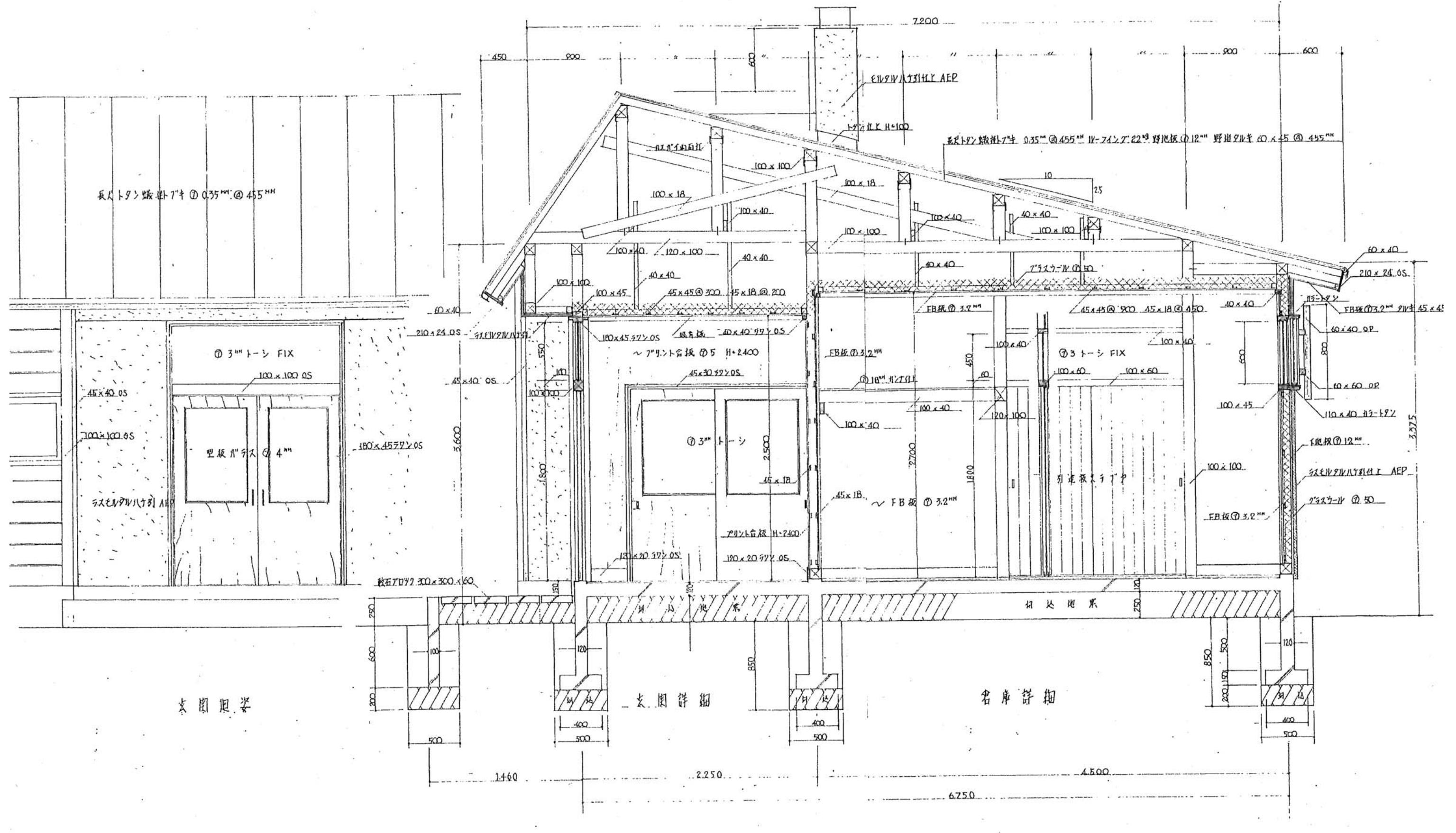


矩 計 圖



下 1 : 10

備考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図番 HV-BKNA1	承認	解体
		チカラ総合設計株式会社		図面名 解体事務所+住宅 矩計図01	縮尺 図示		年月日 R04.12.10 05



備考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

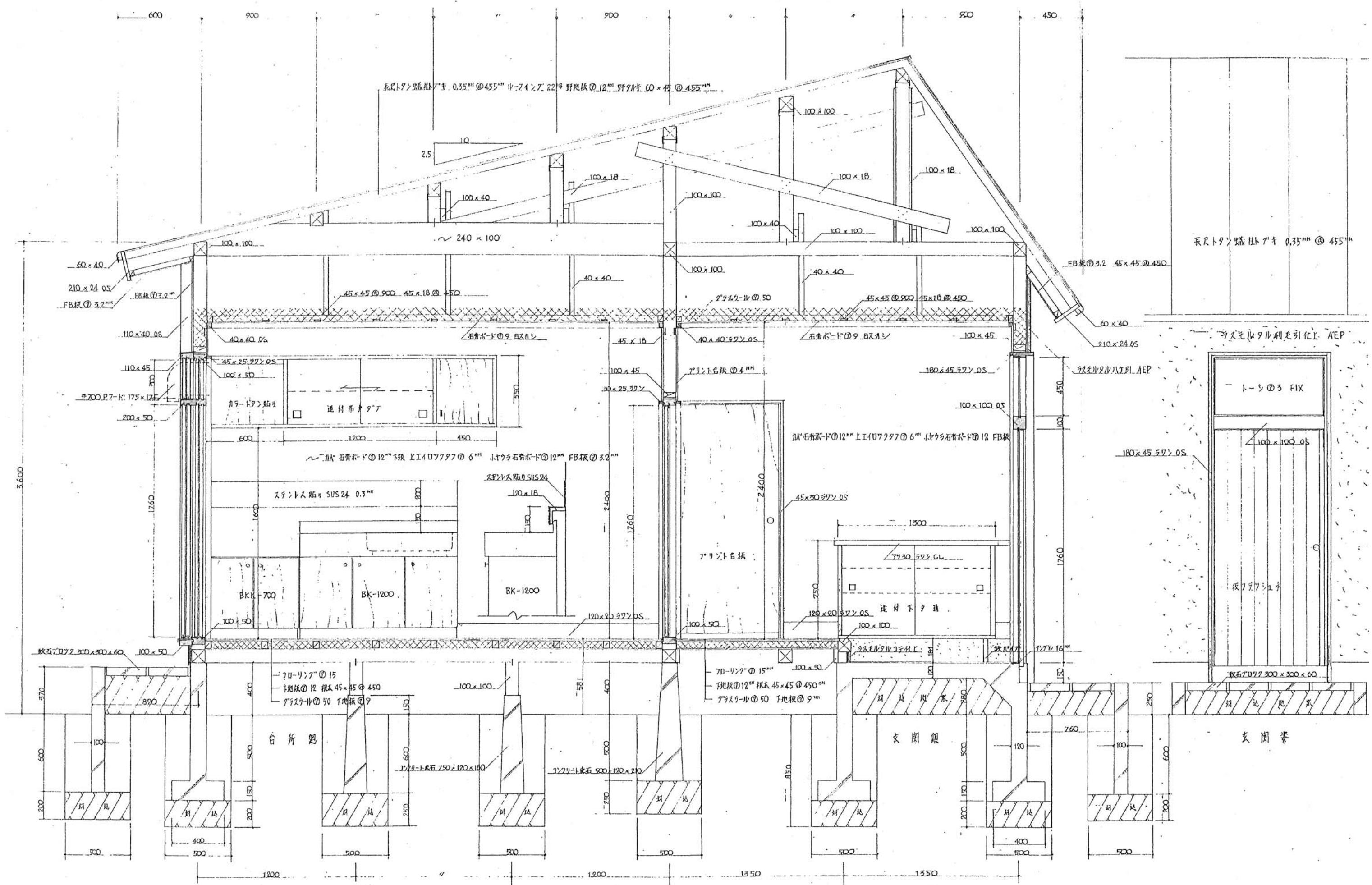
チカラ総合設計株式会社

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名 解体事務所+住宅 矩計図02

図番 HV-BKNA2
縮尺 図示
年月日 R04.12.10

承認
担当
解体
06



延 计 四 1:20

備 考



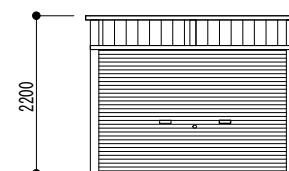
1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号
カラ総合設計株式会社

1級建築士
建設大臣登録 177664
若本 隆志

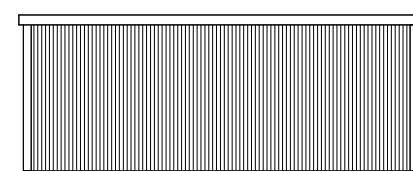
工事名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名	解体事務所+住宅 矩計図01

番 HV-BKNA3
尺 図示
目日 R04.12.10

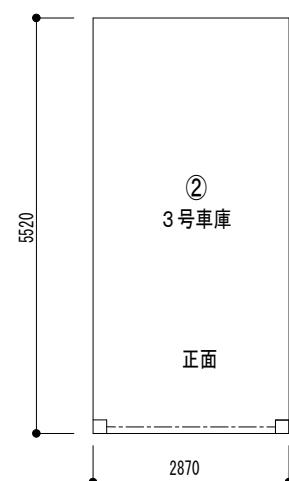
解 体



正面図

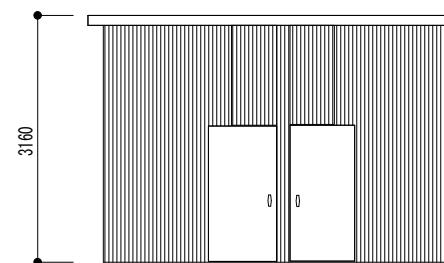


側面図

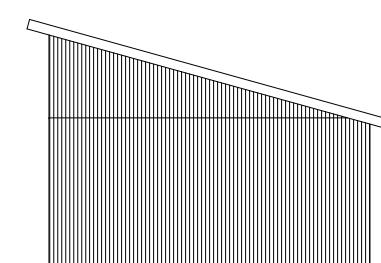


平面図

名称	3号車庫		
建面積	15.84m ²	延面積	15.84m ²
構造	軽量鉄骨		



正面図

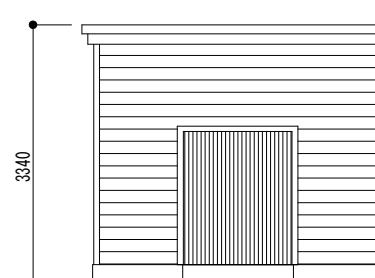


側面図

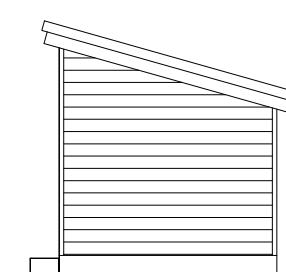


平面図

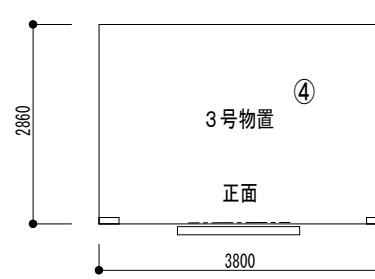
名称	1号物置		
建面積	17.29m ²	延面積	17.29m ²
構造	木造		



正面図



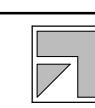
側面図



平面図

名称	3号物置		
建面積	10.86m ²	延面積	10.86m ²
構造	木造		

備考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号
チカラ総合設計株式会社

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

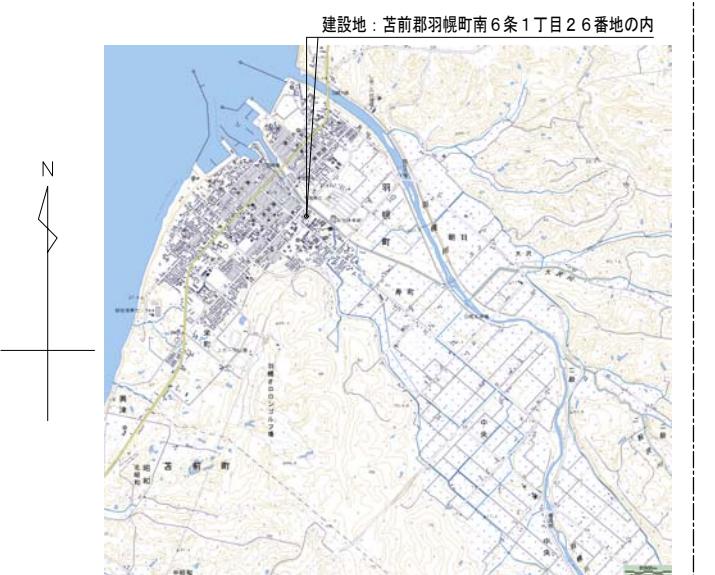
工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名 解体車庫・物置 平面図・立面図

図番 HV-BGRG	承認	解体
縮尺 1/100		
年月日 R04.12.10	担当	08

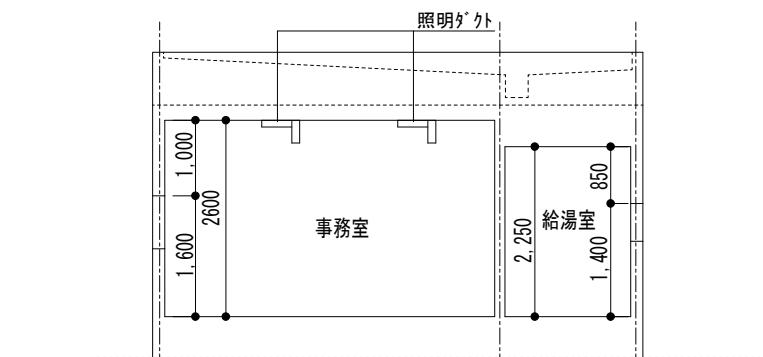
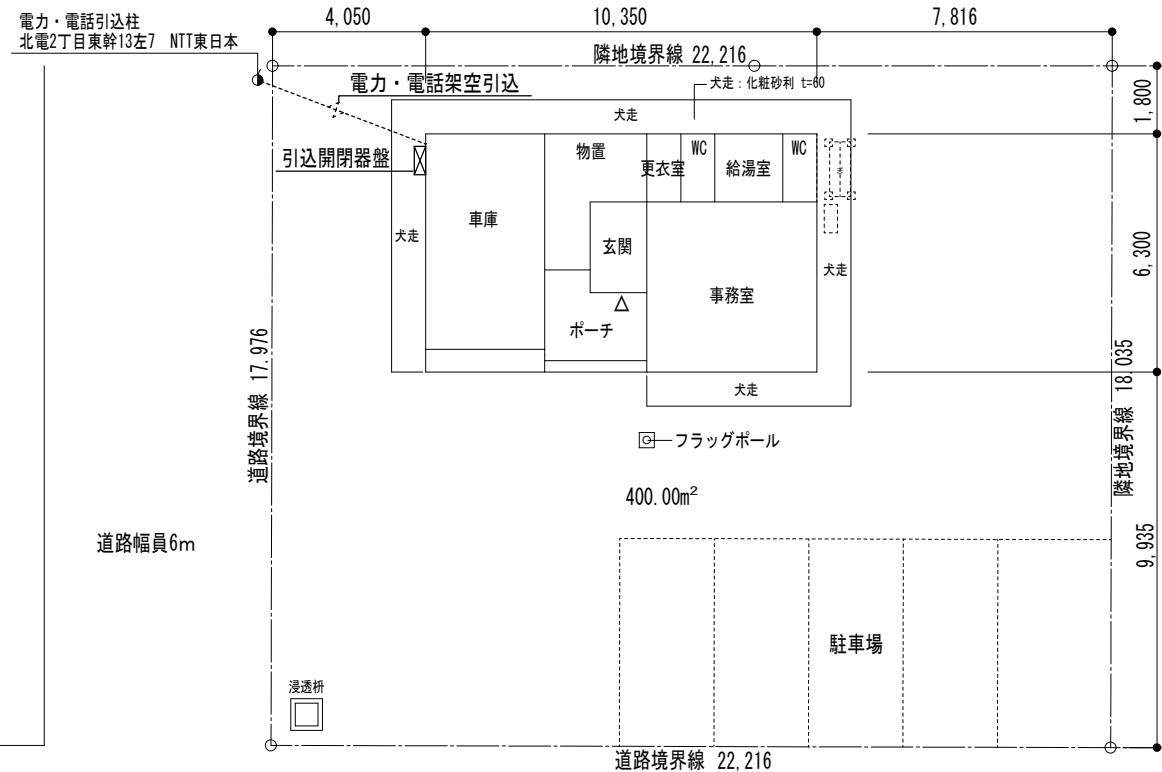
留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事							特記仕様書																																																																																																																																																																							
I 工事概要及び範囲 1. 工事場所 苫前郡羽幌町南6条1丁目																																																																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>構造種別・階数</th> <th>数 量</th> <th>単位</th> <th>備 考</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>○ 事務所</td><td>木造</td><td>1</td><td>棟</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>							名 称	構造種別・階数	数 量	単位	備 考			○ 事務所	木造	1	棟				○							○							○																																																																																																																																											
名 称	構造種別・階数	数 量	単位	備 考																																																																																																																																																																										
○ 事務所	木造	1	棟																																																																																																																																																																											
○																																																																																																																																																																														
○																																																																																																																																																																														
○																																																																																																																																																																														
※上記●印は、建設リサイクル法の対象範囲を示す。																																																																																																																																																																														
3. 工事種目 *該当は●印とする。																																																																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>新 設</th> <th>改 修</th> <th>備 考</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>電 灯 設 備</td><td>●一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>動 力 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>電 熱 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>避 雷 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>受 変 電 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>静 止 形 電 源 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>発 電 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構 内 情 報 通 信 網 設 備</td><td>●一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構 内 交 換 設 備</td><td>●一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>情 報 表 示 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>映 像 ・ 音 韻 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>扩 声 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>誘 導 支 援 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>呼 出 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>テ レ ビ 共 同 受 信 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>監 視 カ メ ラ 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>駐 車 場 管 制 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>入 退 出 監 理 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>火 災 報 知 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>中 央 監 視 制 御 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>防 犯 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構 内 配 電 線 路 設 備</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構 内 通 信 線 路</td><td>○一式</td><td>○一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>							名 称	新 設	改 修	備 考				電 灯 設 備	●一式	○一式					動 力 設 備	○一式	○一式					電 熱 設 備	○一式	○一式					避 雷 設 備	○一式	○一式					受 変 電 設 備	○一式	○一式					静 止 形 電 源 設 備	○一式	○一式					発 電 設 備	○一式	○一式					構 内 情 報 通 信 網 設 備	●一式	○一式					構 内 交 換 設 備	●一式	○一式					情 報 表 示 設 備	○一式	○一式					映 像 ・ 音 韻 設 備	○一式	○一式					扩 声 設 備	○一式	○一式					誘 導 支 援 設 備	○一式	○一式					呼 出 設 備	○一式	○一式					テ レ ビ 共 同 受 信 設 備	○一式	○一式					監 視 カ メ ラ 設 備	○一式	○一式					駐 車 場 管 制 設 備	○一式	○一式					入 退 出 監 理 設 備	○一式	○一式					火 災 報 知 設 備	○一式	○一式					中 央 監 視 制 御 設 備	○一式	○一式					防 犯 設 備	○一式	○一式					構 内 配 電 線 路 設 備	○一式	○一式					構 内 通 信 線 路	○一式	○一式				
名 称	新 設	改 修	備 考																																																																																																																																																																											
電 灯 設 備	●一式	○一式																																																																																																																																																																												
動 力 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
電 熱 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
避 雷 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
受 変 電 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
静 止 形 電 源 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
発 電 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
構 内 情 報 通 信 網 設 備	●一式	○一式																																																																																																																																																																												
構 内 交 換 設 備	●一式	○一式																																																																																																																																																																												
情 報 表 示 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
映 像 ・ 音 韻 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
扩 声 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
誘 導 支 援 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
呼 出 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
テ レ ビ 共 同 受 信 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
監 視 カ メ ラ 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
駐 車 場 管 制 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
入 退 出 監 理 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
火 災 報 知 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
中 央 監 視 制 御 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
防 犯 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
構 内 配 電 線 路 設 備	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
構 内 通 信 線 路	○一式	○一式																																																																																																																																																																												
4. 施工区分 *該当は●印とする。																																																																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>建 築</th> <th>電 気</th> <th>暖 房</th> <th>衛 生</th> <th>備 考</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>躯体の設備配管用のスリーブ、箱抜等及びモルタル等の充填</td><td></td><td>●</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>上記の補強</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td>埋込電灯、スピーカー、ファン等</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>設備機器用天井、壁、床下地の開口及び開口補強</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>設備機器用天井、壁、床</td><td></td><td>●</td><td>○</td><td>○</td><td>補強は建築</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>設備用天井、床点検口</td><td>●</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>防火戸用煙感知器、自動閉鎖装置</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>設備用機械基礎</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ルーフドレイン排水金物及び配管</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td>補強は建築</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>換気扇等取付枠</td><td>●</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>							工 種	建 築	電 気	暖 房	衛 生	備 考			躯体の設備配管用のスリーブ、箱抜等及びモルタル等の充填		●	○	○				上記の補強	●				埋込電灯、スピーカー、ファン等			設備機器用天井、壁、床下地の開口及び開口補強	●							設備機器用天井、壁、床		●	○	○	補強は建築			設備用天井、床点検口	●	○						防火戸用煙感知器、自動閉鎖装置	○	○						設備用機械基礎	○	○	○	○				ルーフドレイン排水金物及び配管			○		補強は建築			換気扇等取付枠	●	○	○																																																																																												
工 種	建 築	電 気	暖 房	衛 生	備 考																																																																																																																																																																									
躯体の設備配管用のスリーブ、箱抜等及びモルタル等の充填		●	○	○																																																																																																																																																																										
上記の補強	●				埋込電灯、スピーカー、ファン等																																																																																																																																																																									
設備機器用天井、壁、床下地の開口及び開口補強	●																																																																																																																																																																													
設備機器用天井、壁、床		●	○	○	補強は建築																																																																																																																																																																									
設備用天井、床点検口	●	○																																																																																																																																																																												
防火戸用煙感知器、自動閉鎖装置	○	○																																																																																																																																																																												
設備用機械基礎	○	○	○	○																																																																																																																																																																										
ルーフドレイン排水金物及び配管			○		補強は建築																																																																																																																																																																									
換気扇等取付枠	●	○	○																																																																																																																																																																											
5. 指定部分工事 (1) 工事範囲 別図による																																																																																																																																																																														
(2) 指定期工 契約日より 令和 年 月 日まで																																																																																																																																																																														
6. 別途工事 情報通信網二次設備工事																																																																																																																																																																														
II 工事仕様																																																																																																																																																																														
1. 共通仕様 図面および特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年版）及び同改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年版）、同標準図（平成31年版）による。																																																																																																																																																																														
III 特記仕様 特記事項のうち選択する事項は、●印の付いたものを適用する。																																																																																																																																																																														
種目		事 項																																																																																																																																																																												
		特 記 事 項																																																																																																																																																																												
● 共 通 事 項	電気工作物の種類及び試運転調整その他参考図	●一般用電気工作物 ○事業用電気工作物（自家用電気工作物） この工事に必要な試運転調整費及び緒手続などの費用はすべて請負者の負担とする。 図中参考図の寸法は概略寸法とする。 ●北海道建設部建築整備課監修電気設備工事 ○製作所標準品（配電盤等）共通仕様書平成1年度版仕様。																																																																																																																																																																												
	耐震措置	機器・配管・ラック等は耐震を考慮し、堅固に据付取付け支持を行うこと。 耐震措置の計算及び施工方法は、建築設備耐震設計施工指針（国土交通省住宅局建築指導課監修1997年版による。）																																																																																																																																																																												
	結露防止	断熱材は可能な限り欠損させないこととする。ただしこれによりがたい場合は、同等以上の処理を行うこと。																																																																																																																																																																												
	配線器具用プレート	●アルミ合金製 ○合成樹脂製 ○ステンレス製 床ボックスに取付のものは水平調整形プレートとする。（O砲金製 ○アルミ製 OOA）																																																																																																																																																																												
	呼び線	全ての空パイプにはビニル被覆鉄線を入れておくものとする。																																																																																																																																																																												
備 考				1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号		1級建築士 建設大臣登録 177664号																																																																																																																																																																								
				チカラ総合設計株式会社		工 事 名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事																																																																																																																																																																								
				図 番 HV-ETKK		承 認																																																																																																																																																																								
				縮 尺 -		電 気																																																																																																																																																																								
				年月日 2023.07.21		担当																																																																																																																																																																								

■計画概要

工事名称	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
建築主	〒064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番地
氏名	北海道森林管理局長
敷地概要	地名地番 苫前郡羽幌町南6条1丁目26番地の内 住居表示 敷地面積 400.00 m ² 都市計画区域 指定あり 用途地域等 第1種住居地域 防火地域 指定なし 法第22条区域：指定あり
道路	前面道路幅員 6.00 m 接道長さ 17.976 m
気象	積雪 1.40 m 凍結 0.6 m 基準風速V0: 32 m
地震	地震地域係数Z= 0.8 地盤種別： II
事務所	合計 建築面積 (m ²) 65.21 1階床面積 (m ²) 56.93 2階床面積 (m ²) 0.00 延べ面積 (m ²) 56.93
設備概要	給水 給水本管より 電気 北電 給温水 灯油ボイラーより 冷房 電気(エアコン) 排水 公共下水道へ 暖房 灯油(ボット式) ガス 配管のみ 換気 防災

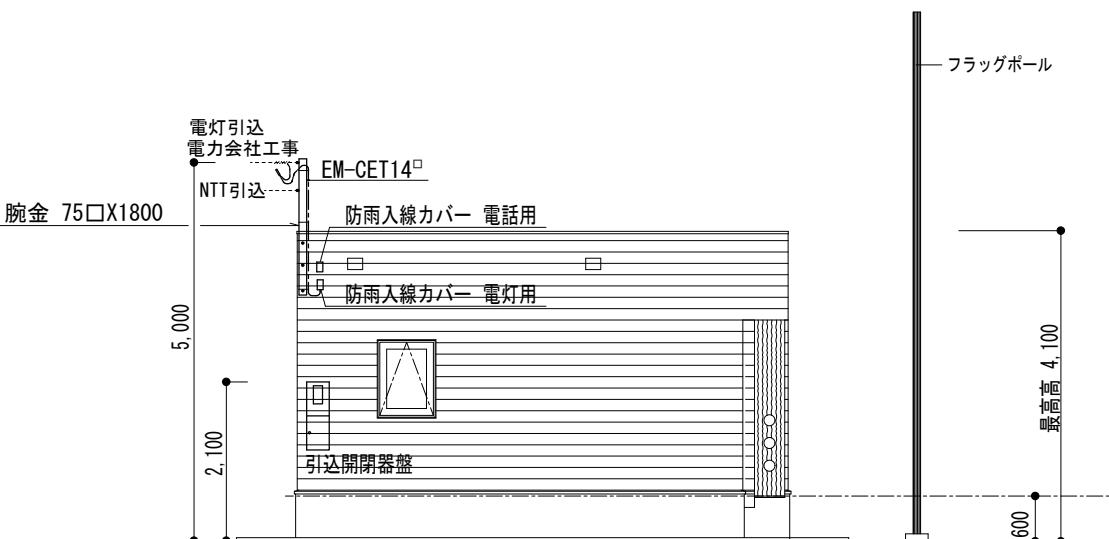


付近見取図

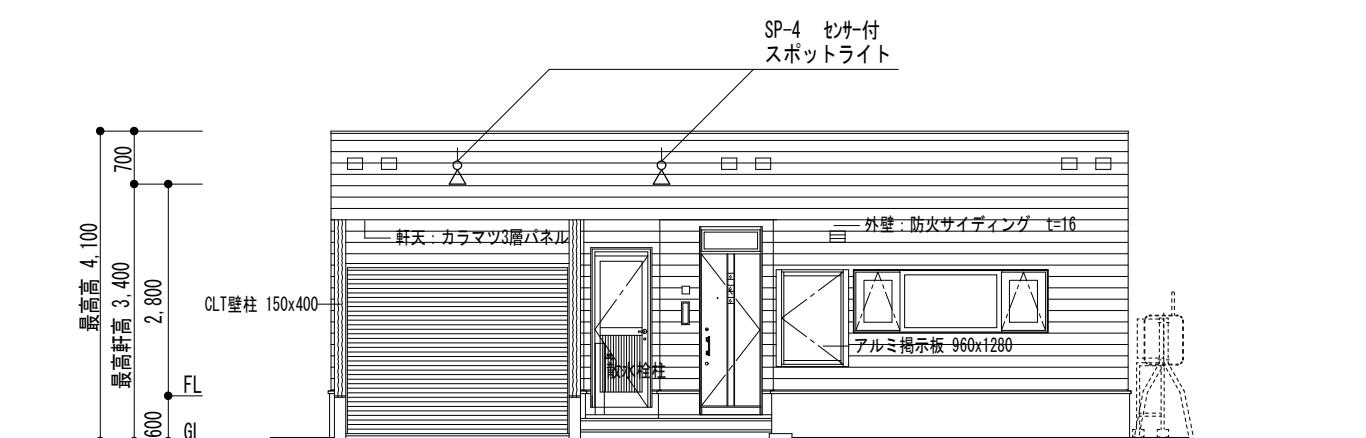


断面図 S=1/100

配置図 S=1/200



北東立面図 S=1/100



北西立面図 S=1/100

備考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号
チカラ総合設計株式会社

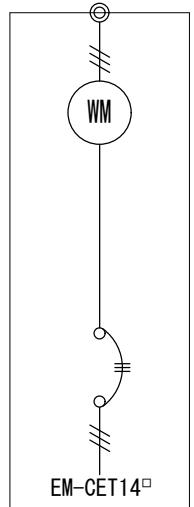
1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名 配置図・電力電話引込図

図番 HV-EHIT
縮尺 図示
年月日 R07.07.21

電気
承認
担当
02

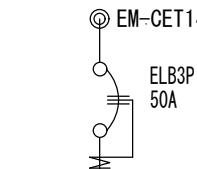
1φ3W 100V/200V



引込開閉器盤
(屋外型、鋼板製)

W=150 2500lm 5000K		W=150 1600lm 5000K		W=80 3200lm 5000K		W=150 5200lm 5000K					
物置		給湯室、更衣室、物置		車庫		事務室					
A	LSS9-4-23-LN	1	B	LSS9-2-15-LN	3	C	LSS1-4-30-LN	2	D	LSS9-4-48-LN	4
5000K			白熱灯 60W 相当	SBタイプ	白熱灯 60W 相当	SBタイプ	150W 相当				
SP-1 LED 棚下灯(FL15W相当)	1	SP-2 LED ダウンライト(5000K)	3	SP-3 LED ダウンライト(2700K)	3	SP-4 LED スポットライト(2700K)	3	SP-4 LED スポットライト(2700K)	2		
給湯室	参考型番 LGB85045LE1	トイレ、玄関	参考型番 LGD1108NLE1	ポーチ	参考型番 LRD1100LLE1	エプロン	参考型番 LGWC40114				
ELB3P 50A	全負荷 ≈ 7,205 VA		9.5W	4.5W	4.5W	10.7W					
電灯 315 VA	1	車庫・物置・ポーチ コンセント 700 VA									
事務、更衣室 FF、ドアホン コンセント 450 VA	3	事務室・空調換気含む コンセント 820 VA									
事務室コピー機 コンセント 900 VA	5	給湯室・トイレ コンセント 600 VA									
給湯室 電気温水器 1,100 VA	7	トイレ 電気バーナー 1,000 VA									
事務室 エアコン 1,420 VA	9	予 備									
予 備	11	予 備									
予 備	13	予 備									
	14										

1φ3W 100V/200V



全負荷 ≈ 7,205 VA

全室照明+換気扇	1	車庫・物置・ポーチ
電灯 315 VA		コンセント 700 VA
事務、更衣室 FF、ドアホン コンセント 450 VA	3	事務室・空調換気含む コンセント 820 VA
事務室コピー機 コンセント 900 VA	5	給湯室・トイレ コンセント 600 VA
給湯室 電気温水器 1,100 VA	7	トイレ 電気バーナー 1,000 VA
事務室 エアコン 1,420 VA	9	予 備
予 備	11	予 備
予 備	13	予 備
	14	予 備

電 灯 分 電 盤

想定負荷容量 7,205 VA

鋼板製

メー カー 標 準 品

照 明 器 具 姿 図

インターホン親機		ドアホン子機 (防雨型)	
129	169	97	129
28		32.5	35
電源電圧 AC100V 50/60Hz		電源電圧	モニター付親機から供給
形 状 壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)		形 状	壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)
材 質 本体:自己消火性樹脂		材 質	自己消火性樹脂
パネル部:難燃性樹脂		通話方式	自動互通電話
通話方式 拡声自動互通電話/プレストーク通話		カ メ ラ	3.5型TFTカラー液晶
カ メ ラ	1/5型カラーCMOS		

<参考型番: アイホン JS-12>

備 考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

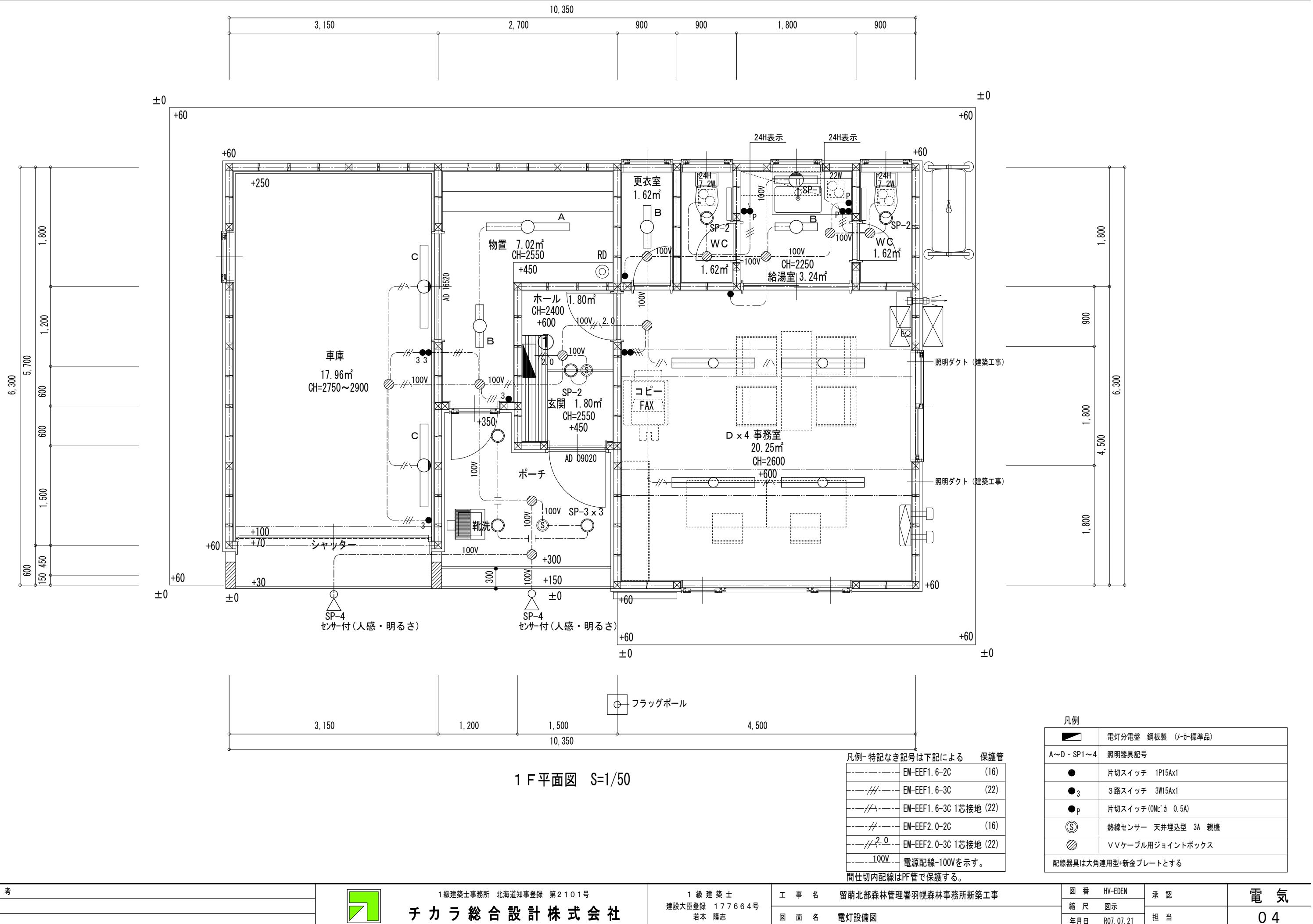
チカラ総合設計株式会社

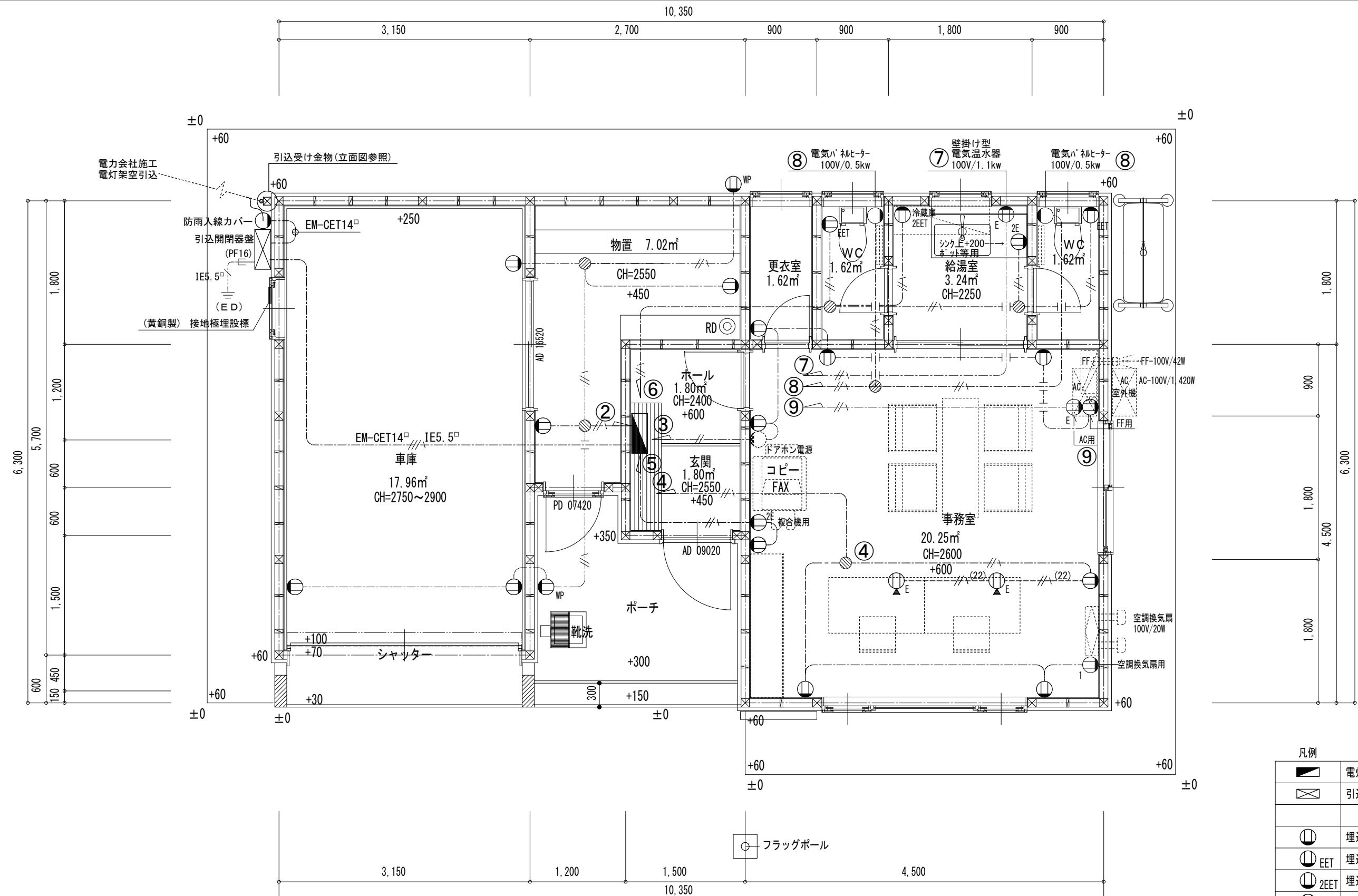
1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

工 事 名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図 面 名 分電盤結線図・機器姿図

図 番 HV-EBAN
縮 尺 図示
年月日 R07.07.21

承 認 担 当
電 気 03



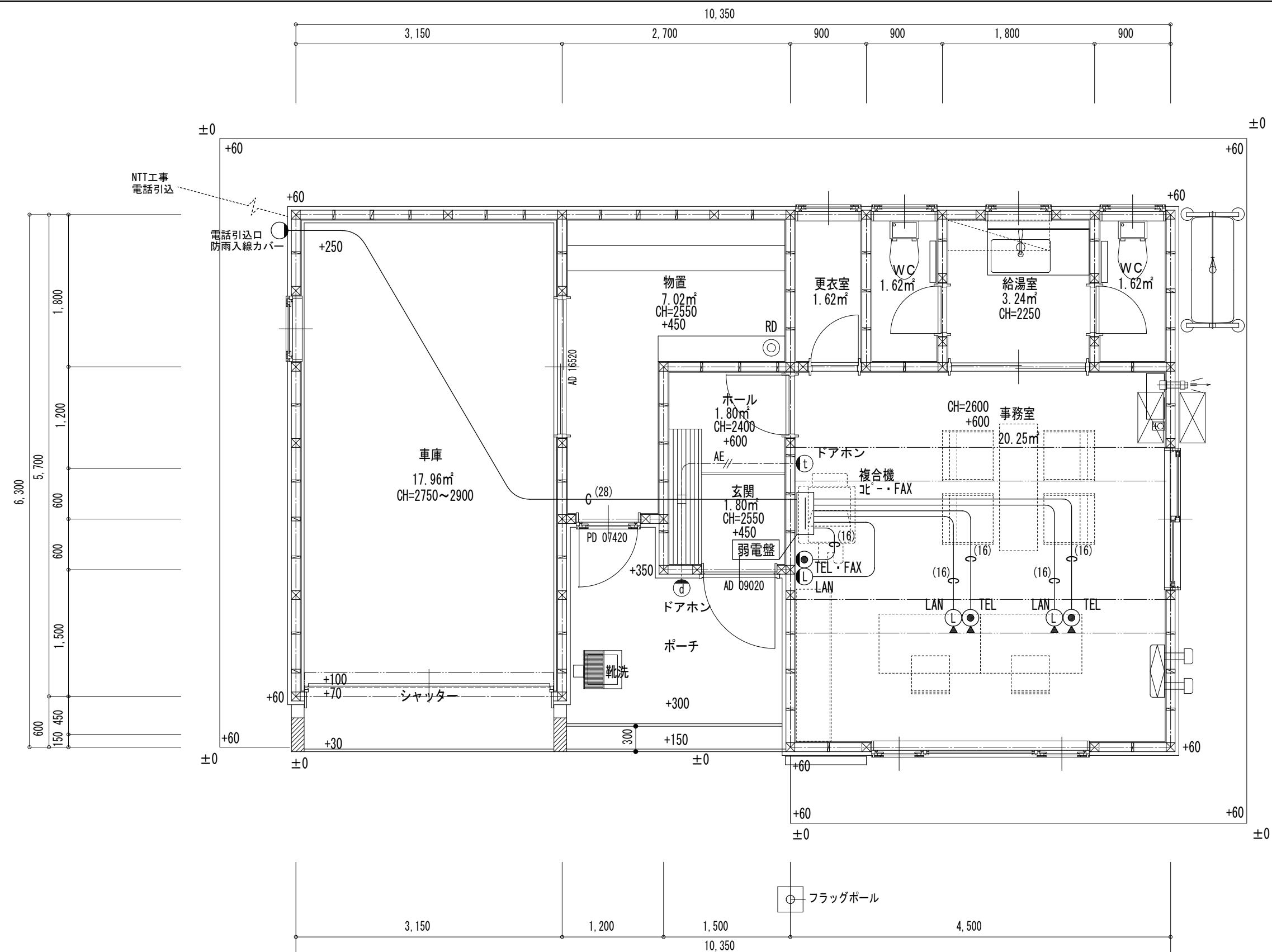


1 F平面図 S=1/50

凡例	特記なき記号は下記による	保護管
-----	EM-EEF2.0-2C	(16)
---//\---	EM-EEF2.0-3C	(22)
---\5.5-	EM-IE5.5	(16)
---//\14-	EM-CET14	(28)
---//\ (22)-	EM-EEF2.0-3C 埋込	(22)

間仕切内配線はPF管で保護とする。





1 F 平面図 S=1/50

凡例
特記なき記号は下記による

電話設備	
C (28)	P F 2 8 導入線
C (16)	P F 1 6 導入線
	電話用 ナスルプ レート
	フローコンセント(電話線引出用)
情報設備	
C (16)	P F 1 6 導入線
	LAN用 ナスルプ レート
	フローコンセント(LANケーブル引出用)
インターホン設備	
// AE //	EM-AE0.9-2C 保護管(PF16)間仕切り内
	カメラ付きドアホン
	インターホン親機

備 考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号
カラ総合設計株式会社

1級建築士
建設大臣登録 177664
若本 隆志

工事名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名	弱電設備配線図

図 番	HV-EJAK	承 認	電 気
縮 尺	図示		
年 月 日	2021.07.21	相 当	0.6

I 工事概要

1. 工事場所 苫前郡羽幌町南6条1丁目

2. 建物概要

名称	構造種別	数量	単位	備考(工事内容)
○事務所	木造	1	棟	
○				
○				
○				
○				
○				

※上記●は、建設リサイクル法の対象範囲を示す。

3. 工事項目

※種目は●印を付したもの適用する。

名 称	新 設	改 修	摘要	要
空 気 調 和 設 備 工 事	●一式	○一式		
換 気 " "	●一式	○一式		
排 煙 "	○一式	○一式		
給 油 "	●一式	○一式		
自 動 制 御 "	○一式	○一式		
給 水 "	●一式	○一式		
排 水 "	●一式	○一式		
給 湯 "	●一式	○一式		
衛 生 器 具 "	●一式	○一式		
消 火 "	○一式	○一式		
ガ ス "	○一式	○一式		
ガス漏れ警報 "	○一式	○一式		
厨 房 機 器 "	○一式	○一式		
グ ラ ン ド 散 水 "	○一式	○一式		

4. 施工区分

※該当は●印とする。

項 目	工 種	建 築	電 气	換 気	衛 生	備 考
軸体の設備配管用のスリーブ箱抜等及びモルタル等の充填		○	○	●		
上記の補強	●					
設備機器用天井・壁・床下地の開口及び開口補強	●					吹出口、吸込口、ファン等
設備機器用天井・壁・床仕上材の切込		○	●	○		
設備用天井、床点検口	●					補強は建築
防火戸用煙感知器、自動閉鎖装置		○				
設備用機械基礎	○	○	○	○		
ルーフドレンイン排水金物及び配管				●		
換気扇用取付枠	○	○	○			
同上 防雪フード	○		○			
外壁面入排気ガラリ及び防風板	○		○			

5. 指定部分工事 (1)工事範囲 ()
(2)指定工期 契約日より 平成 年 月 日まで

6. 別途工事

II 工事仕様

1. 共通仕様 国面およびこの特記仕様書に記載されていない事項は国土交通省大臣官房官府営繕部監修公共建築工事標準仕様書、同改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版)同標準図(令和4年版)による。

電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、標準仕様書(電気設備工事編)(建築工事編)を適用する。

2. その他 (注)特記事項は●印を付したもの適用する。●印のない場合は*印を適用する。

●一般共通事項	土工事	(1)管周囲の保護 *山砂の類 ○良質土 ○その他 (2)埋戻し土 *掘削土の良質土 ○山砂の類 (3)砂利地業 *再生クラシシャン ○切込砂利 ○切込碎石 粒径 0~40mm程度 砂利地業の厚さ *60mm ○mm (4)建設発生土等の処理 ○場外搬出 (約 km 捨て場所) 捨て土均し (O有り O無し) *構内敷均し ○構内指示の場所に堆積 断熱材 特定フロン等、オゾン層を破壊する物質を含有していないこと

備考



チカラ総合設計株式会社

1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

図面名 機械特記仕様書-1

○給湯ボイラー ○暖房併設 ○熱交換器 ○貯湯タンク
○ガス湯沸器 (O貯湯式 O瞬間式) ●電気湯沸器 ○その他 ()

●給湯

(1)給湯方式

●衛生器具

2. その他

○その他 ()

○都市ガス ○液化石油ガス ○その他 ()
国内機器表による。
都市ガス……ガス事業者の責任施工とする。
液化石油ガス……標準仕様書第6編第3章による。
その他ガス……高压ガス保安法の規定に基く。

○有 ○無

●空調	① 空気調和設備	方式 ○全空気 ○空気-水 ○全水 ●冷媒式 ○蒸気暖房 ○温水暖房 ○温風暖房 熱源 ○蒸気 ○温水 ○冷水 ○冷温水 ●電気 ○ガス その他 (灯油) 国内機器表による。容量等の表示、機器類の能力、容量等(電動機出力は除く)は、原則として表示された数値以上とする。 ○設けない ○設ける ○設けない ○設ける (煙道直線部に100φ以上の盲フランジ付とする。) 種別 ○鉄製放熱器 ○パネルヒーター ○ファンコイルユニット ○ヒートポンプユニット ○ファンコンベクター ○ユニットヒーター ○パッケージエアコン ●FF暖房機 ●電気ヒーター ○遠赤外線暖房機 ○その他 ()
	② 換気・排煙設備	換気方式 ○換気扇 ●ダクト式機械換気 ○その他 () 排煙方式 ○機械排煙 ○その他 () 排煙口 イ. 形状 ○スリット形 ○スイング形 ロ. 開放装置 ○手動 ○手動及び遠隔操作可能なもの。
	③ 給油設備	地下貯油槽 イ. 基礎杭 ○要 ○不要 ○本工事 ○別途工事 ロ. タンク室 ○要 ○鋼製強化プラスチック製二重殻タンク 遠隔式油量指示計 ○設けない ○次により設ける a.) 取付方法 ○専用蓋 ○油槽蓋内 ○その他 () b.) 指示ユニット : 製造者標準型とし図示による。 地上タンク ●市販品 ○製作 (板厚 mm) 「危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示」 によるほか所轄消防署が承認したもの。 防油堤 ○本工事 ○別途工事 オイルサービスタンク イ. 給油ポンプ ○設ける ○設けない ロ. 返油ポンプ ○設ける ○設けない
	4. 自動制御設備	イ. 制御方式 ○電気式 ○電子式 ○デジタル式 ロ. 測定範囲 ○温度 ○湿度 ○その他 () ハ. 測定箇所 図示による。 ニ. 測定機器 国内機器表による。 ホ. 低圧屋内配線に該当する配線は標準仕様書(電気設備工事編)による。
	5. 風道	イ. 方式 ○低速 ○高速 ○その他 () ロ. 工法 ○アングルフランジ ○コーナーボルト (○共板 ○スライド) ハ. 種別 ○鉄板 () ○スパイラルダクト () ○ビニール管 () ○その他 ()
	6. 吹出口・吸込口	材質 ○鋼板製 ○アルミニウム製 ○その他 ()
	7. 防雪フード	イ. 材質 ステンレス鋼板製 (OSUS430 OSUS304) ○その他 ()
	8. 排気フード	ロ. 板厚 () m/m ハ. 幕板 本工事 (ステンレス鋼板製OSUS430 OSUS304 m/m) ○別途工事
	9. セルフード	材質 ●ステンレス製 ○アルミニウム製 ○その他 ()
	●給水設備	●水道直結方式 ○受水槽方式 ○高置タンク方式 (O 上水 O井水) ○圧力タンク方式 (O上水 O井水) ○インバータ方式
●排水設備	①給水方式	●水道直結方式 ○受水槽方式 ○高置タンク方式 (O 上水 O井水) ○圧力タンク方式 (O上水 O井水) ○インバータ方式
	②屋外配管	イ. 本管施工内容 ○既設配水管 ●配水管新設 (O負担金 ●専用) ○布設替
	③量水器	●借受品 ○新品購入 (水道管理者指定品) 量水器樹 ○水道管理者指定品 ○国内規格品
●排水設備	①排水方式	●自然流下 ○強制排水
	②排水樹	イ. インパート樹 ○角型○丸型○市販コンクリート管○現場打●塩ビ樹【蓋●塩ビOT20T8】 ○その他 () 市・町・村・型) ロ. ため樹 ○角型○丸型○市販コンクリート管○現場打○塩ビ樹【蓋○塩ビOT20T8】 ○その他 () 市・町・村・型) ハ. 蓋 ○鉄製 (O耐重 O重量 O軽量) ○コンクリート製 ○その他 () 市・町・村・型)

図番 HV-MTKK1
承認
縮尺 -
年月日 R07.07.21
担当
機械
01

工種	施工区分							
	暖房	給水	給湯	排水	通気	ガス	給油	消火
○配管用炭素鋼管(白)								
○" (黒)								
○圧力配管用炭素鋼管(黒)								
○塩ビライニング钢管(VA)								
●" (VB)	●							
○排水用塩ビライニング钢管								
○耐熱性塩ビライニング钢管								
○外面被覆钢管								
○コーティング钢管								
●ステンレス钢管	●							
○钢管(M)								
●保温付被覆钢管								
●被覆钢管								
●ビニル管(VP)			●					
●" (VU)			●					
●ポリエチレン管		●						
○鉛管								

※該当項目に●印をつける、2列書きになっている部分は左側屋外配管、右側屋内配管とする。

* 弁類 特記部分、水道直圧及び高置タンクまで10kgf/cm²、他は5kgf/cm²とする。

* 試験は、配管途中若しくは隠れい、埋戻し前又は配管完了後の塗装又は被覆施工前に行う。

圧力値、保持時間は、標準仕様書第2編 2.9.2から2.9.5による。試験終了後、報告書を提出すること。

2. 保溫

標準仕様書第2編3.1.4及び5のうち保温材及び外装材は次による。

イ. 配管 保温材 ●グラスウール ○ロックウール ●ポリスチレンフォーム
() () ()

外装材 イ) 屋内露出
○綿布 ○アルミガラスクロス ●その他(バ'イ'ガード)
() () ()

口) 機械室・倉庫
○アルミガラスクロス ○綿布 ○その他()
() () ()

ハ) 天井内・パイプシャフト内及び空隙壁中
●アルミガラスクロス ○その他()
() () ()

ニ) 床下・暗渠内
○防水麻布・アスファルトプライマー ●着色アルミガラスクロス
() () ()

○保温なし ()
○その他 ()

注: 給水管、排水管にはポリエチレンフィルムを巻いて施工すること。

ロ. ダクト 保温材 ●グラスウール
○ロックウール板 1号 2号 ●ロックウール帶 1号
○その他()

外装材 イ) 屋内露出
○綿布 ○カラー亜鉛板 ○ステンレス鋼板
○アルミガラスクロス ○その他()

口) 機械室・倉庫
○アルミガラスクロス ○カラー亜鉛板 ○ステンレス鋼板
○綿布
○その他()

ハ) 天井内・パイプシャフト内及び空隙壁中
●アルミガラスクロス ○その他()

ニ) 入気ダクト及び外壁より1.5m以内の排気ダクト
○アルミガラスクロス ○その他()

ハ. 機器類 ○冷温水ヘッダー○冷水ヘッダー○冷温水タンク○冷水タンク
○蒸気ヘッダー○温水ヘッダー○熱交換器○温水タンク○膨張タンク

保温材 ○グラスウール ○ロックウール ○その他()

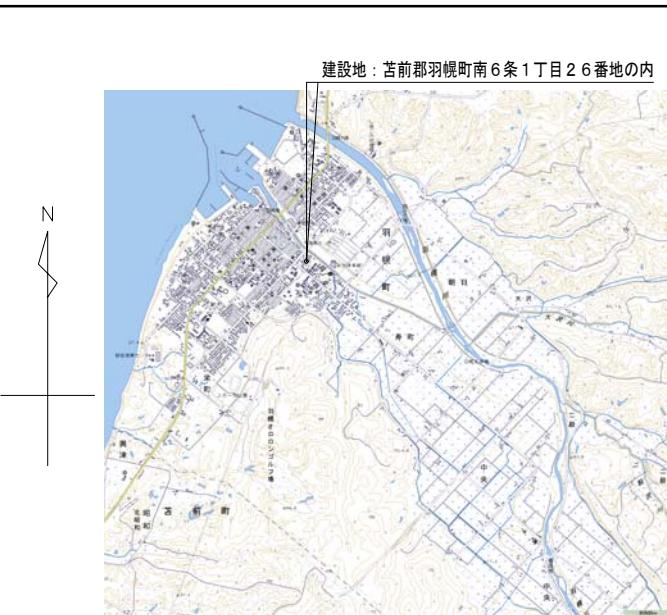
外装材 ○カラー亜鉛板 ○ステンレス鋼板 ○その他()



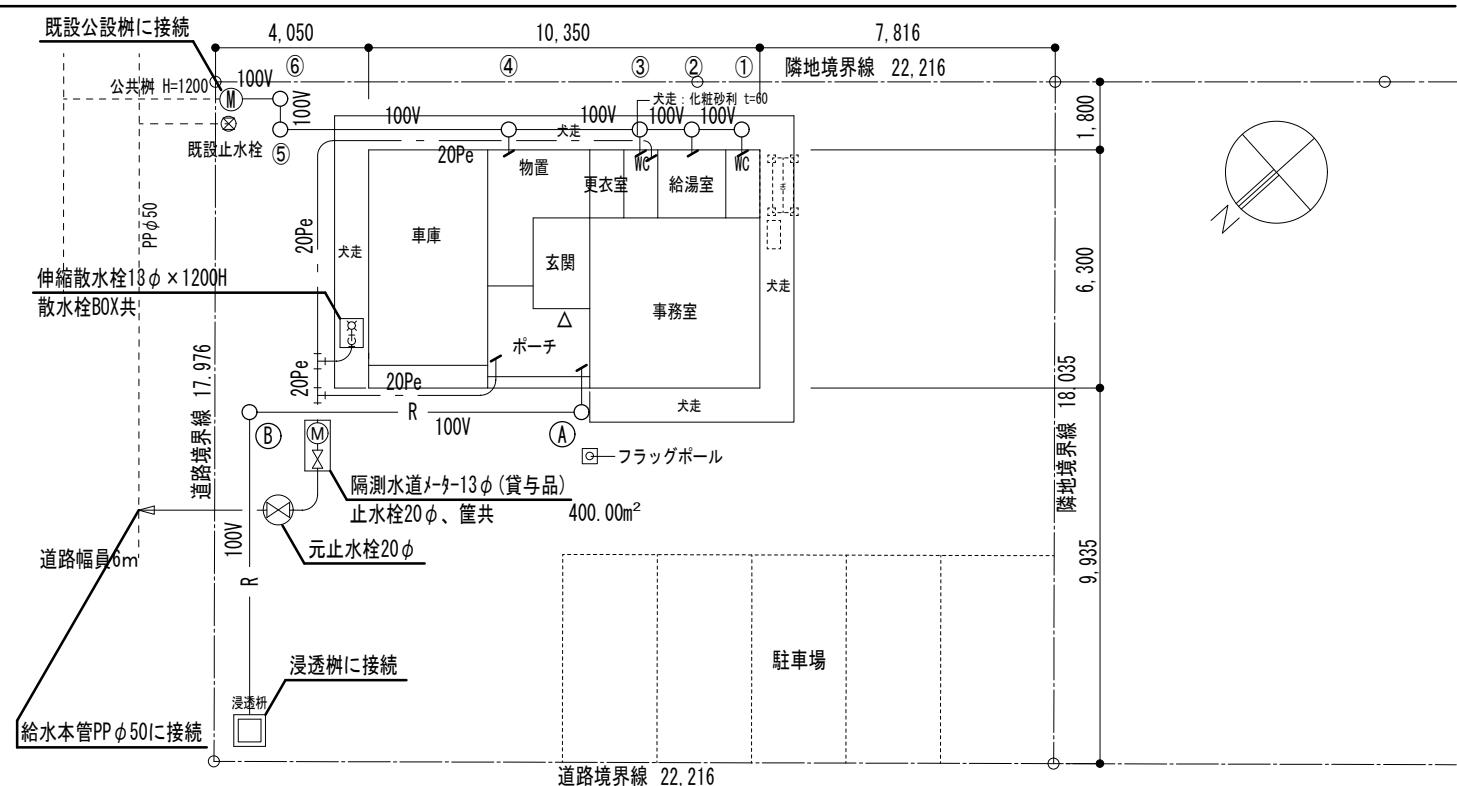
二. 冷媒 被覆钢管	外径 6.35	9.52	12.70 ~ 50.80	1. 穴埋補修 2. 吊ボルト 3. スリーブ 4. コンクリート強度 の 他 5. 断熱インサート 6. 斎 7. その他	穴埋補修は無収縮モルタルで補修する ビット内及び床下は被覆全ネジ又は丸鋼とし9φ以上とする。 貫通部分は紙製又は木材を使用し、外壁の地中部分等水密を要する部分はつば付き鋼管を使用する。 機器類基礎等のコンクリート強度、鉄筋 強度 O16N/mm ² O18N/mm ² O21N/mm ² スランプ cm cm cm 施工箇所																								
	保温材 ○ロックウール ○その他()																												
	外装材 ○カラー亜鉛板 ○ステンレス鋼板 ○その他()																												
3. 塗装・防食	イ. 保温外装・露出 調合ペイント 但し煙道、煙突は耐熱塗装とする。			既設のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。口径は、原則として管の外径(保温されるものにあっては保温厚さを含む)より20mm程度大きなものとする。	既設のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。口径は、原則として管の外径(保温されるものにあっては保温厚さを含む)より20mm程度大きなものとする。																								
	ロ. 裸管 ●調合ペイント ○アルミニウムペイント 蒸気管露出は、アルミニウムペイント隠れいは、さび止めペイント																												
	ハ. 支持金物及び架台類 ○調合ペイント ○アルミニウムペイント																												
	ニ. 埋設 ○ペトロラタム系防食テープ (O土中 Oコンクリート内) () ○ブチルゴム系防食テープ (O土中 Oコンクリート内) () ○プラスチックテープ (O土中 Oコンクリート内) ()																												
4. 配管洗浄	○冷温水管 ○冷却水管 ●給水管 ○給湯管			本工事における工事監理業務委託の有無 *無し ○有り																									
	高周波洗浄もしくは同等以上の方法による。																												
	水道法に準じて消毒を行い水質試験報告書を提出する事。																												
5. 地中埋設標 ・埋設表示テープ ・屋外配管埋設深さ	地中埋設標・埋設表示テープ及び屋外配管埋設深さは、下記による。																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">地中埋設標・埋設表示テープの有無</th> <th colspan="3">屋外配管埋設深さ</th> </tr> <tr> <th>地中埋設標</th> <th>埋設表示テープ</th> <th>車両道路</th> <th>道路以外</th> <th>凍結深度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水配管</td> <td>○要 ●不要</td> <td>●要 ○不要</td> <td>GL-600mm以上 GL-300mm以上</td> <td>GL-1200mm以上</td> </tr> <tr> <td>ガス配管</td> <td>○要 ○不要</td> <td>○要 ○不要</td> <td>GL-600mm以上 GL-300mm以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油配管</td> <td>○要 ○不要</td> <td>○要 ○不要</td> <td>GL-600mm以上 GL-300mm以上</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					地中埋設標・埋設表示テープの有無		屋外配管埋設深さ			地中埋設標	埋設表示テープ	車両道路	道路以外	凍結深度	給水配管	○要 ●不要	●要 ○不要	GL-600mm以上 GL-300mm以上	GL-1200mm以上	ガス配管	○要 ○不要	○要 ○不要	GL-600mm以上 GL-300mm以上		油配管	○要 ○不要	○要 ○不要	GL-600mm以上 GL-300mm以上
地中埋設標・埋設表示テープの有無		屋外配管埋設深さ																											
地中埋設標	埋設表示テープ	車両道路	道路以外	凍結深度																									
給水配管	○要 ●不要	●要 ○不要	GL-600mm以上 GL-300mm以上	GL-1200mm以上																									
ガス配管	○要 ○不要	○要 ○不要	GL-600mm以上 GL-300mm以上																										
油配管	○要 ○不要	○要 ○不要	GL-600mm以上 GL-300mm以上																										
要の場合、地中埋設標は図示する箇所、埋設表示テープは屋外部分に適用する。																													
6. 耐震措置	機器、配管、ダクト等は耐震を考慮し堅固に据え付け、取り付け支持を行う。																												
	耐震措置の計算及び施工方法は、次に示す事項以外、すべて建築設備耐震設計施工指針(国土交通省住宅局建築指導課監修1997年版)による。																												
7. 総合調整項目	○風量調整 ●水量調整 ○室内外空気の温度 ○室内外空気の湿度 ○室内気流及びじんあいの測定 ○騒音の測定																												
	総合調整完了後、機器等の運転状態の記録及び系統ごとに各測定結果をまとめた測定表を提出する。																												
	測定表には、測定器名、測定日時及び測定者名を記入し、測定点を示した図面を添付する。																												

■ 計画概要

工事名称	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
建築主	住所 〒064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番地 氏名 北海道森林管理局長
敷地概要	地名地番 苫前郡羽幌町南6条1丁目26番地の内 住居表示 敷地面積 400.00 m ² 都市計画区域 指定あり 用途地域等 第1種住居地域 防火地域 指定なし 法第22条区域：指定あり
道路	前面道路幅員 6.00 m 接道長さ 17.976 m
気象	積雪 1.40 m 凍結 0.6 m 基準風速V0: 32 m
地震	地震地域係数Z= 0.8 地盤種別： II
事務所	合計 建築面積 (m ²) 65.21 1階床面積 (m ²) 56.93 2階床面積 (m ²) 0.00 延べ面積 (m ²) 56.93



付近見取図



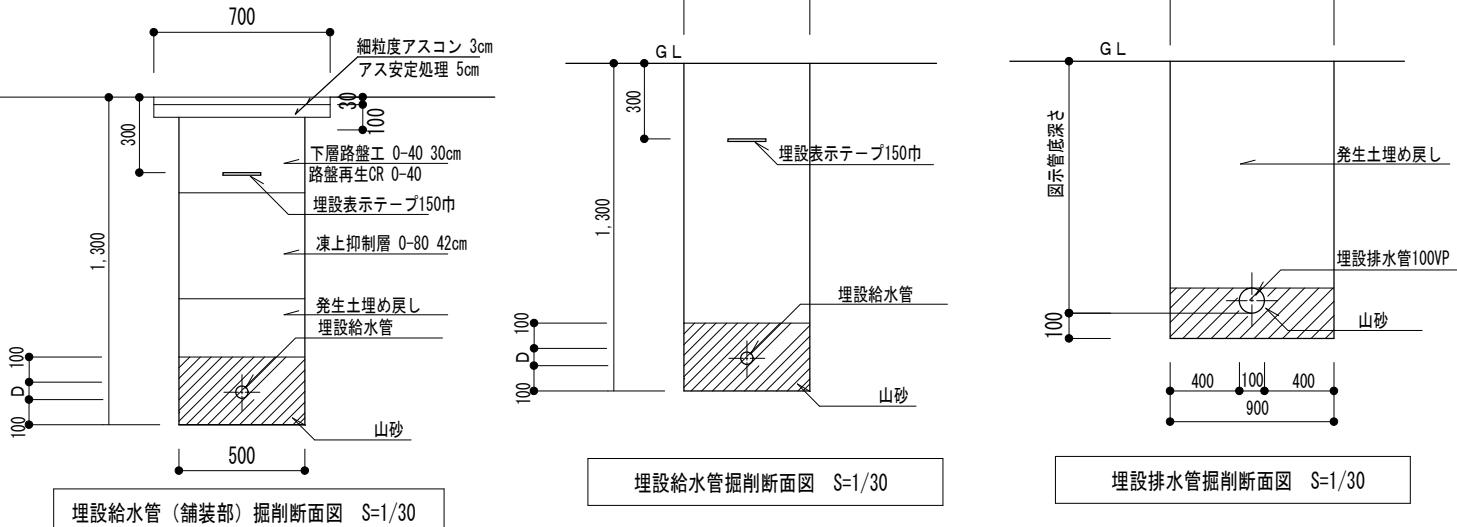
※ 浸透樹設置工事は建築工事とする。

道路幅員 5m

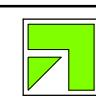
配置図 S=1/200

暖房・換気設備			電気容量			数量				備考
記号	名称	仕様	φ	V	W	事務室	便所	給湯室	屋外	合計
FF-1	温風暖房機	給排気型 暖房能力 7.41 kW 灯油焚 給排気筒・トップ・スリーブ共	1	100	51	1				1 長府 MSZ-GV4022S-W相当
OT-1	灯油タンク	市販品 灯油容量 490L 付属品共							1	1
F-1	天井換気扇	低騒音・樹脂製 100φ × 80CMH × 20pa 深型フード(SUS製) 100φ	1	100	7.2		2			2 三菱 24時間SW VD-10ZC14相当
F-2	天井換気扇	低騒音・金属製 150φ × 150CMH × 20pa 深型フード(SUS製) 150φ	1	100	31			1		1 三菱 VD-18Z13相当
EAX-1	空調換気扇	壁付ロスナイ 70CMH 強弱運転可能 専用フード	1	100	20	1				1 三菱 VL-18EU3相当
AC-1	ルームエアコン	冷: 4.0kw 暖: 5.0kw 鋼製床置架台	1	100	1480	1				1 インターセントラル MSZ-GV4022S-W相当
EH-1	電気パネルヒーター	0.5kw	1	100	500		2			2 NX-500相当

衛生器具表			事務所					備考
記号	名称	仕様	事務室	便所	給湯室	屋外	合計	
	洋風大便器	ヒーター付き CES 9325H (参考品番) 洗浄便座一体型 紙巻器 YH 500	2			2		
EWH-1	電気温水器	壁掛・マイコン型 貯湯量 12L 付属品一式 1φ × 100V × 1.1kw		1	1			TOTO REDJ12A12R相当
	混合栓	熱湯口付 13φ		1	1			T 335 DR (壁出)
	散水栓	不凍散水栓柱 1800H 13φ			1	1		
	散水栓	伸縮散水栓 1000H 13φ 散水栓BOX共			1	1		

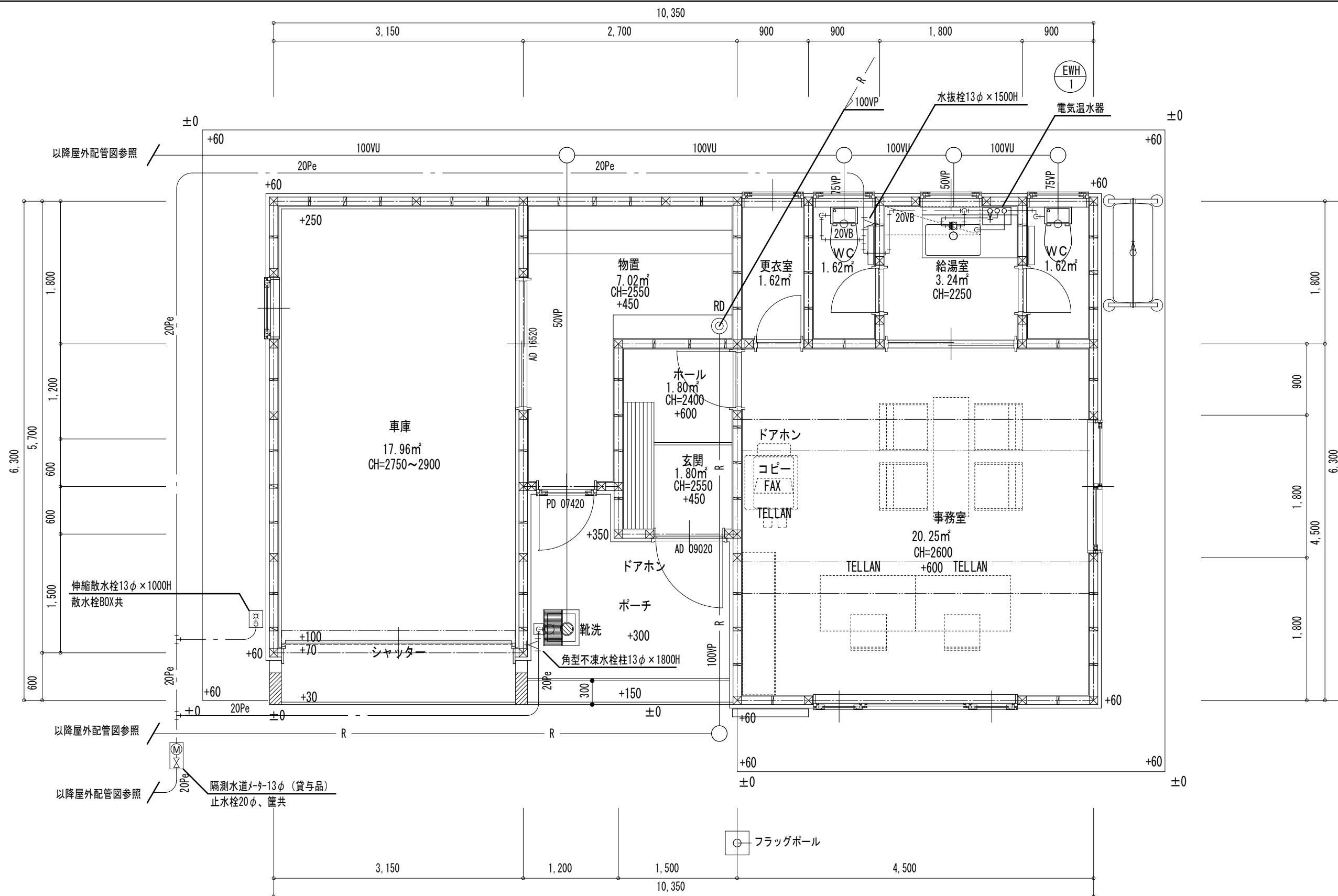


備考



チカラ総合設計株式会社

1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号
建設大臣登録 177664号
若本 隆志工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名 屋外配管図・機器表図番 HV-MHAI
縮尺 図示
年月日 R07.07.21承認 担当
機械 03



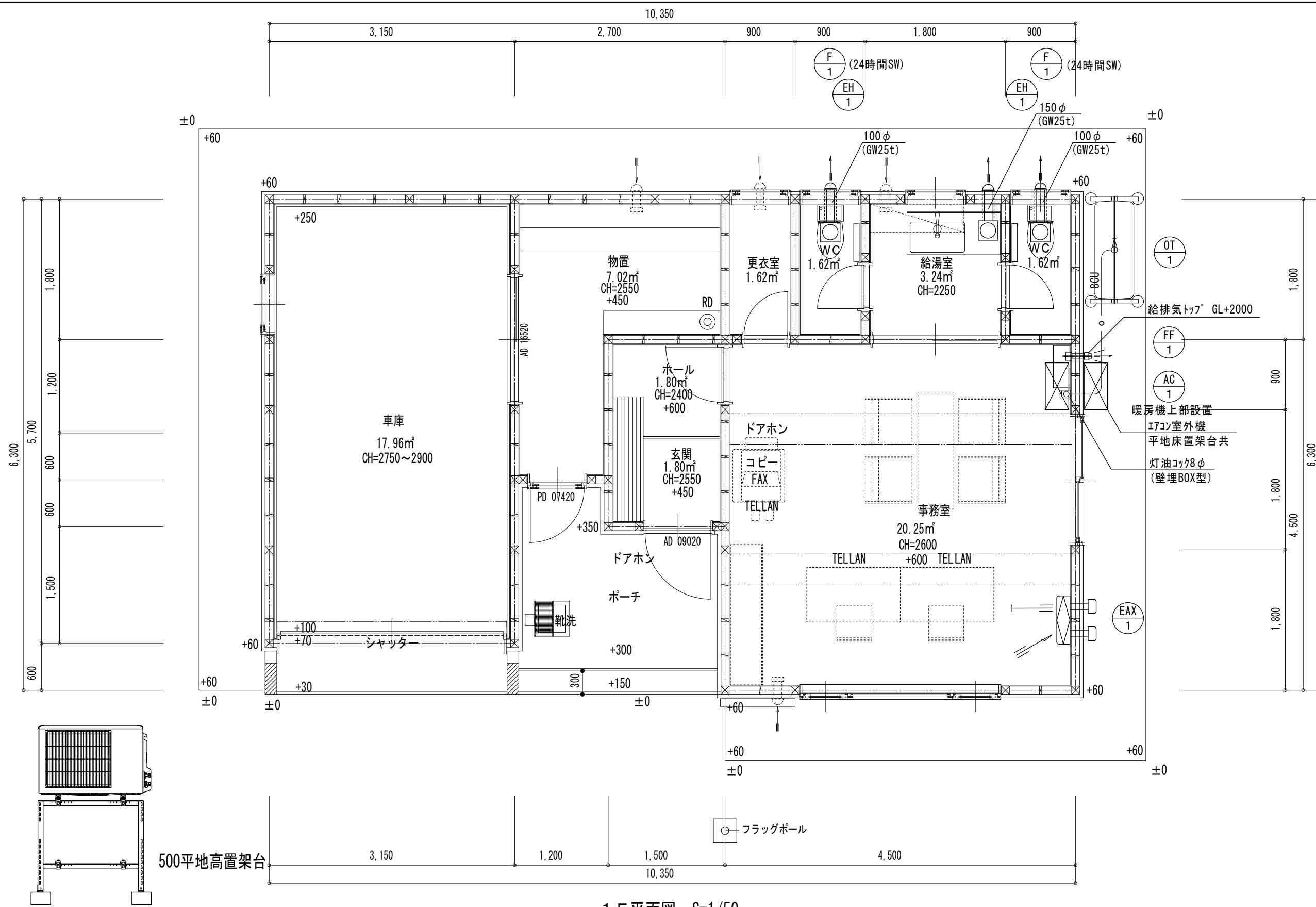
1F 平面図 S=1/50

※給湯・給水管は極力隠蔽配管とする

備考	1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事 図面名 衛生設備図	HV-JIK	機械
				縮尺 図示	
				年月日 R07.07.21	担当 04



チカラ総合設計株式会社



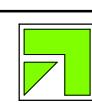
1F平面図 S=1/50

エアコン室外機周り詳細図

※ 給気口は建築工事とする。

※ 冷媒配管は保温材付被覆銅管6.35φ×9.52φのペアチューブとする。

備考



チカラ総合設計株式会社

1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

1級建築士
建設大臣登録 177664号
若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名 冷暖房・換気設備図

図番 HV-MKNK
縮尺 図示
年月日 R07.07.21

機械
承認
担当
05